



## 収納ブロック

MSF☆☆ - 34(49)BSTR(L)  
 MSF☆☆ - 34(49)BTH  
 MSF☆☆ - 62(77)BNWHER(L)  
 MSF☆☆ - 62(77)BWHER(L)  
 MSF☆☆ - 64BGHE  
 MSF☆☆ - 64BNGHER(L)  
 MSF☆☆ - 64BOGHER(L)  
 MSFBN - 7515(16・19)FRD  
 MSFBN - 8519FRD

## 取扱説明書

## 取付・設置説明書

### もくじ

#### 取扱説明書

・安全上のご注意	1～3
・ご使用に際して	4～12
・お手入れ方法	12
・ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて／アフターサービスについて／ホルムアルデヒド発散区分／VOC放散性能	13

#### 取付・設置説明書

・安全上のご注意	14
・各部の名称	15～18
・製品寸法図	19～29
・取付・設置前の確認	30～36
・取付・設置方法	37～88
・GAGGENAU（ミーレ）食洗機の配管	89
・GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け	90～91
・ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け	92～93
・点検口の取り外し、取付け	94
・扉（丁番）の取り外し、取付／扉（丁番）の調整	95
・ガラス扉用丁番本体の取付け／ガラス扉（丁番）の取り外し、取付け	96
・ガラス扉（丁番）の調整	97
・引出し前板の調整	98
・間口150引出し前板の調整	99
・開き扉の調整	100
・取付・設置後の点検・清掃／ホルムアルデヒド発散区分／VOC放散性能	101

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■取扱説明書は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



# 取扱説明書

## 安全上のご注意



必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。  
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

### 警告

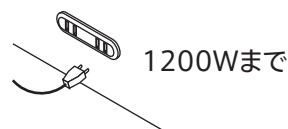
分解・修理・改造は絶対にしないでください。



分解・修理・改造禁止

感電、発火、ケガ、異常動作の原因になります。  
故障と思われたときは、お買い上げの販売店または、  
最寄りの弊社にご連絡ください。

電源コンセントの表示容量（ワット）を超える  
電気器具を使わないでください。



発熱により、火災の原因になることがあります。

D種接地工事を行ってください。



故障や漏電の時に感電する恐れがあります。  
設置する家電等にアース線が必要な場合は、指定さ  
れたマニュアルに従い工事側で手配してください。

電源コンセントに水をかけないでください。



感電や火災の原因になることがあります。

## ⚠ 注意

扉や引き出しにぶら下がらないでください。



扉や引き出しが外れて、ケガをする恐れがあります。

扉を大きく開け過ぎないでください。



扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のネジを締め直してください。



扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

ガラス扉に強い衝撃を与えないでください。



ガラスが割れて、ケガをする恐れがあります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。



感電の原因となることがあります。

棚受け（ダボ）は、確実に奥まで差し込んでください。



棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

雷時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

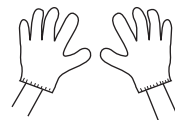


雷による一時的な過電流で電子部品が損傷する恐れがあります。

お手入れの際は、必ず手袋を着用してください。



手袋着用



銅板の切り口や角で手を切る恐れがあります。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



万一故障したとき、火災の原因になることがあります。

交流100V以外では使用しないでください。



火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店・電気工事店に交換をご依頼ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものをのせたり、挟み込んだりしないでください。



電源コードが破損して、感電・火災の原因になります。

食洗機の使用や使用直後は、食洗機周辺に手を触れないでください。



放射する熱などで熱くなり、やけどの恐れがあります。

組込まれる機器・水栓金具等については、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。



使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

電源プラグの刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。



火災の原因になります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。



発熱によって火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たないでください。



電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って引き抜いてください。



# ご使用に際して

---

## ■ユニット、扉について

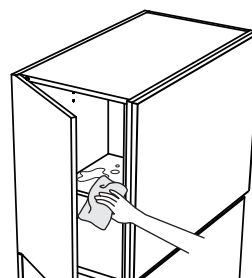
塩素系漂白剤・弱アルカリ性洗剤・ガソリン・シンナー・アルコール・ミガキ粉・研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。

表面塗装の剥がれ、破損、変質、変色の恐れがあります。



水が付着した場合は、すぐに拭き取り、常に清潔な状態を保ってください。

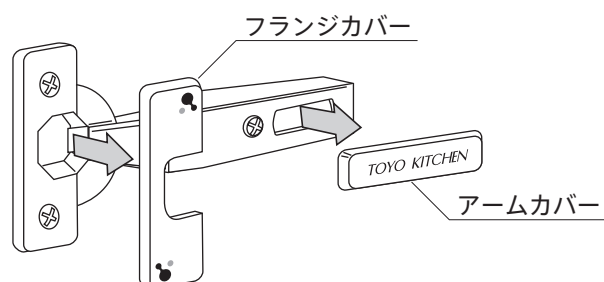
ふくれ、剥がれの原因になります。



## ■扉について

### 扉（丁番）の調整

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



#### ●上下方向の調整

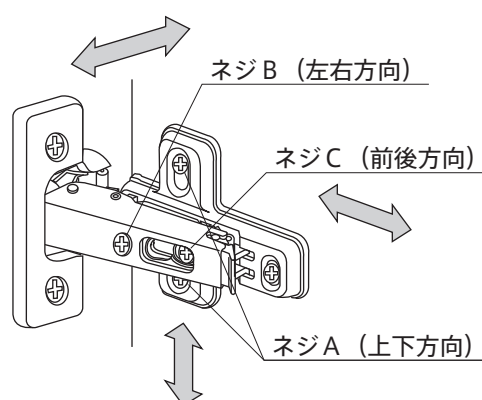
・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

#### ●左右方向の調整

・ネジBで調整します。

#### ●前後方向の調整

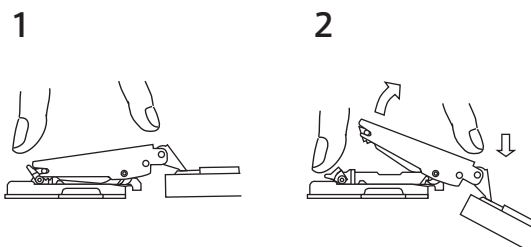
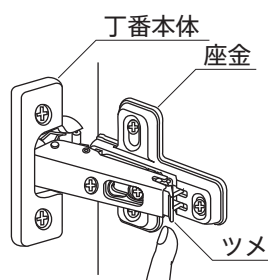
・ネジCで調整します。  
※基本的には調整しません。



### 扉（丁番）の取り外し、取付け

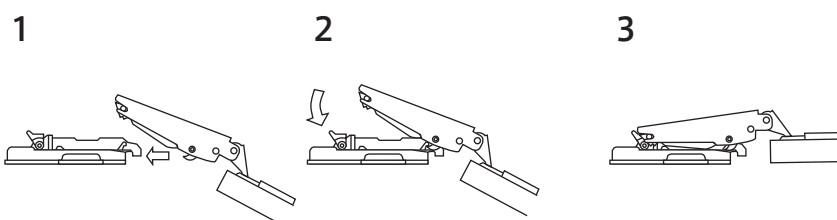
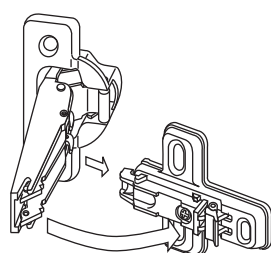
#### ●取り外し

・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



#### ●取付け

・丁番本体を座金に取付けます。



## ■ガラス扉について

### ガラス扉（丁番）の調整

#### ●上下方向の調整

- ・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

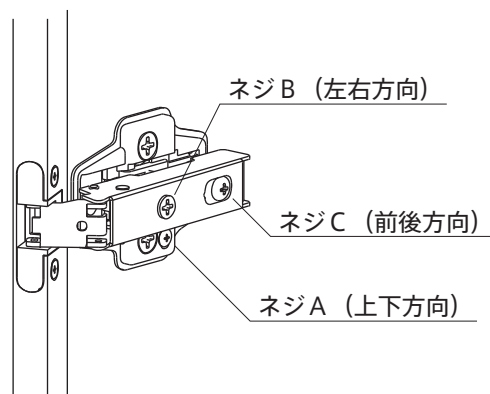
#### ●左右方向の調整

- ・ネジBで調整します。

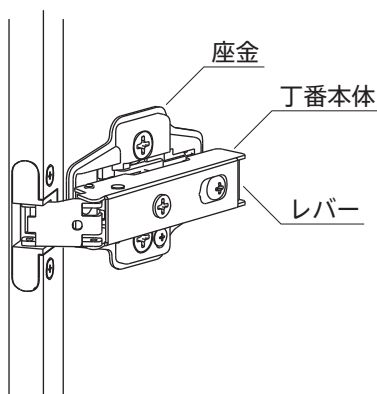
#### ●前後方向の調整

- ・丁番本体のネジCをゆるめ、前後の位置を定めて固定します。

※基本的には調整しません。

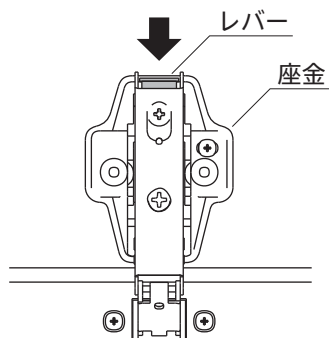


### ガラス扉（丁番）の取り外し、取付け



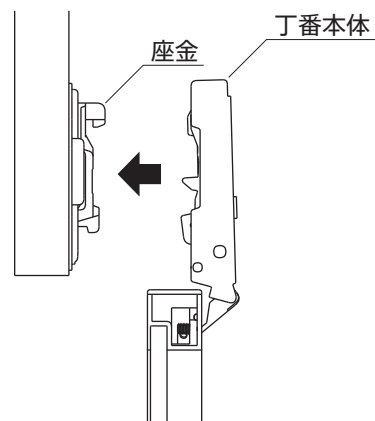
#### ●取り外し

- ・レバーを押して座金から丁番本体を取り外します。



#### ●取付け

- ・丁番本体を座金に取付けます。



## ■引出しについて

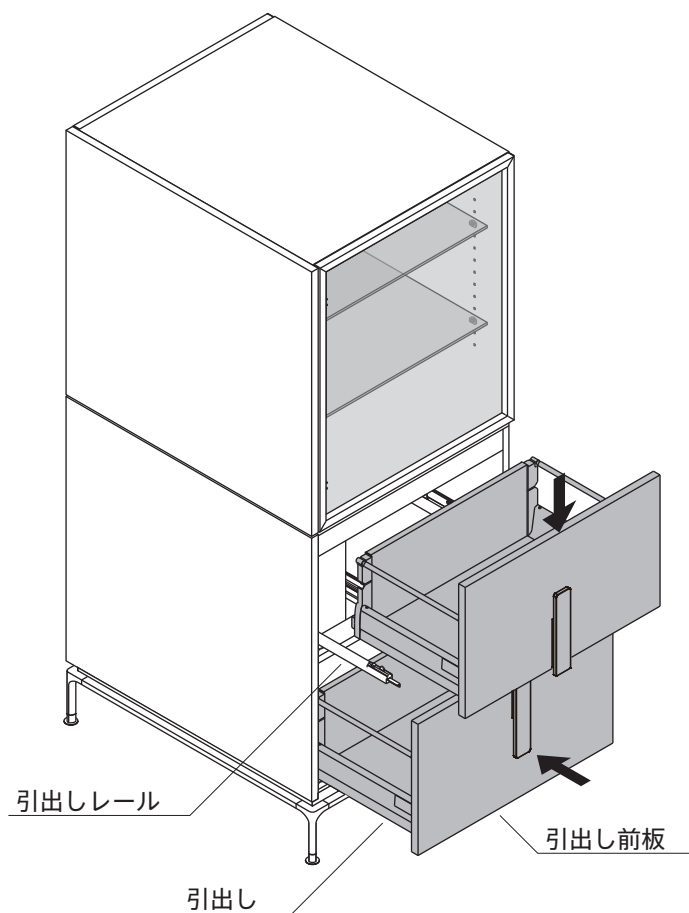
### 引出しの取り外し、取付け

#### ●取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引出します。
- ・引出しを持ち上げて取り外します。
- ※引出し前板を持って取り外さないでください。

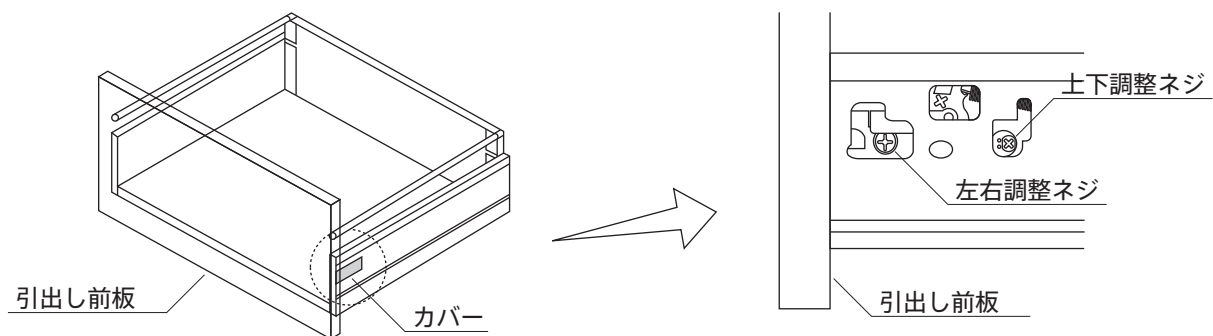
#### ●取付け

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。



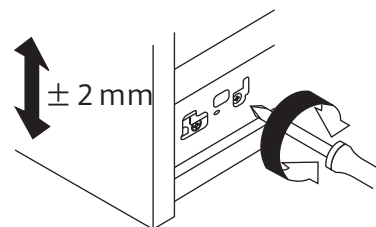
## 引出し前板の調整

- ・ 引出し側板左右外側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ・ 調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



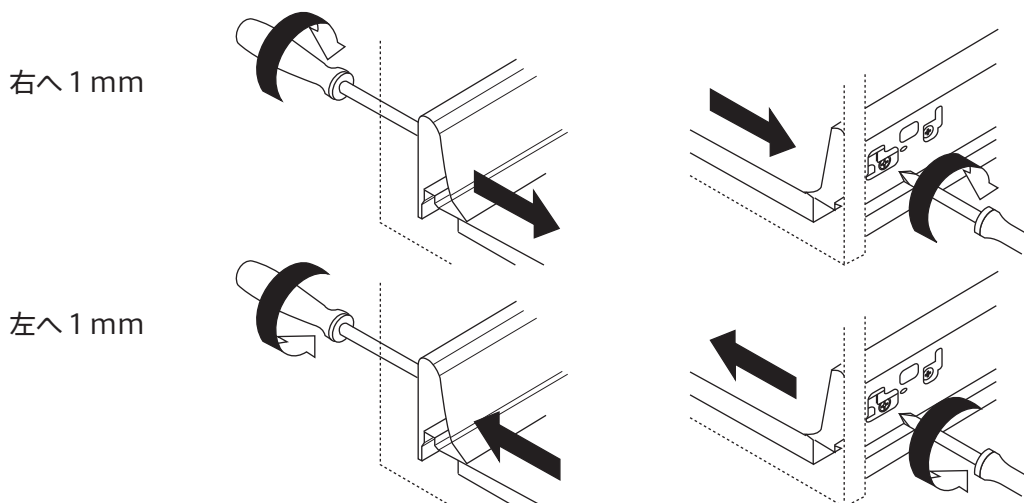
### ●上下方向の調整

- ・ 上下調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。  
± 2 mm調整できます。



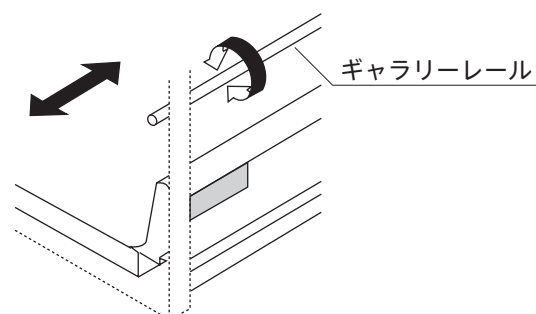
### ●左右方向の調整

- ・ 左右調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。  
± 1 mm調整できます。



### ●傾き調整

- ・ ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



## 間口150引出し前板の調整

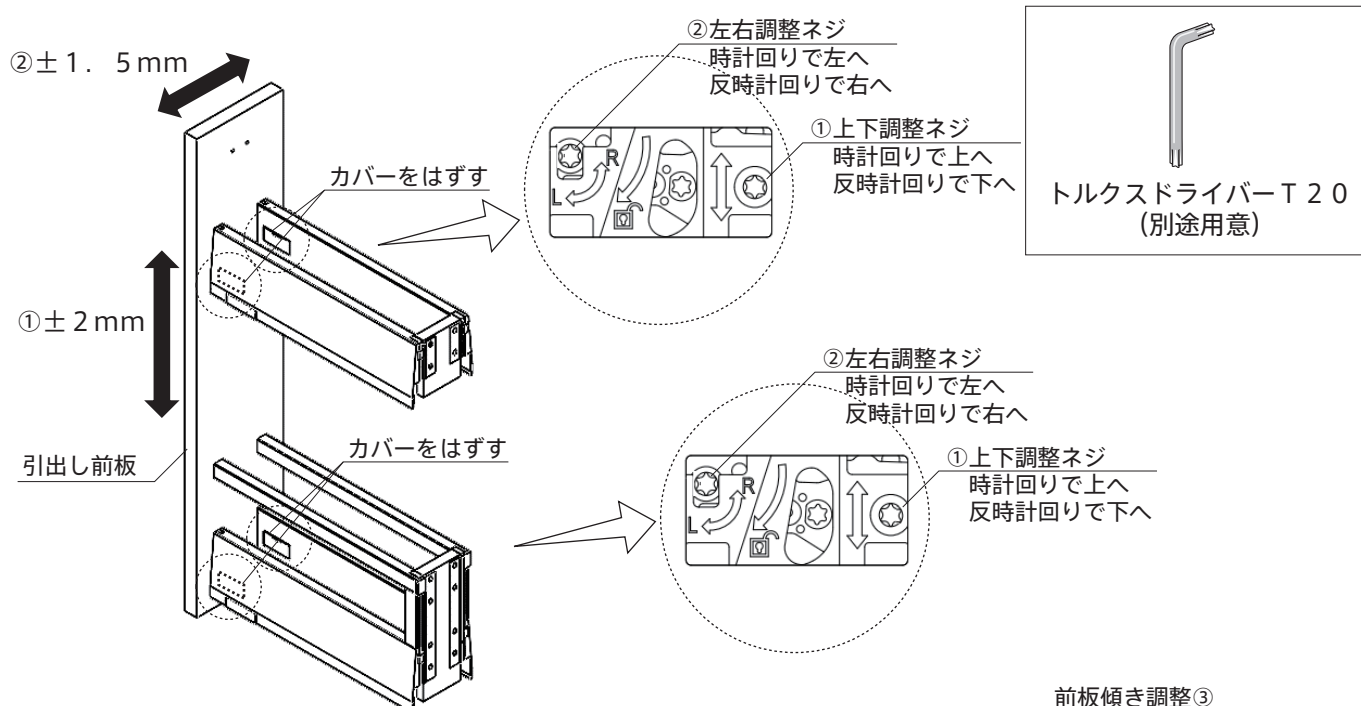
- ・引出し前板の目地を確認し、調整を行います。
- ・引出し手前の内側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ・調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。

### ●上下方向の調整①

- ・上下調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の上下方向を調整します。  
±2 mm調整できます。

### ●左右方向の調整②

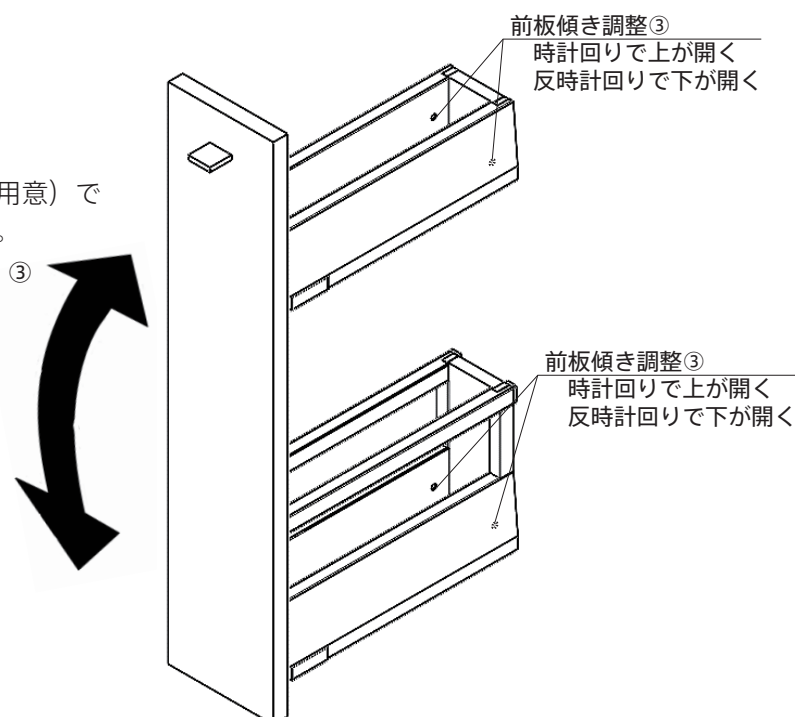
- ・左右調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の左右方向を調整します。  
±1.5 mm調整できます。



- ・引出し後方の内側で調整を行います。

### ●傾きの調整③

- ・傾き調整をトルクスドライバー（別途用意）で回して引出し前板の傾きを調整します。

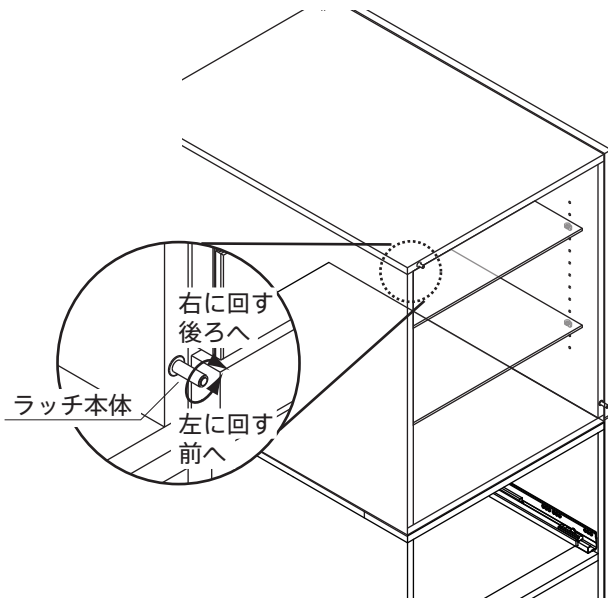


## 開き扉の場合

- ・扉のラッチ付近を軽く押すだけで扉が開きます。
- ※扉を閉める際は最後まで手で押し込んでください。
- ※接地部（マグネット受け座、ラッチ本体先端）が汚れると、マグネットが弱くなるため、掃除をしてきれいに保ってください。

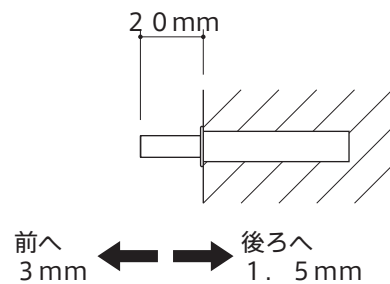
## ●ラッチのストロークの調整

- ・扉が開いている状態で、ラッチ本体を回して、ストロークを調整してください。
- ※誤作動防止のためストローク調整は調整範囲内にしてください。
- ※調整代を指定寸法以上に長くすると破損の原因になります。



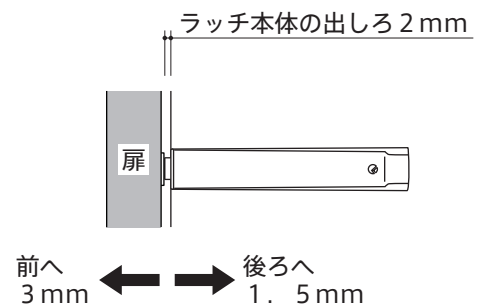
### ■扉が開いた状態

ガラス開き扉ユニット【側面図】



### ■扉が閉じた状態

開き扉ユニット【側面図】

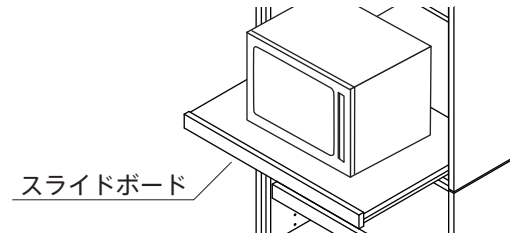




## ■スライドボードについて

家電製品を使用する時は、必ずスライドボードを一杯まで引き出して、安定した状態で使用してください。

家電製品を使用した後で収納庫内に収納する場合は、家電製品が室温レベルに下がるまで待ってから、収納してください。オーブンレンジ、炊飯器、電気ポット、オーブントースター等の水蒸気や高温の熱がユニット内にこもり、ユニットの変形及び破損の原因になります。また、水蒸気が家電製品のコンセントに付着して、感電や故障の恐れがあります。なお、オーブンレンジ等を収納する場合は、壁に接する事がない様スライドボードの中央に配置してください。過熱、火災の原因になります。

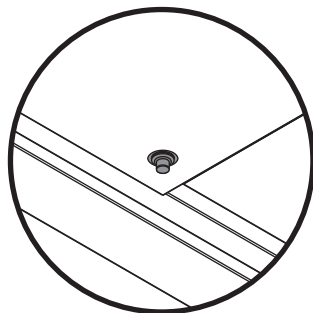
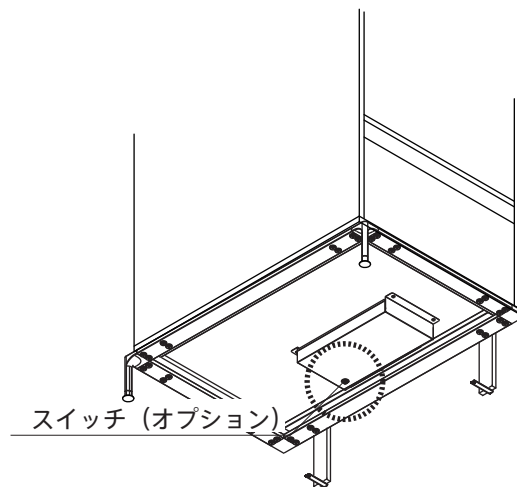


## ■LED（オプション）について

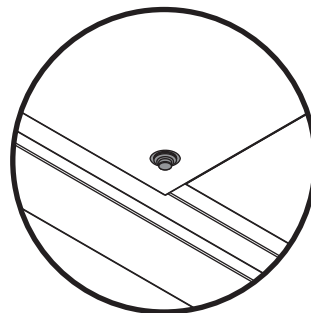
- ・ ご使用になる際はスイッチを押してください。
- ・ スイッチまわりに水等をかけないでください。

※漏電や誤動作の原因になります。

【ユニット底板裏面にスイッチがある場合】



ON



OFF

## ■耐荷重

ダストボックス (W300)	15kg
〃                  (W450)	20kg ※1箱10kgまで
スライドバスケット (W300)	15kg
〃                  (W450)	12kg
開き扉ユニット	15kg
引出し (W300～600)	30kg
〃                  プッシュオン	30kg
間口150引出し	20kg
スライドボード (家電タイプ/両面家電タイプ/食洗家電タイプ)	25kg
〃                  (側面家電タイプ)	20kg
棚板	15kg

※ 5kg・・・直径20cmのお皿15枚程度を目安にしてください。

※均等に物をのせた場合の耐荷重です。

## ■棚板の位置変え

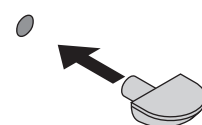
### 棚板

棚板は、お好みの位置に変えられます。  
棚板を取り外し、棚受け（ダボ）の位置を変えてください。

前面にはツメ付き、背面にはツメ無しを差し込みます。

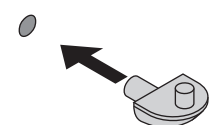
### 【前面】

棚受け（ダボ）  
ツメ付き



### 【背面】

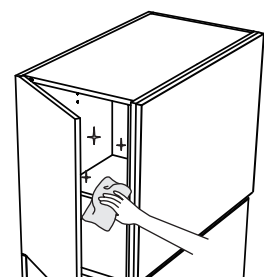
棚受け（ダボ）  
ツメ無し



# お手入れ方法

通常のお手入れは、柔らかい布を水またはお湯に浸し、よく絞ってから拭いてください。

汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で拭きしてください。



# ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名、住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。  
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

# アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又はトーヨーキッチンカスタマーサービスにお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

・ ご氏名 ・ ご住所 ・ お電話番号 ・ お買い上げ日 ・ 異常の内容 ・ 品番

■製品の保証期間はご購入後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

# ホルムアルデヒド発散区分

ホルムアルデヒド発散区分      内装仕上部分および下地部分とも      F☆☆☆☆  
表示ルール      「住宅部品表示ガイドライン」キッチンバス工業会      表示指針による

# VOC放散性能

VOC放散性能      4VOC基準適合（木質建材）  
表示ルール      「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。



# 取付・設置説明書

## 安全上のご注意


必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。
-----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------

### 警告

電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災・感電の原因になることがあります。

D種接地工事を行ってください。

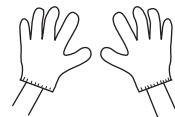


故障や漏電の時に感電する恐れがあります。  
設置する家電等にアース線が必要な場合は、指定されたマニュアルに従い工事側で手配してください。

金属製の製品を取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



鋼板の切り口や角で手を切る恐れがあります。

### 注意

取付・設置完了後は、扉のガタつきが無いことを確認してください。



扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

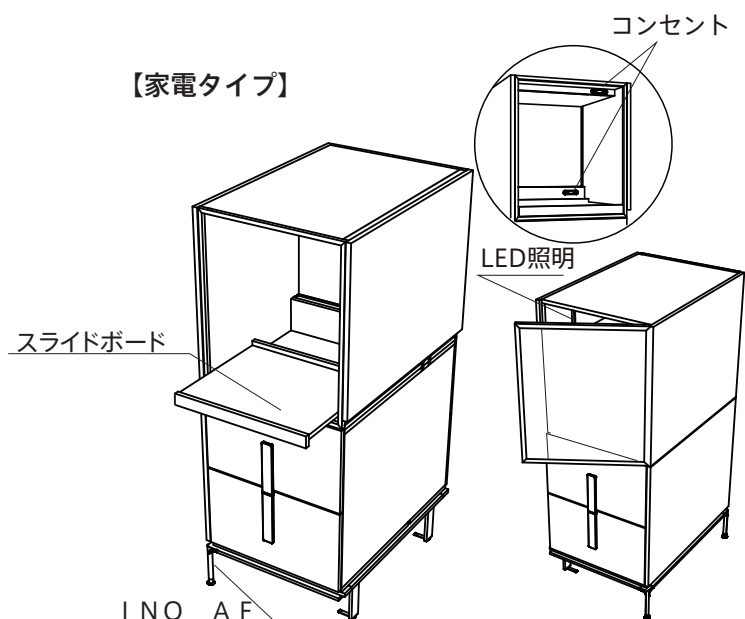
棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）をすき間の無いよう根元まで確実に差し込んでください。



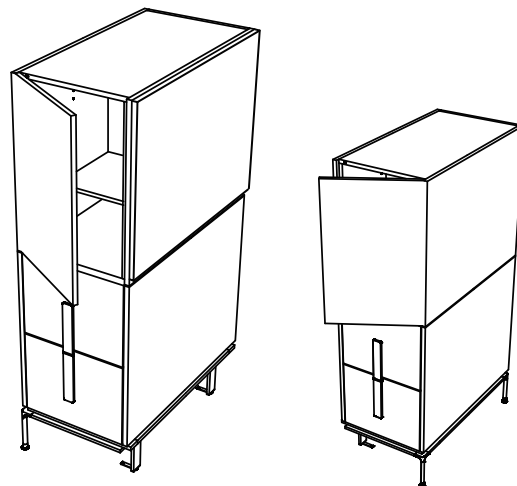
棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

# 各部の名称

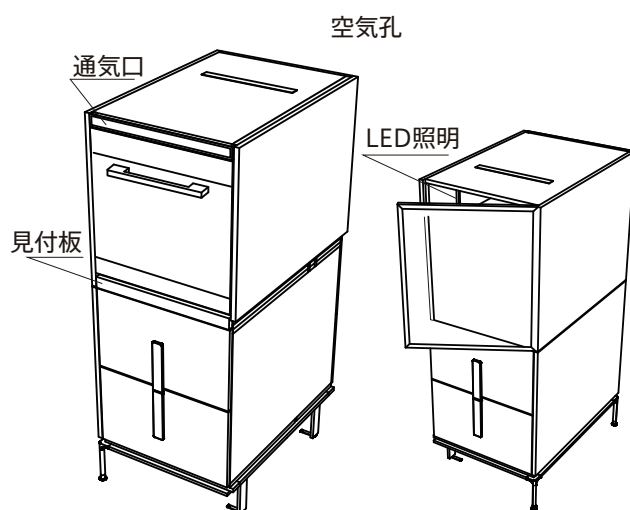
【家電タイプ】



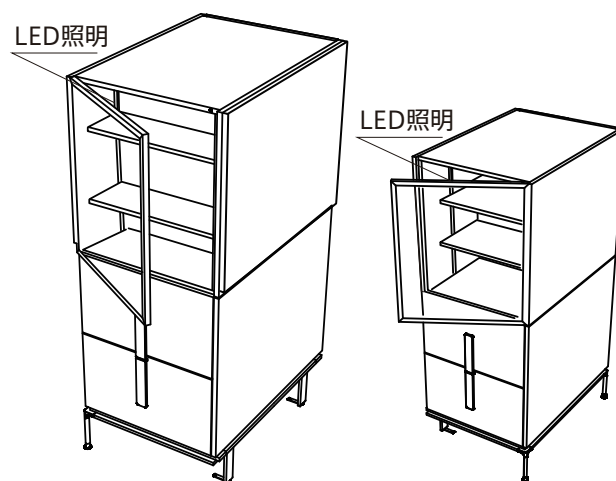
【両面ドアタイプ（開き扉+引出し）】



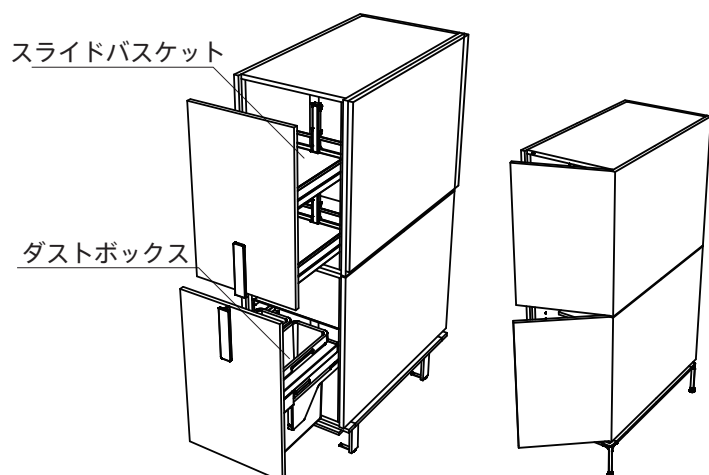
【オープンタイプ】



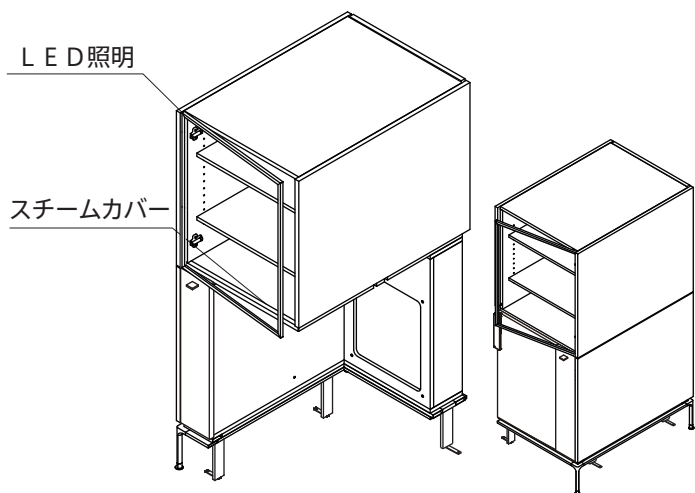
【両面ガラスドアタイプ（ガラス開き扉+引出し）】



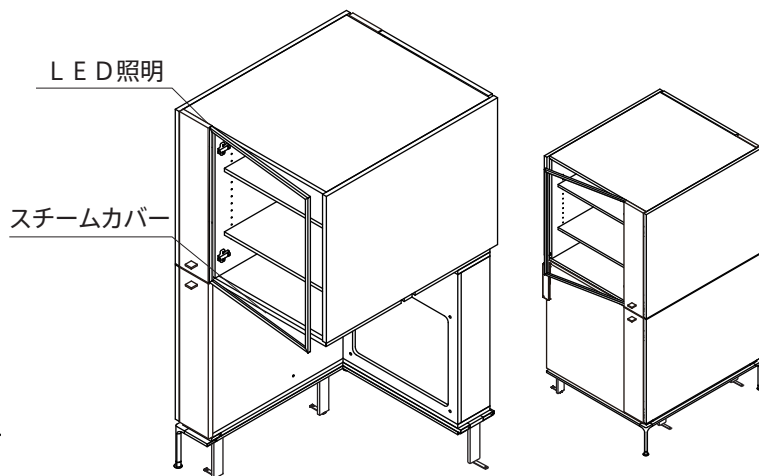
【ダストボックスタイプ】



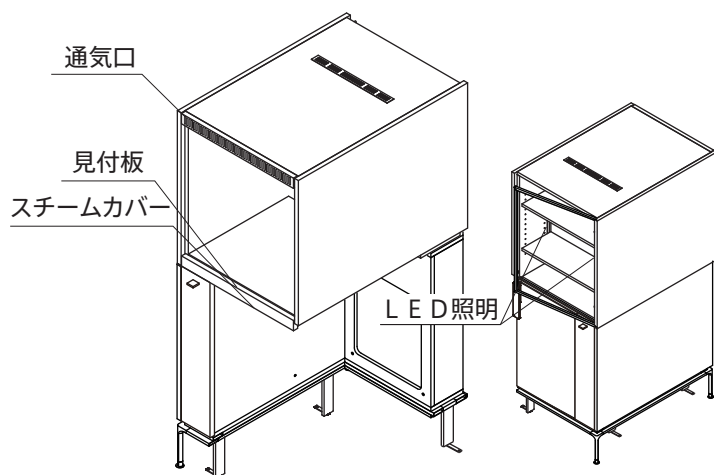
【食洗機タイプ (W600) 】



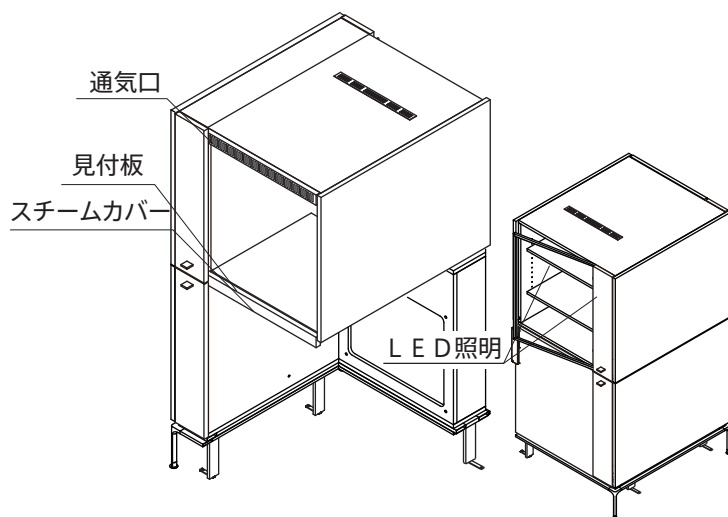
【食洗機タイプ (W750) 】



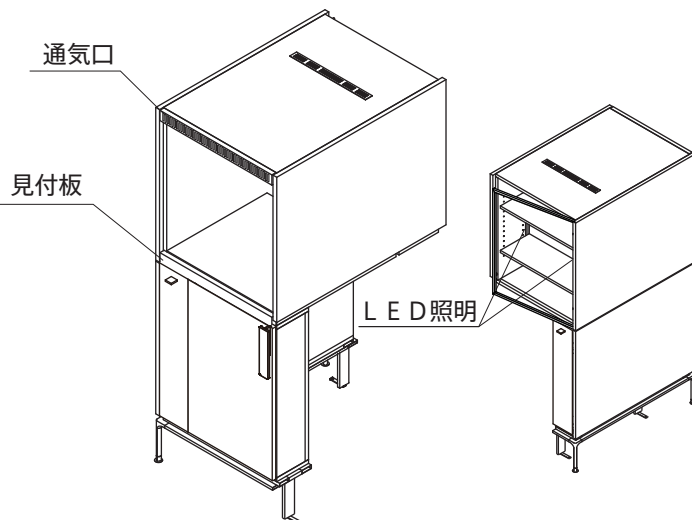
【オープン+食洗機タイプ(同面仕様)W600】



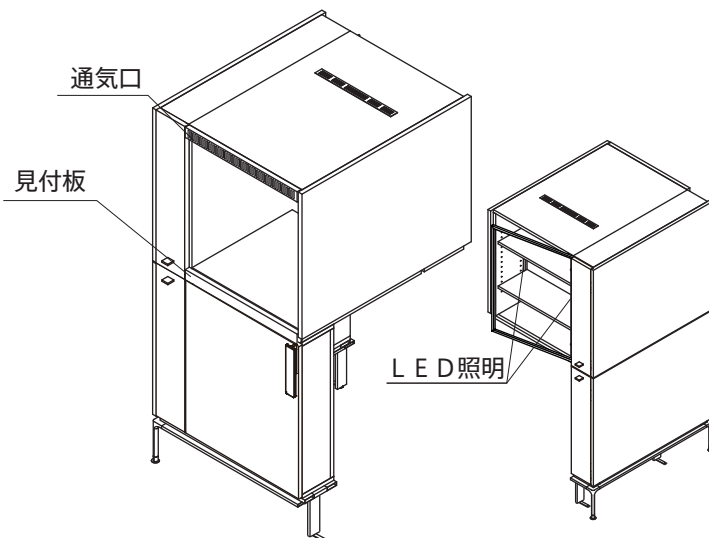
【オープン+食洗機タイプ(同面仕様)W750】

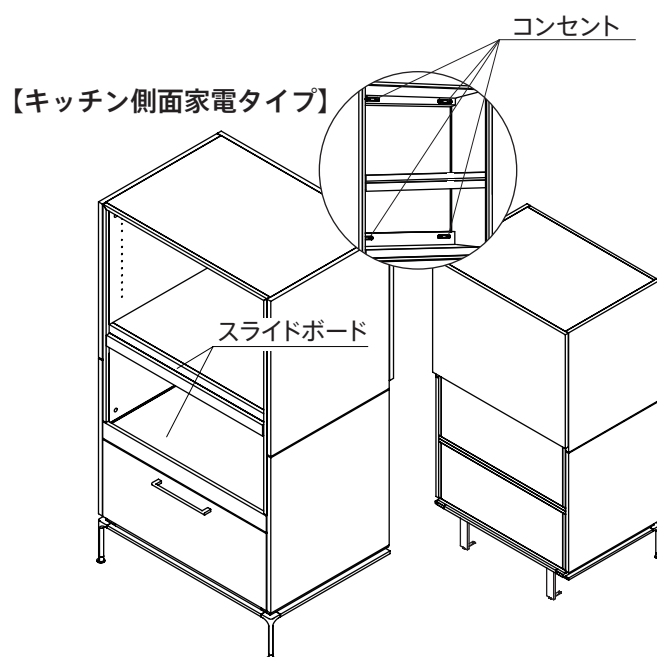
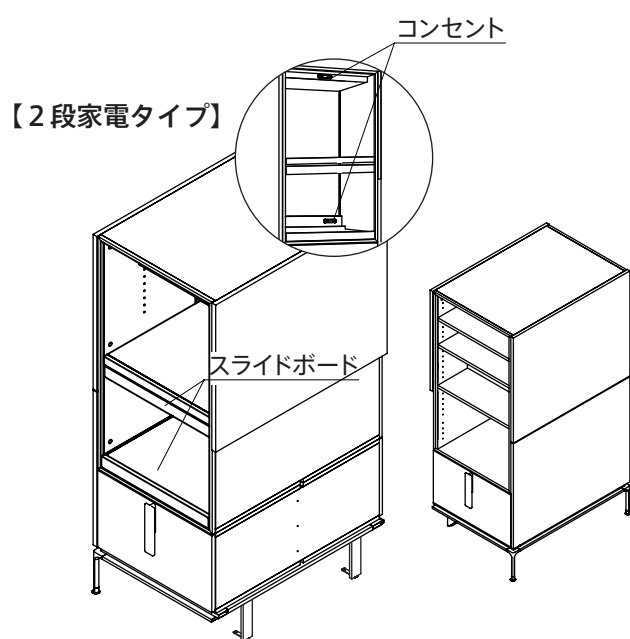


【オープン+食洗機タイプ(反面仕様)W600】

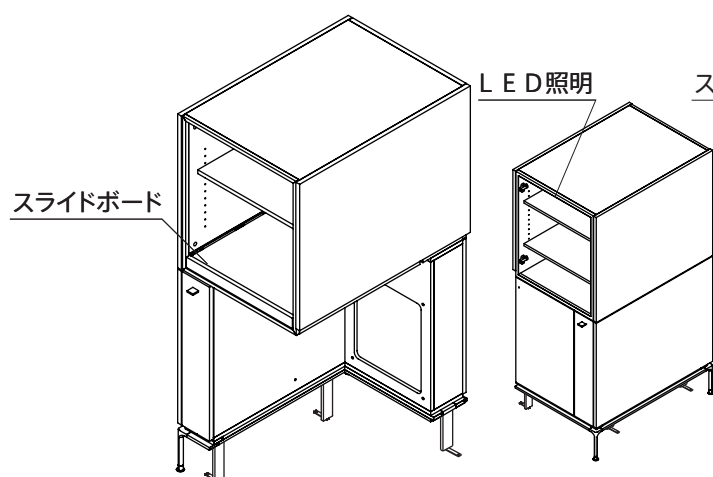


【オープン+食洗機タイプ(反面仕様)W750】

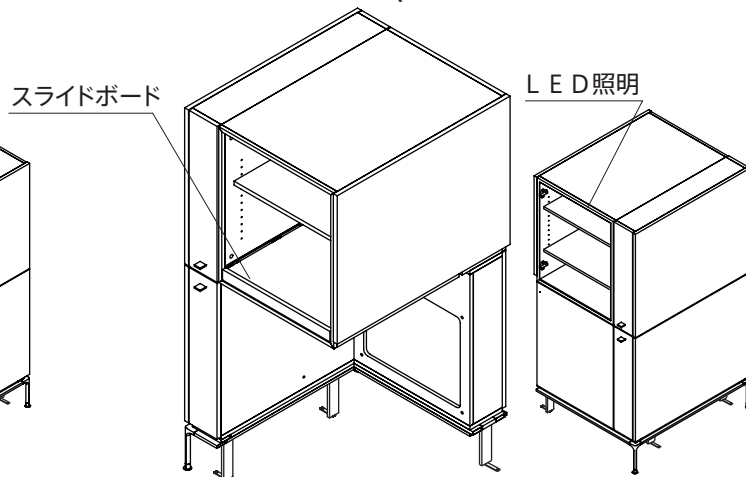




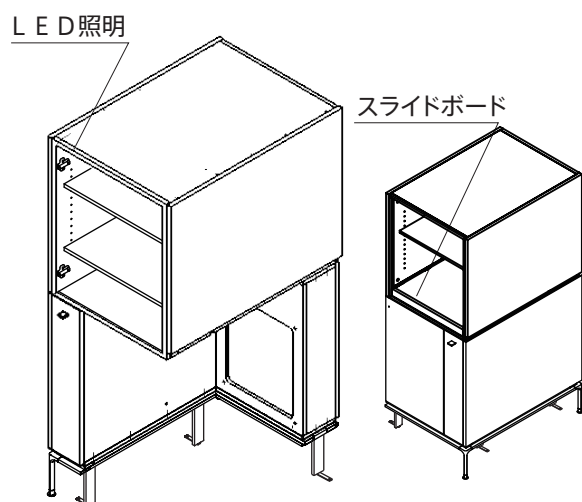
【家電+食洗機タイプ(同面仕様) W600】



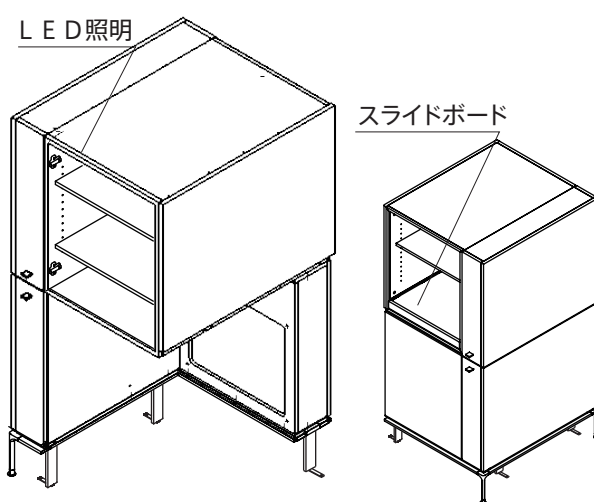
【家電+食洗機タイプ(同面仕様) W750】



【家電+食洗機タイプ(反面仕様) W600】

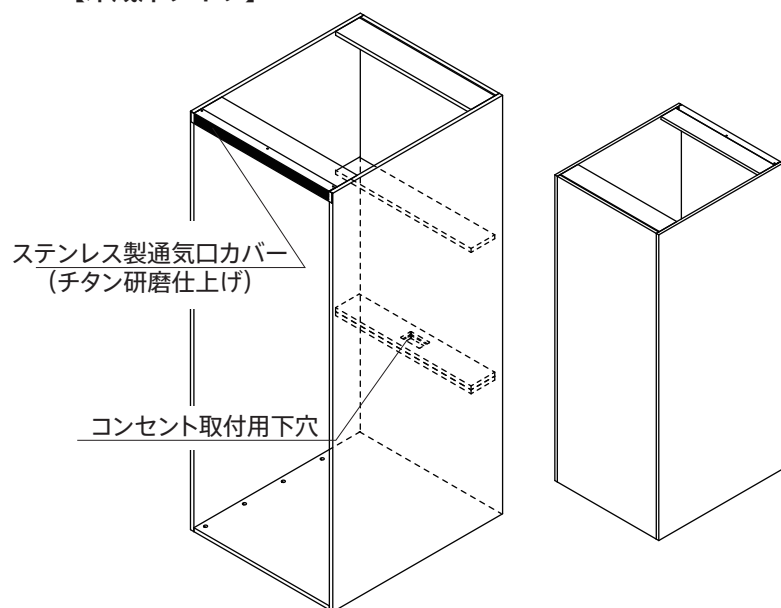


【家電+食洗機タイプ(反面仕様) W750】





## 【冷蔵庫タイプ】



# 製品寸法図

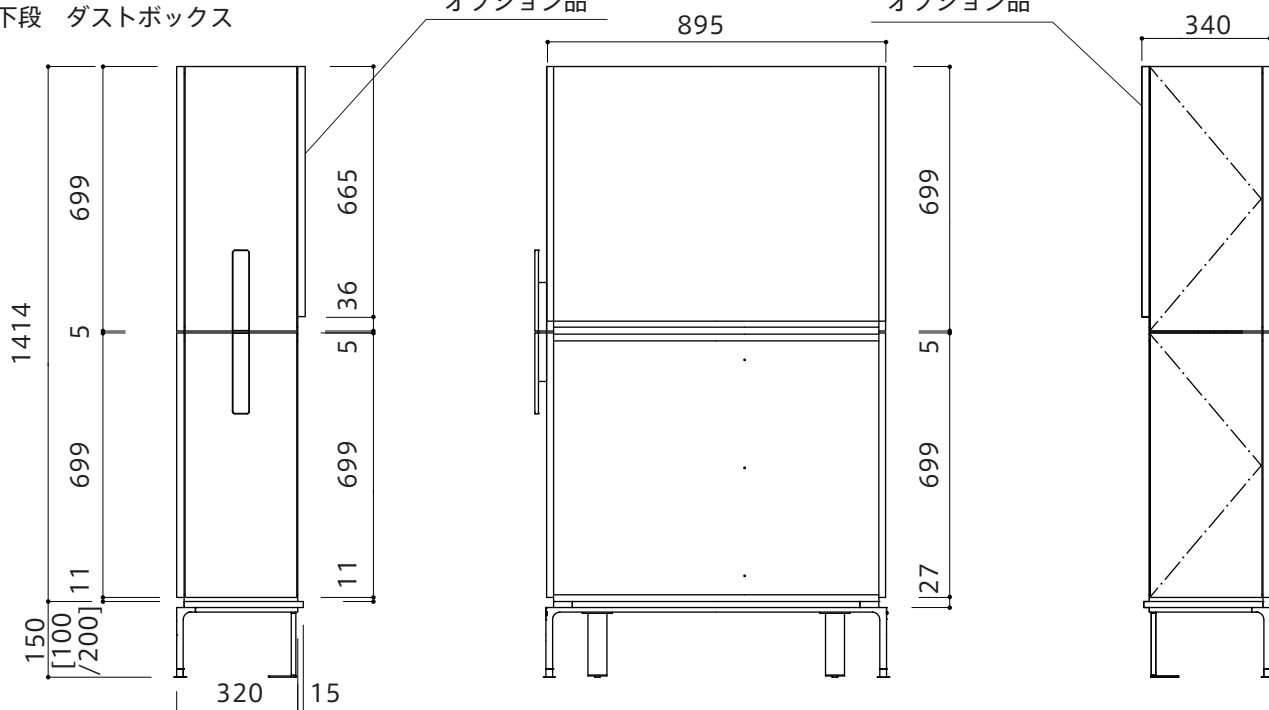
## ■ダストボックスタイプ MSF☆☆-34BSTR(L)

上段 スライドバスケット  
下段 ダストボックス

サイドパネル  
オプション品

サイドパネル  
オプション品

背面上下段 開き扉



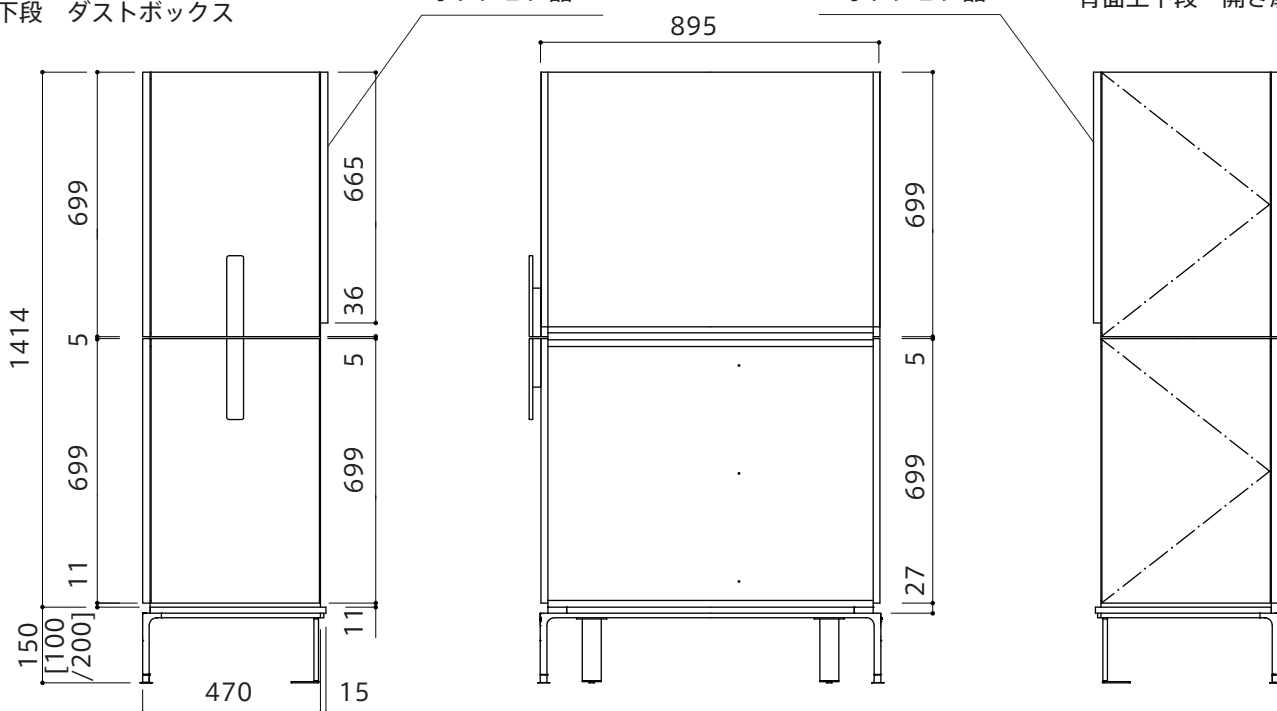
## ■ダストボックスタイプ MSF☆☆-49BSTR(L)

上段 スライドバスケット  
下段 ダストボックス

サイドパネル  
オプション品

サイドパネル  
オプション品

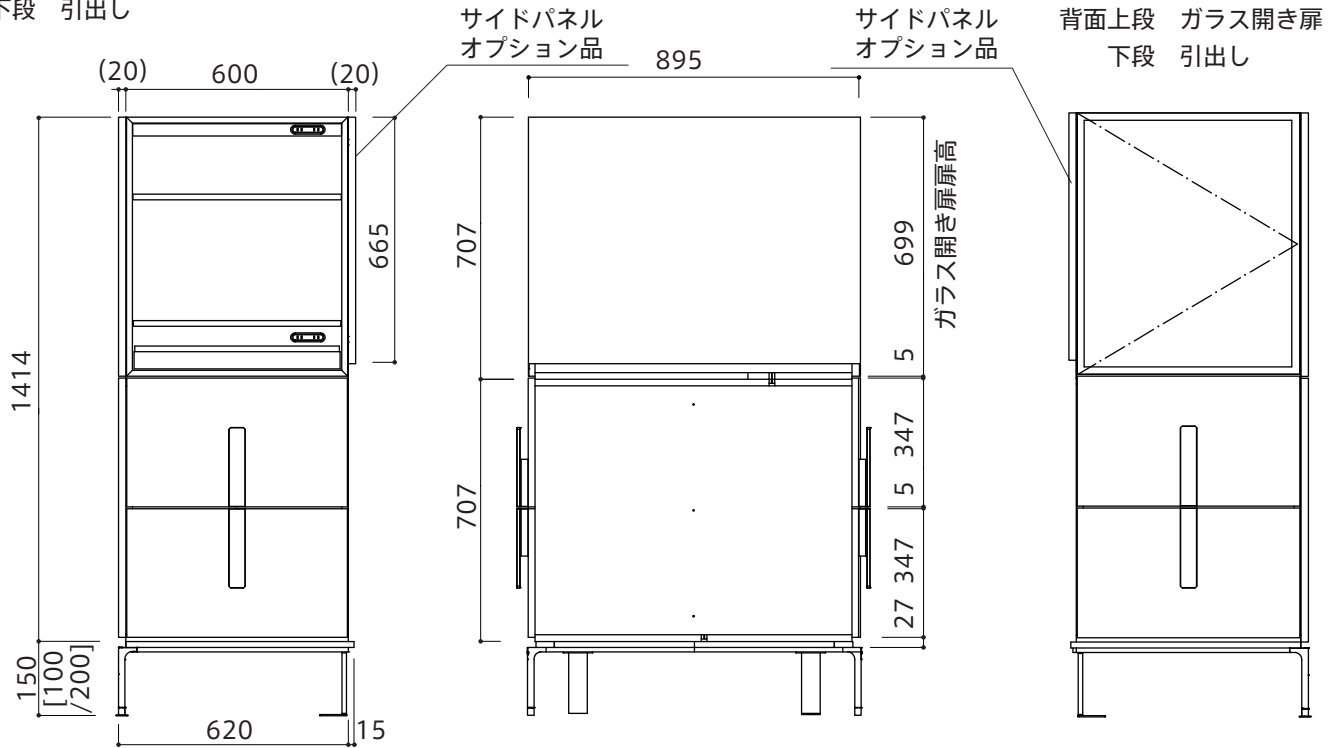
背面上下段 開き扉



■家電タイプ MSF☆☆-64BOGHER(L)

上段 家電収納

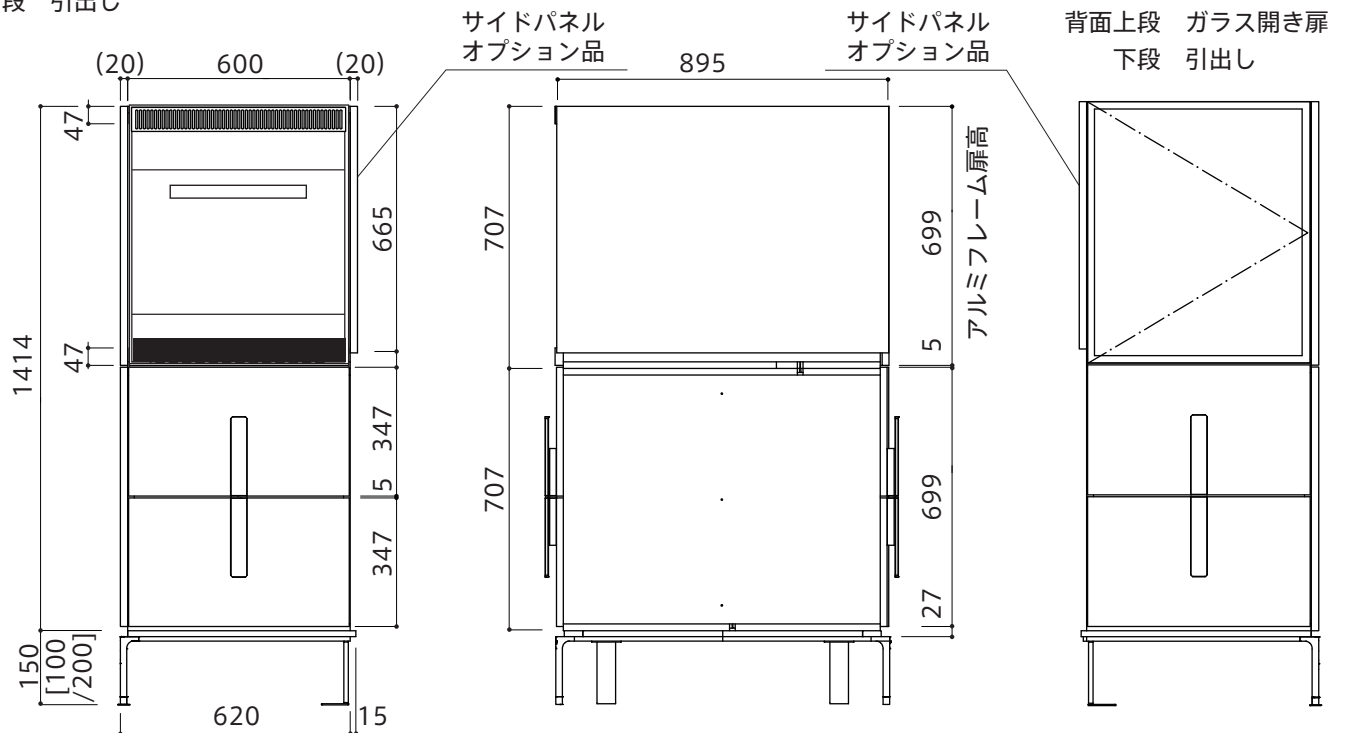
下段 引出し



■オープンタイプ MSF☆☆-64BNGHER(L)

上段 オープン収納

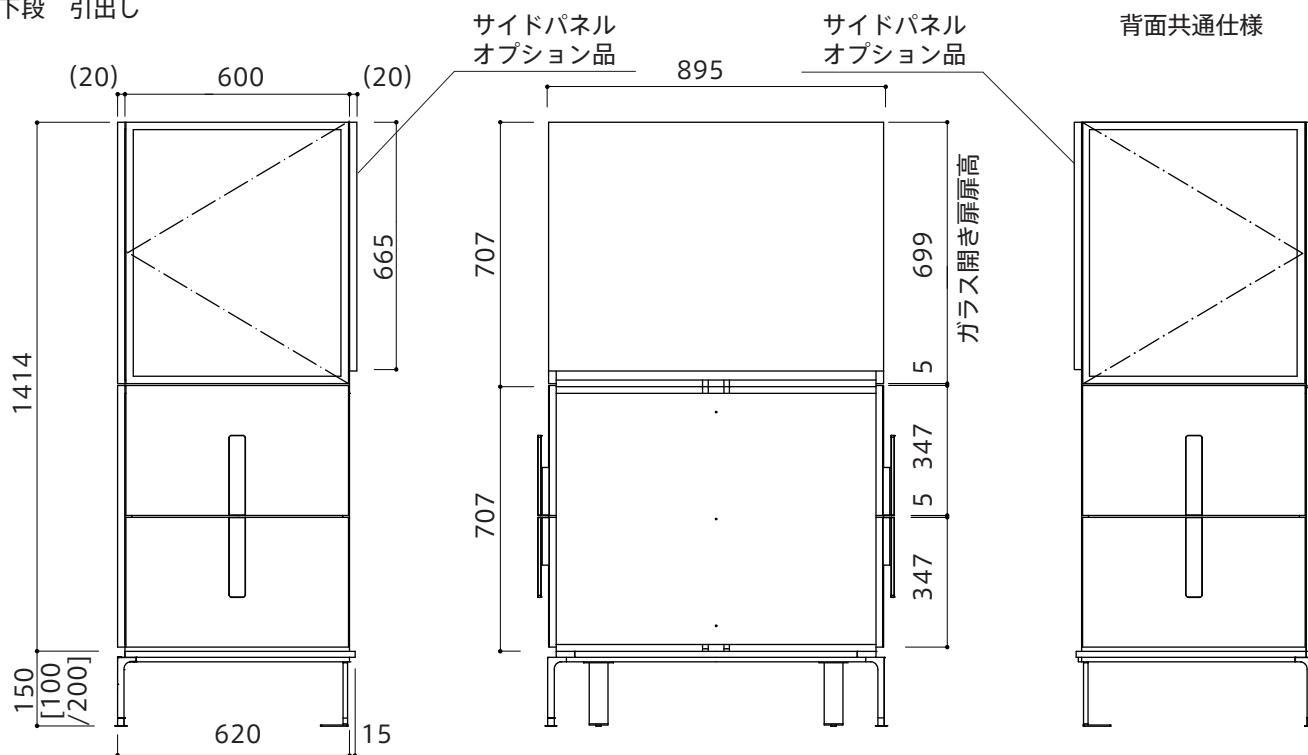
下段 引出し



■両面ガラスドアタイプ（ガラス開き扉+引出し） MSF☆☆-64BGHE

上段 ガラス開き扉

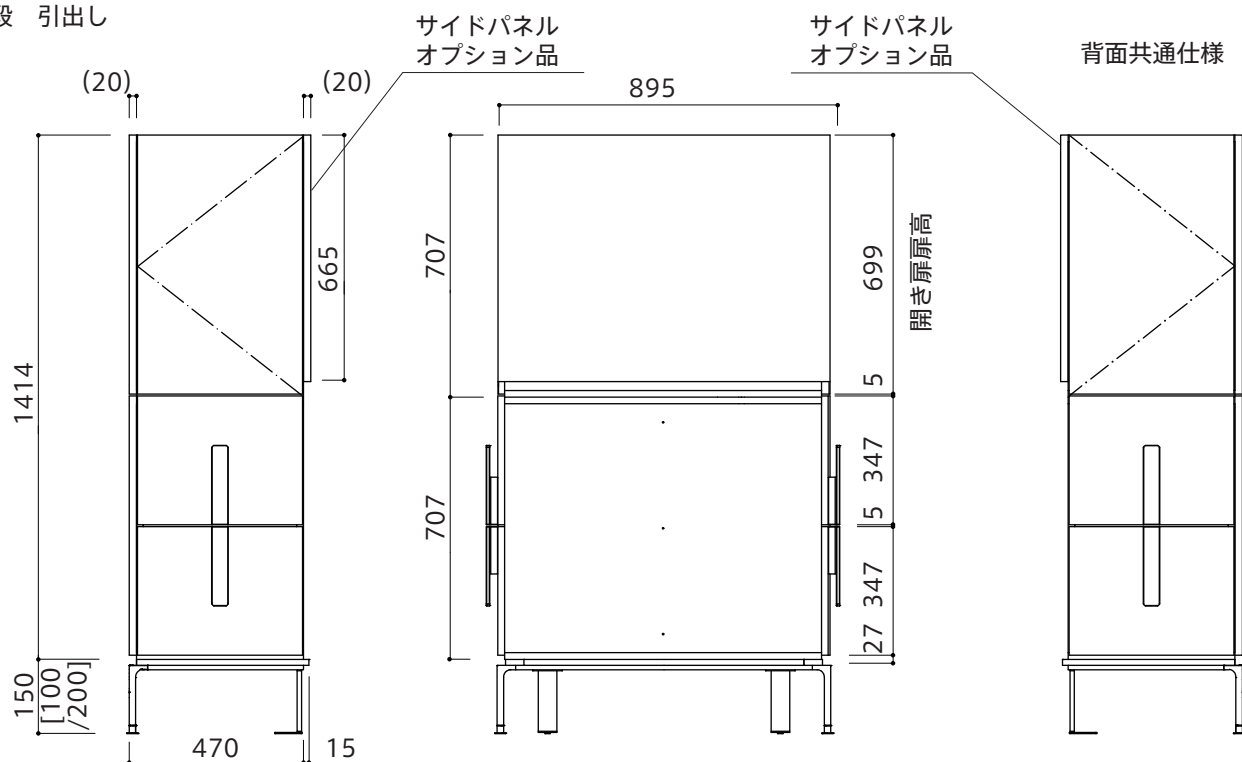
下段 引出し



■両面ドアタイプ（開き扉+引出し） MSF☆☆-49BTH

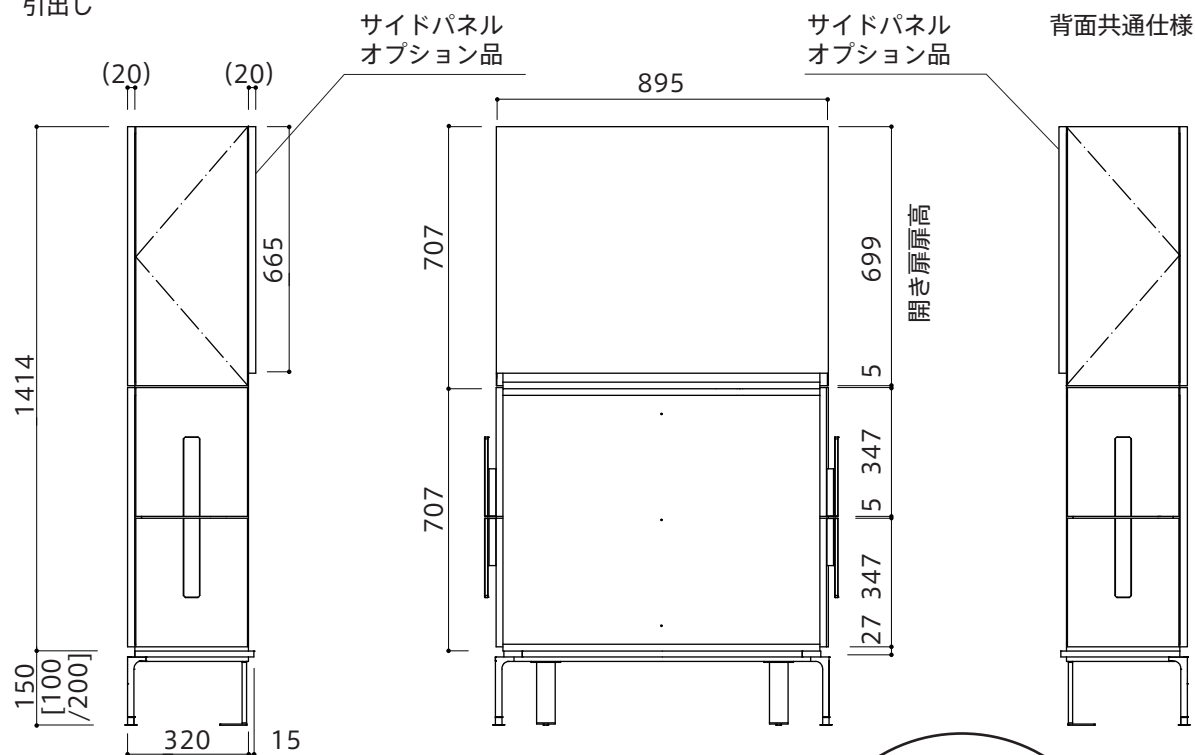
上段 開き扉

下段 引出し

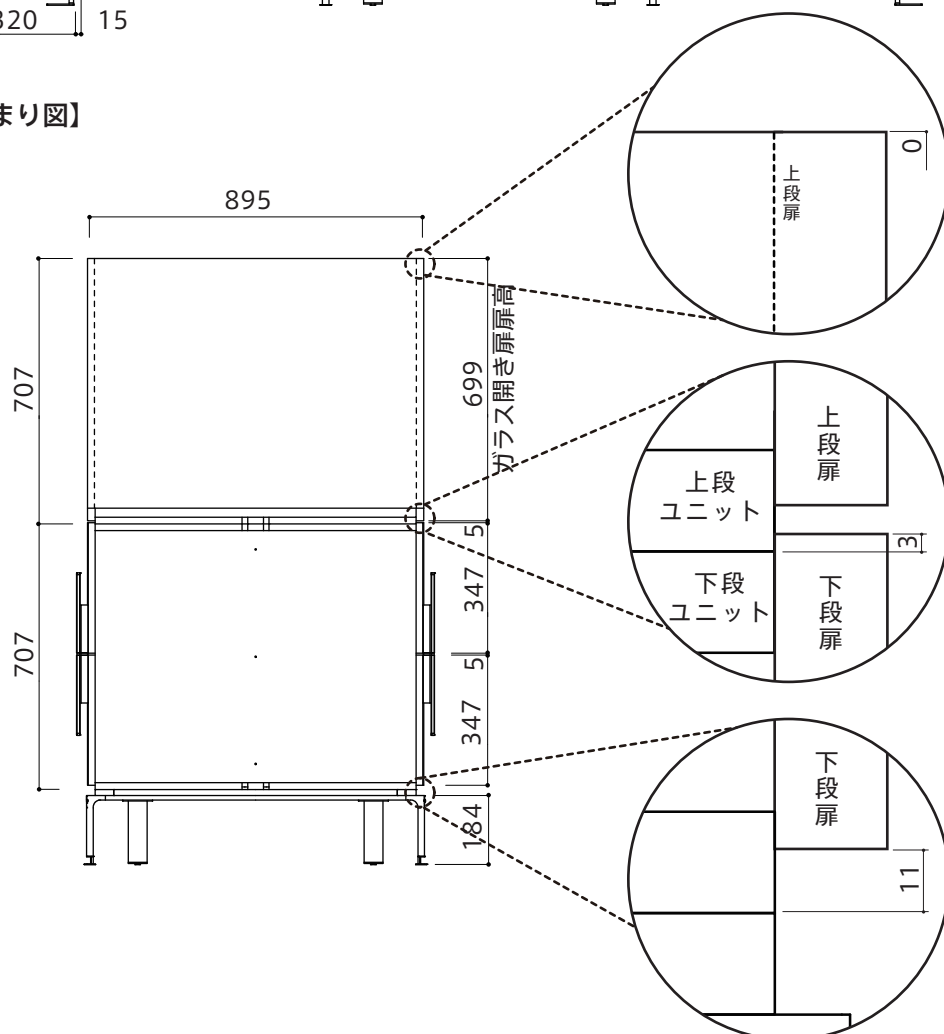


■両面ドアタイプ（開き扉+引出し） MSF☆☆-34BTH

上段 開き扉  
下段 引出し



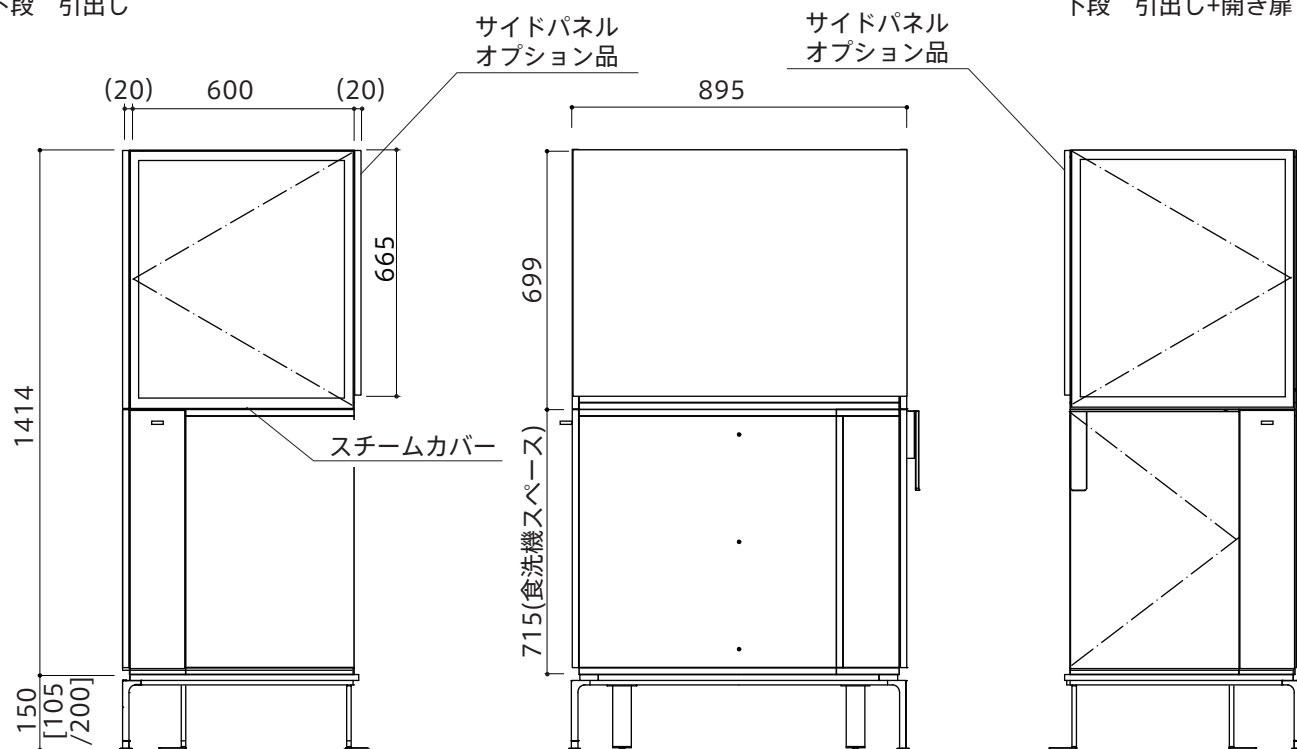
【サイドパネル納まり図】



■食洗機タイプ (W600) MSF☆☆-62BWH(L)

上段 ガラス開き扉  
下段 引出し

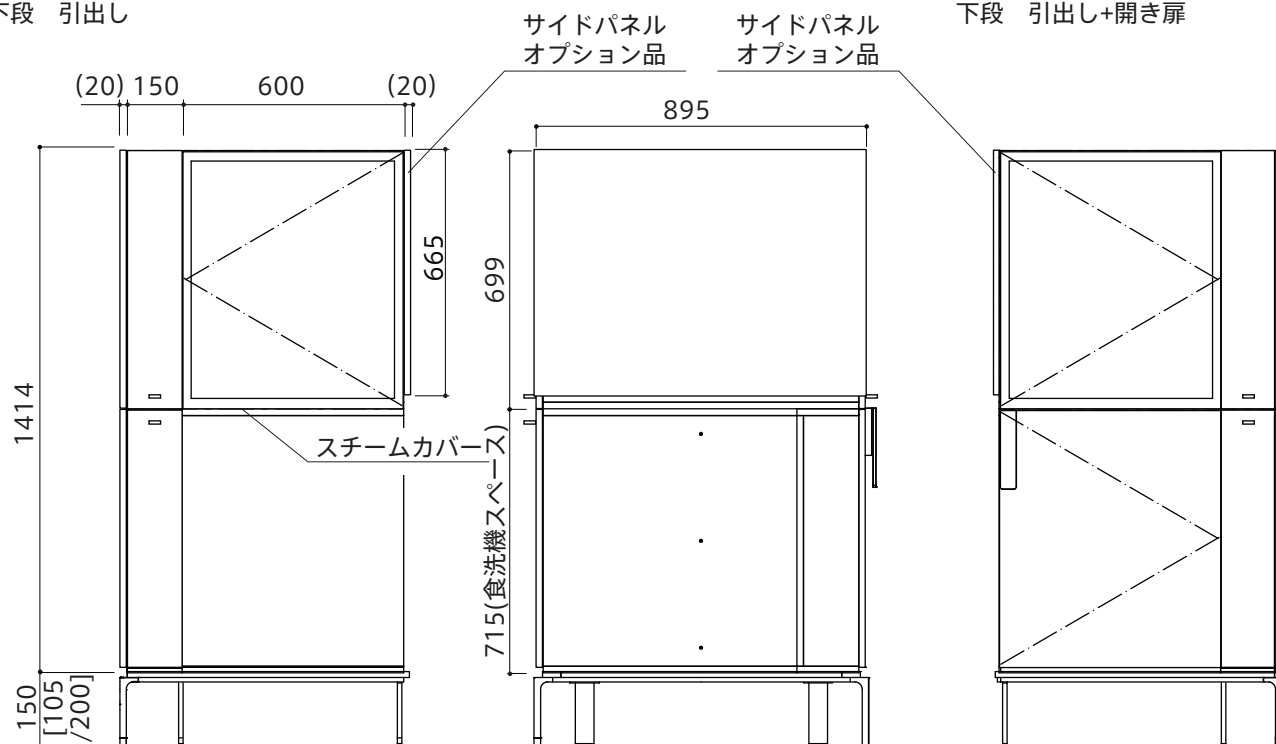
背面上段 ガラス開き扉  
下段 引出し+開き扉



■食洗機タイプ (W750) MSF☆☆-77BWH(L)

上段 引出し+ガラス開き扉  
下段 引出し

背面上段 引出し+ガラス開き扉  
下段 引出し+開き扉



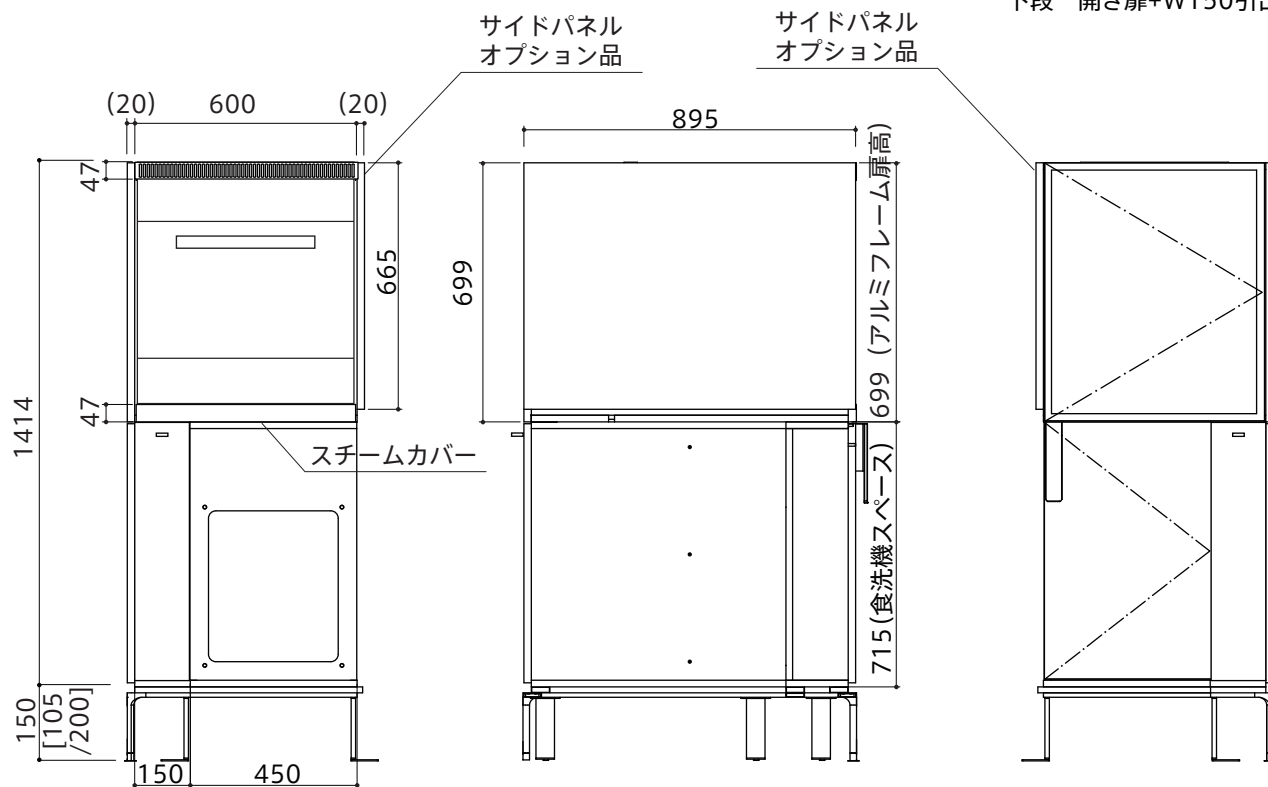
■オープン+食洗機タイプ（同面仕様）（W600） MSF☆★-62BNWFHER(L)

上段 オープン収納

下段 食洗機スペース+W150引出し

背面上段 ガラス開き扉

下段 開き扉+W150引出し



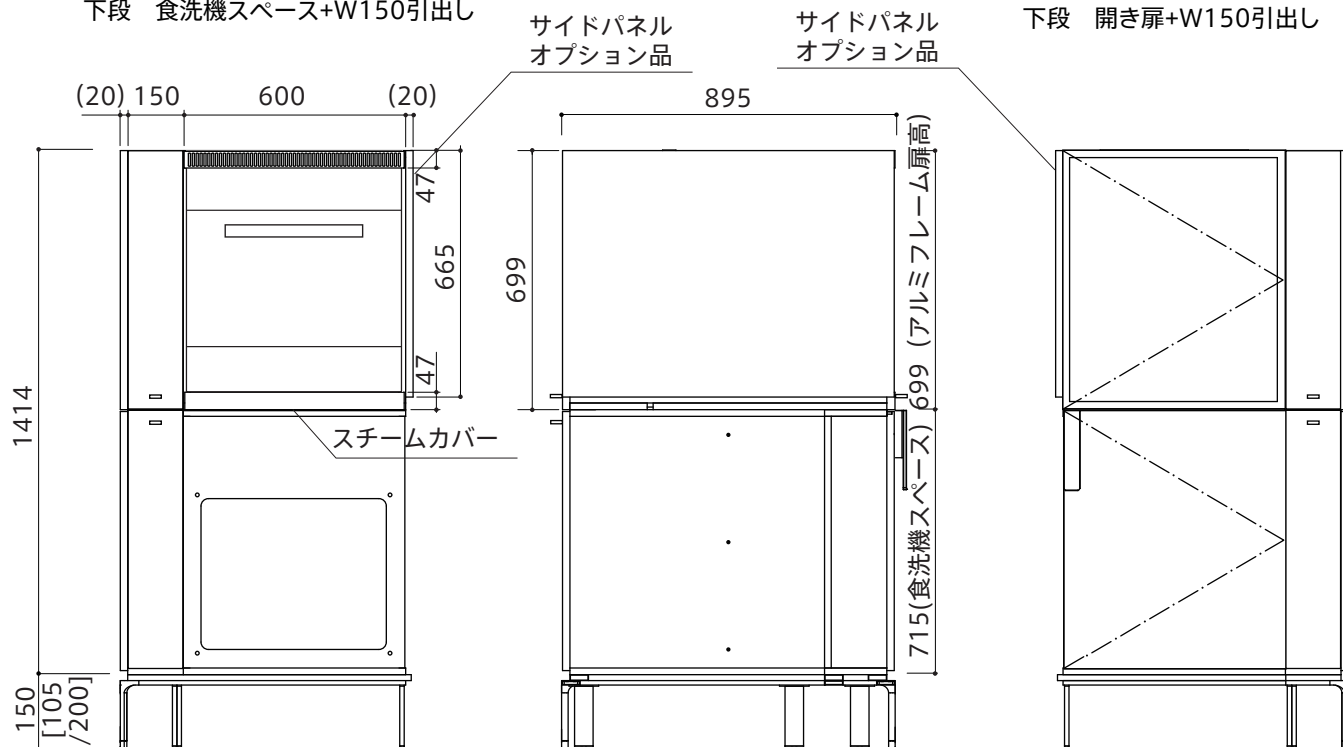
■オープン+食洗機タイプ（同面仕様）（W750） MSF☆★-77BNWFHER(L)

上段 オープン収納+W150引出し

下段 食洗機スペース+W150引出し

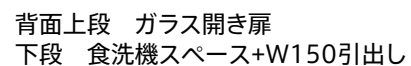
背面上段 ガラス開き扉+W150引出し

下段 開き扉+W150引出し

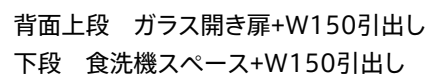




上段 オープン収納  
下段 開き扉+W150引出し



上段 オープン収納+W150引出し  
下段 開き扉+W150引出し



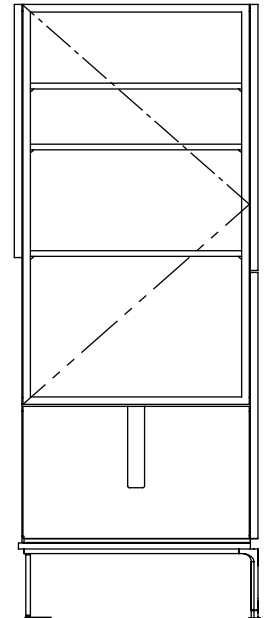
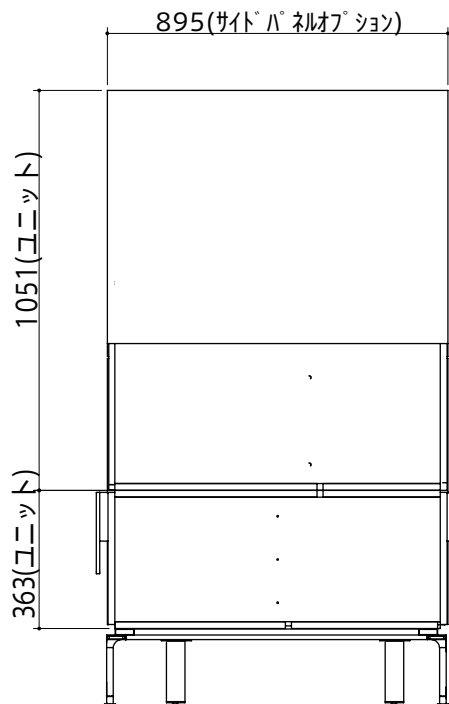
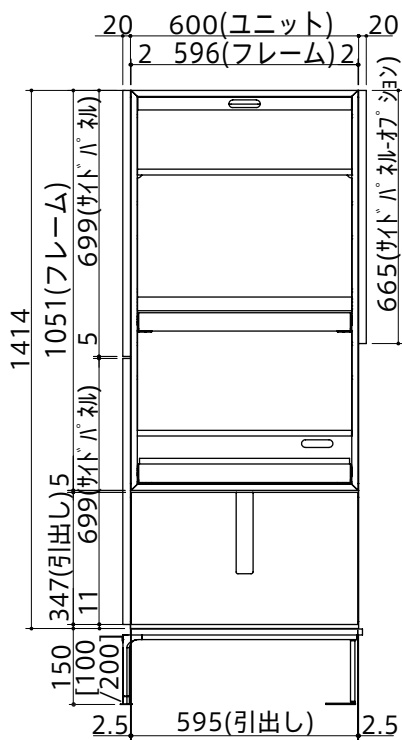
## ■2段家電タイプ MSF☆☆-62BO2GHER(L)

上段 家電収納

下段 引出し

下段 引出し

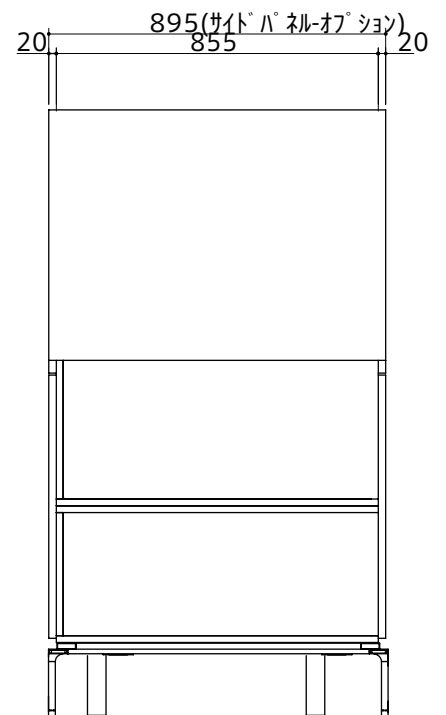
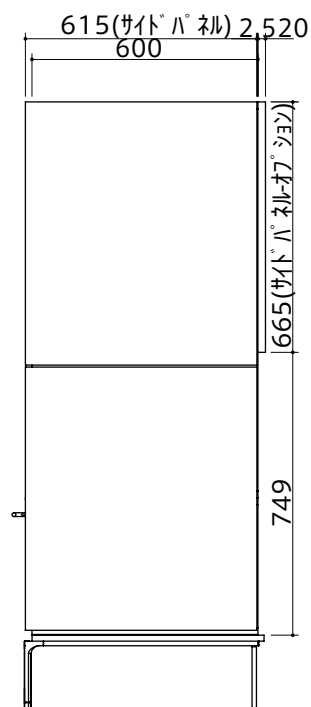
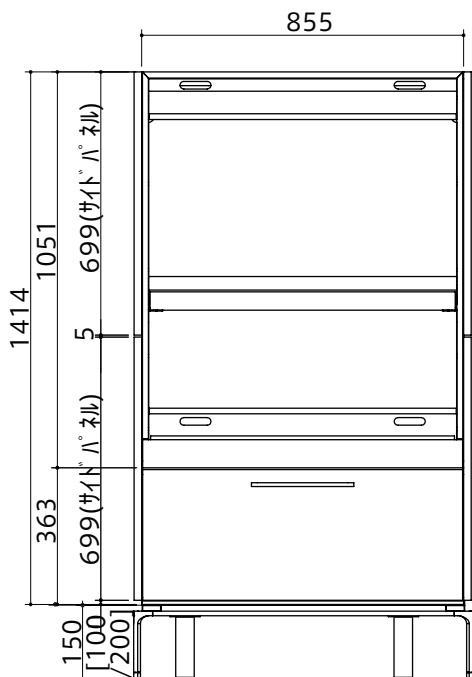
上段 家電収納



## ■キッチン側面家電タイプ MSF☆☆-62BO2HS

上段 家電収納

下段 引出し



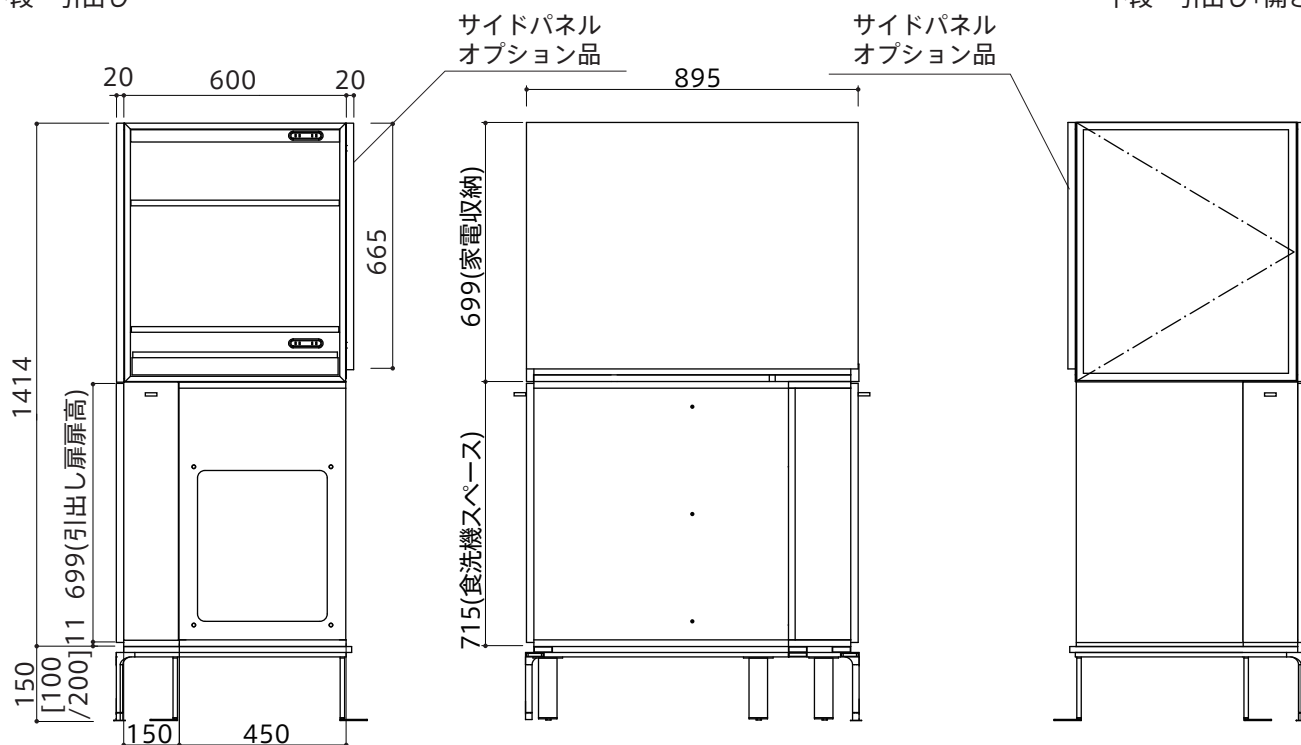
■家電+食洗機タイプ（同面仕様）W600 MSF☆☆-62BOWFHER(L)

上段 家電収納

下段 引出し

背面上段 ガラス開き扉

下段 引出し+開き扉



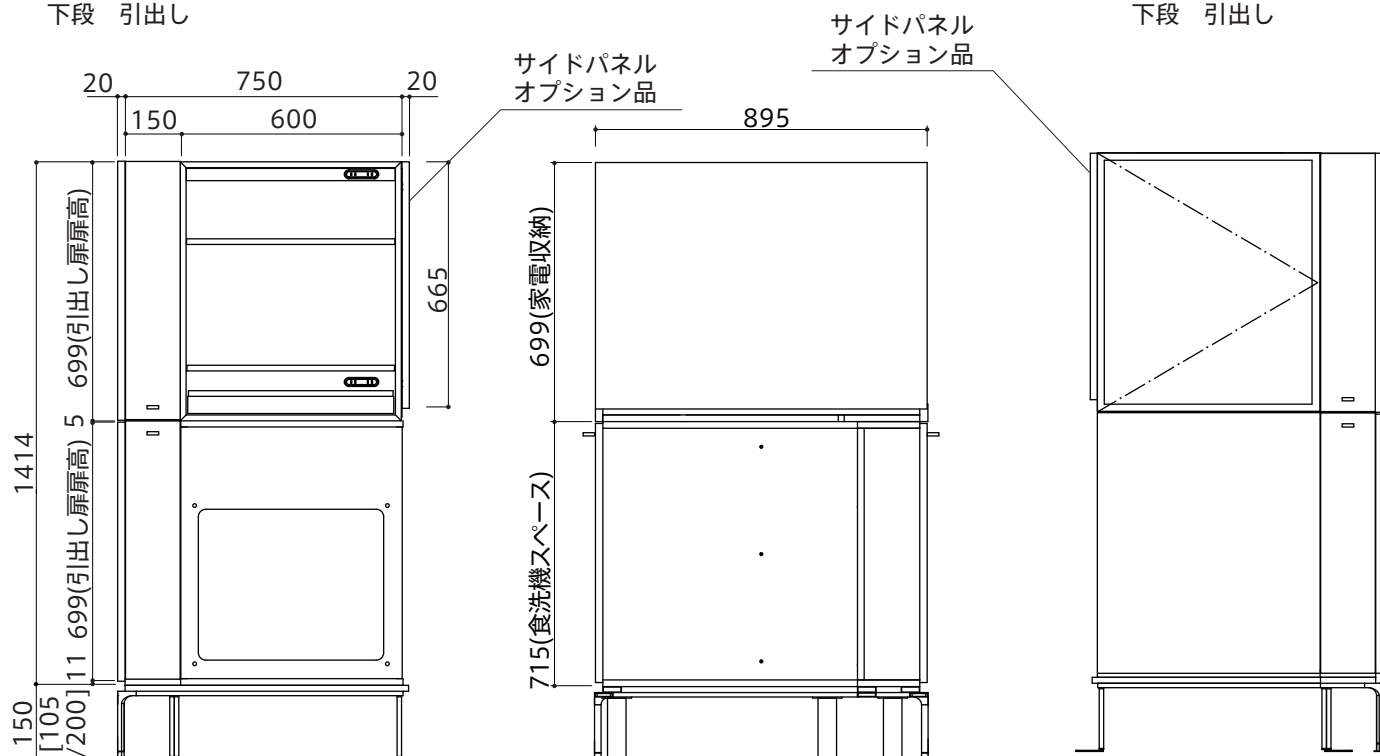
■家電+食洗機タイプ（同面仕様）W750 MSF☆☆-77BOWFHER(L)

上段 引出し+家電収納

下段 引出し

背面上段 引出し+ガラス開き扉

下段 引出し



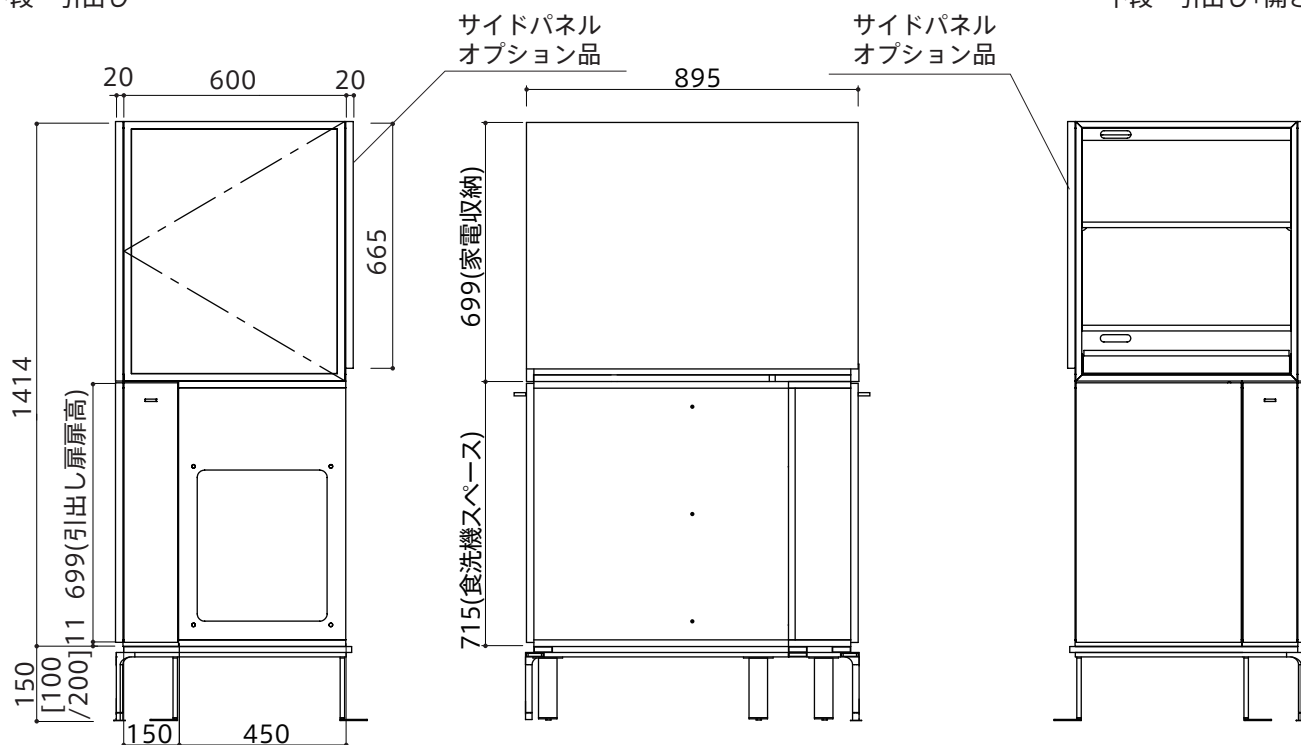
■家電+食洗機タイプ（反面仕様） W600 MSF☆☆-62BOWHER(L)

上段 ガラス開き扉

下段 引出し

背面上段 家電収納

下段 引出し+開き扉



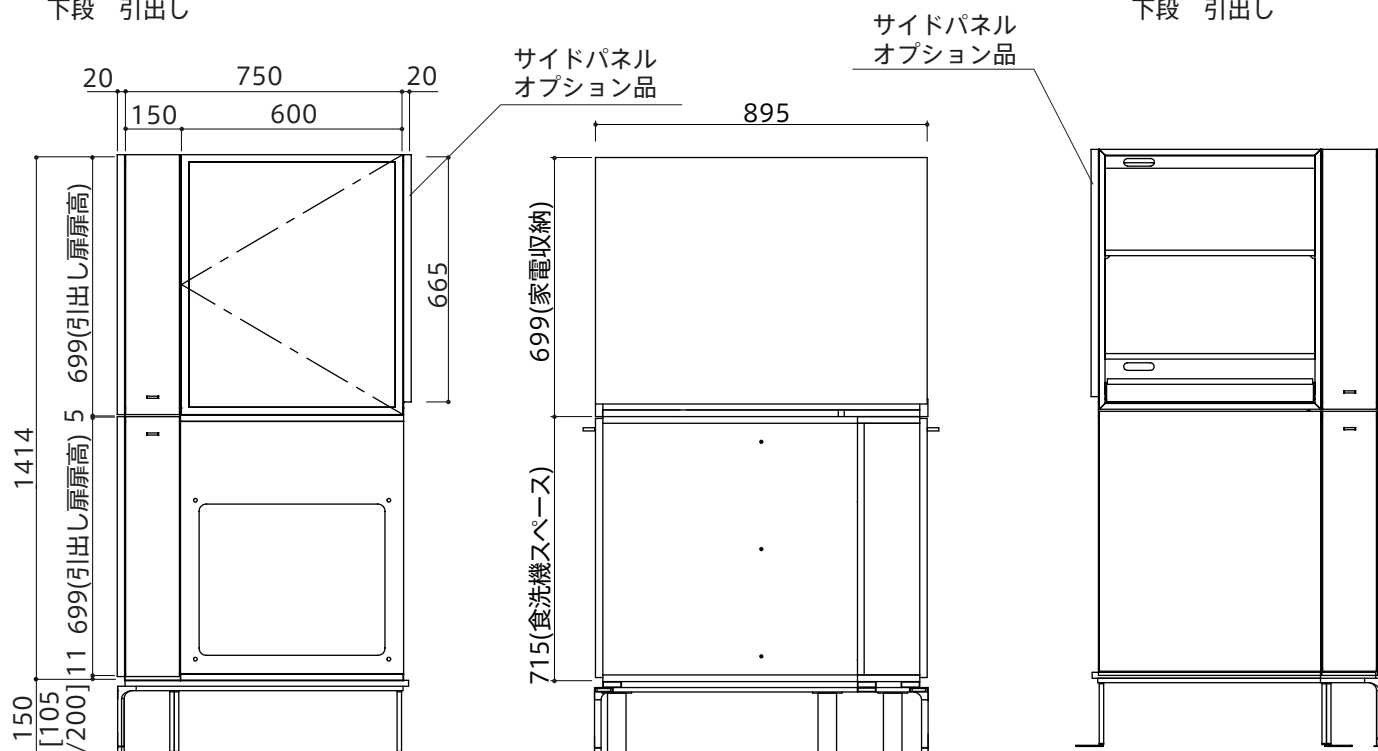
■家電+食洗機タイプ（W750） MSF☆☆-77BOWHER(L)

上段 引出し+ガラス開き扉

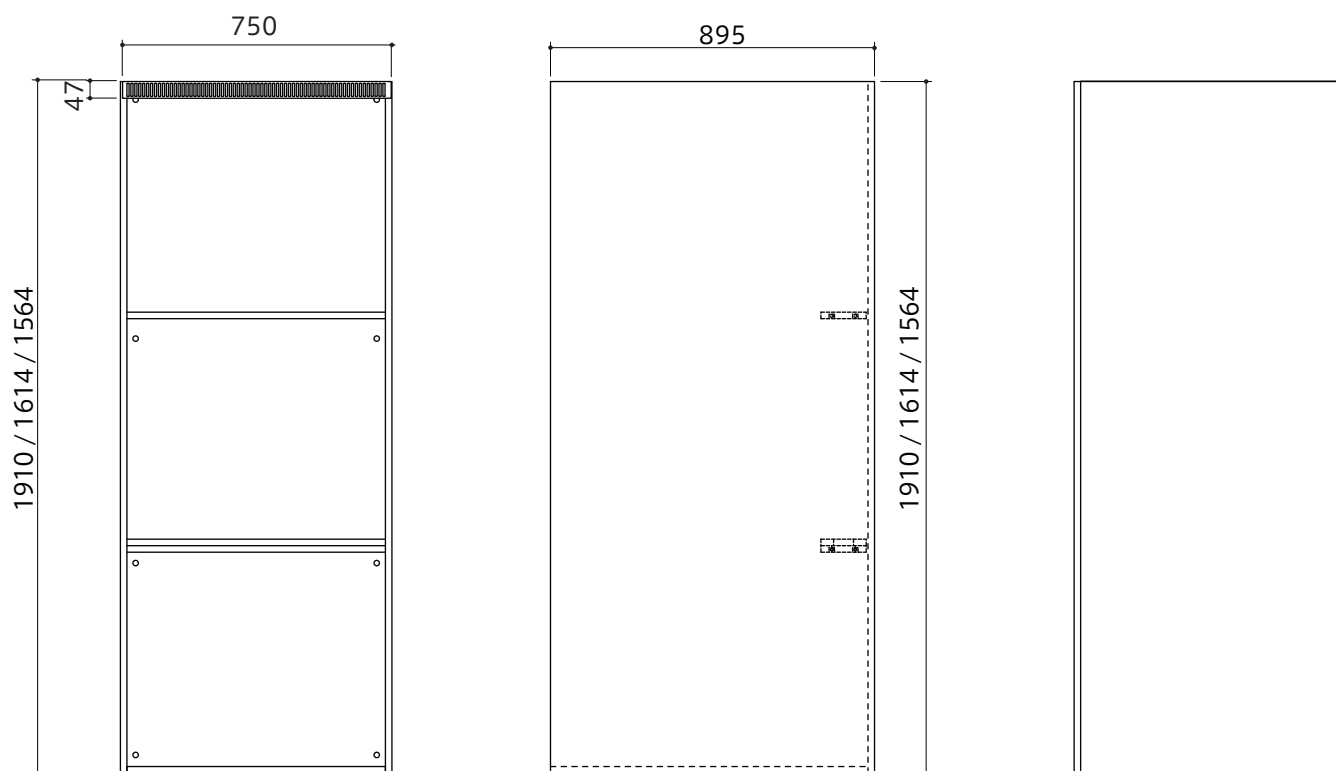
下段 引出し

背面上段 引出し+家電収納

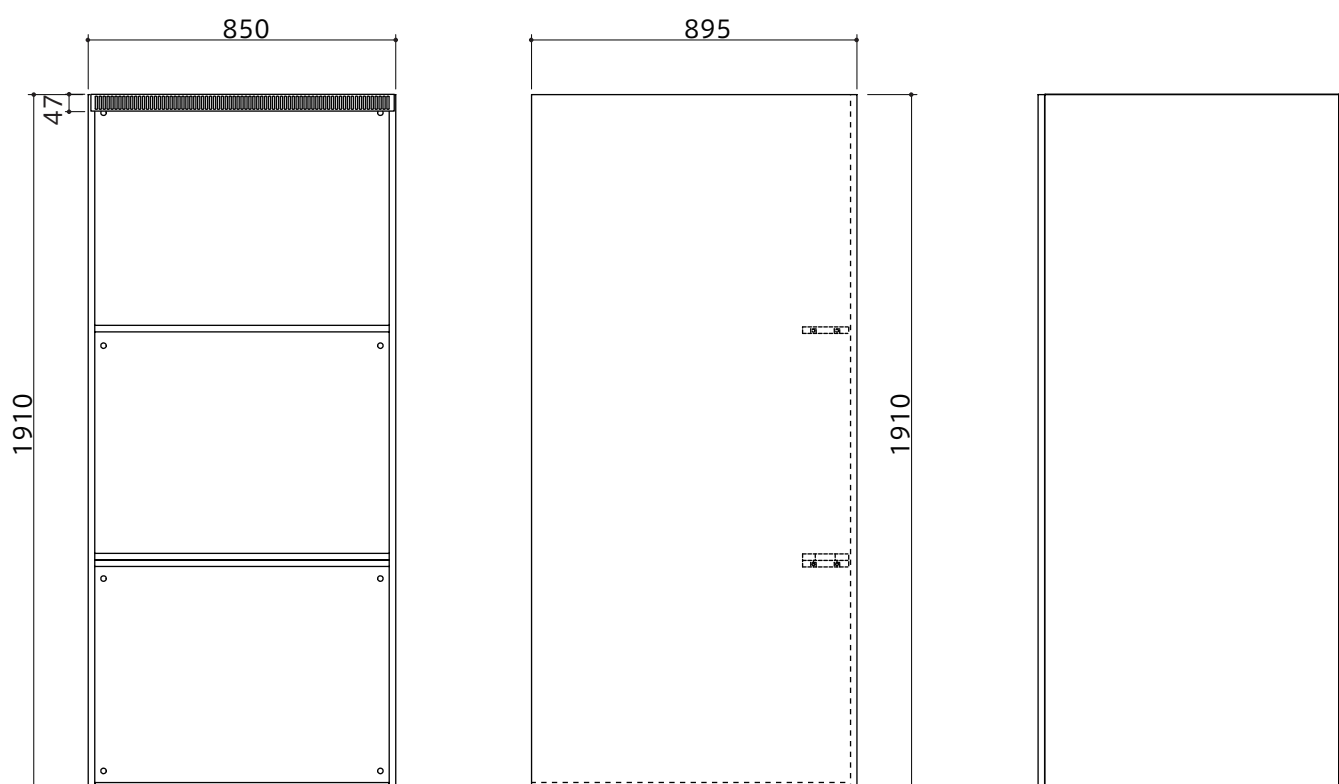
下段 引出し



■冷蔵庫タイプ (W750) MSFBN-7515(16・19)FRD



■冷蔵庫タイプ (W850) MSFBN-8519FRD

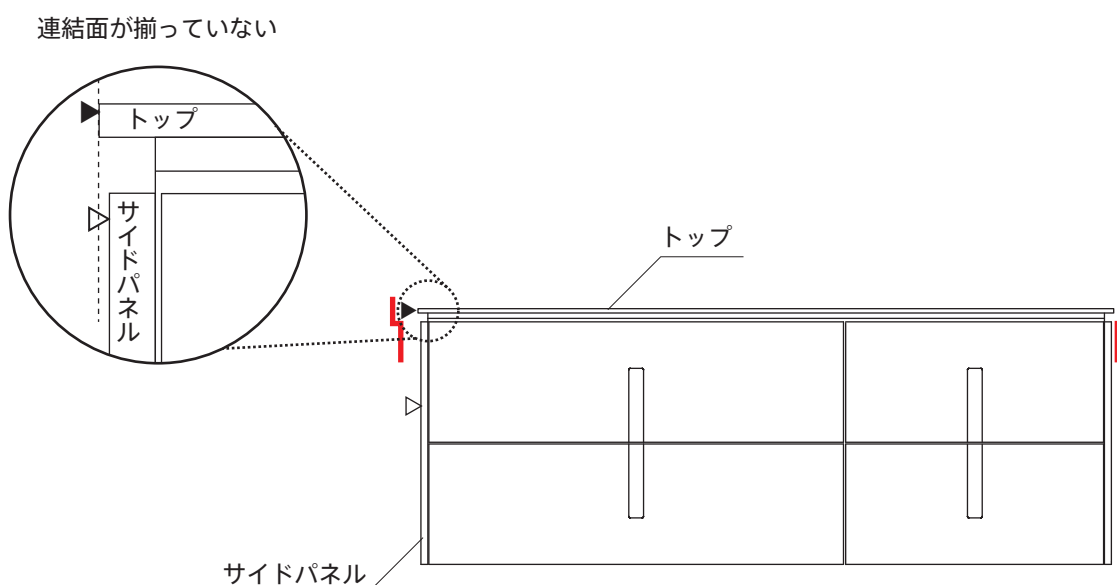


# 取付・設置前の確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
  - 床の水平レベルを確認してください。
  - 家電タイプの場合、スライドコンセント用にあらかじめ床から電源コード（共通交流・単相100V 1500W用）を1500mm程度取り出しておきます。
  - オープンがある場合、オープンレンジ用、ウォーマー用にあらかじめ床から電源コード（200Vまたは100V）を各2500mm程度取り出しておきます。
  - LEDを取付ける場合、あらかじめ床から電源コード（共通交流・単相100V 1500W用）を2500mm程度取り出しておきます。
- ※1ヶ所に取り出す電源コードは3本までとし、4本以上になる場合は2ヶ所にわけてください。  
（例：1ヶ所目→スライドコンセント用、2ヶ所目→オープンレンジ用+ウォーマー用）
- ※電源コードはコードクリップ（市販品）などでユニット底板裏面に固定してください。
- 食洗機タイプをキッチンに連結する場合、I N OーA Fが100mmの時は、あらかじめA Fの高さを5mm高くしてください。（食洗機がビルトイン出来ない場合があるため。）
  - SPIGA TRE Gargano/Veneziaに収納ブロックを連結する場合、表面仕上げがガラスまたはミラーのサイドパネルにはネジ固定が出来ないため、収納ブロック取付用サイドパネルを使用してください。

## 【取付・設置前収納ブロック連結面の確認】

- ・取付・設置前に、収納ブロック連結面のキッチントップ端とサイドパネルの面が揃っていることを確認してください。
- 面が揃っていない場合は、以下の指示に従いサイドパネルとトップ両端を揃えてください。



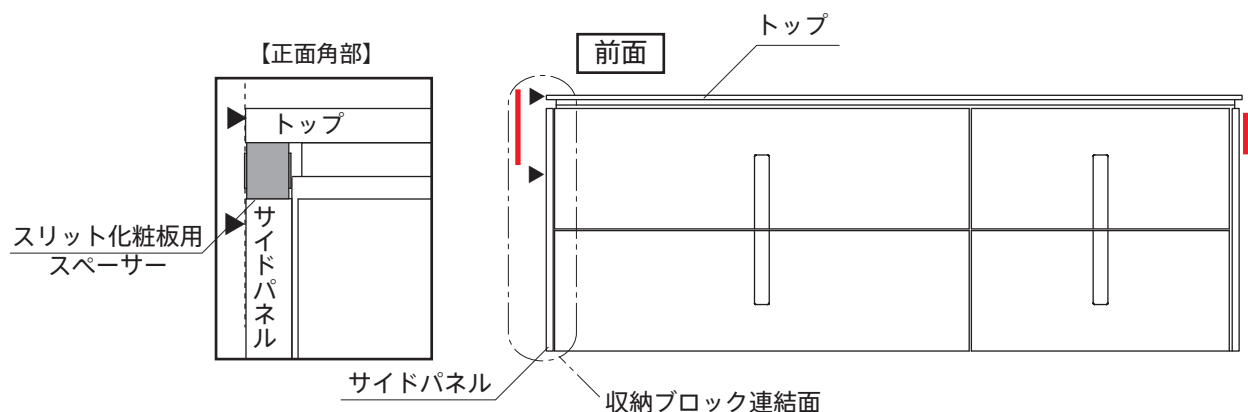
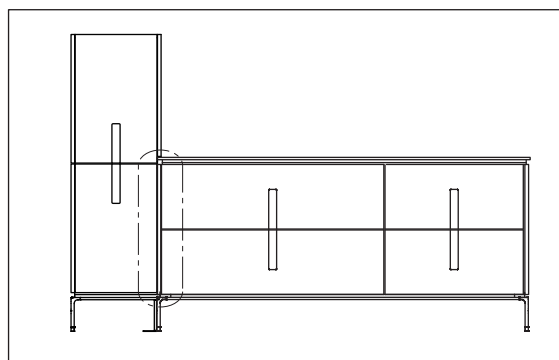
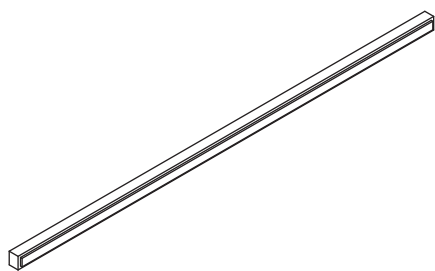
## ■キッチンの片側に収納ブロックを連結する場合

- ・収納ブロック連結面のトップ端とサイドパネルの面を揃えて、トップを固定してください。
- ・収納ブロック食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプ、キッチン側面家電タイプ、2段家電タイプを連結する場合はトップとサイドパネルの間にスリット化粧板用スペーサーを取付けてください。

※スリット化粧板用スペーサーは前後方向、トップ下地より飛び出さないようにしてください。

### スリット化粧板用スペーサー

(収納ブロック食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプ、キッチン側面家電タイプ、2段家電タイプを連結する場合のみ)



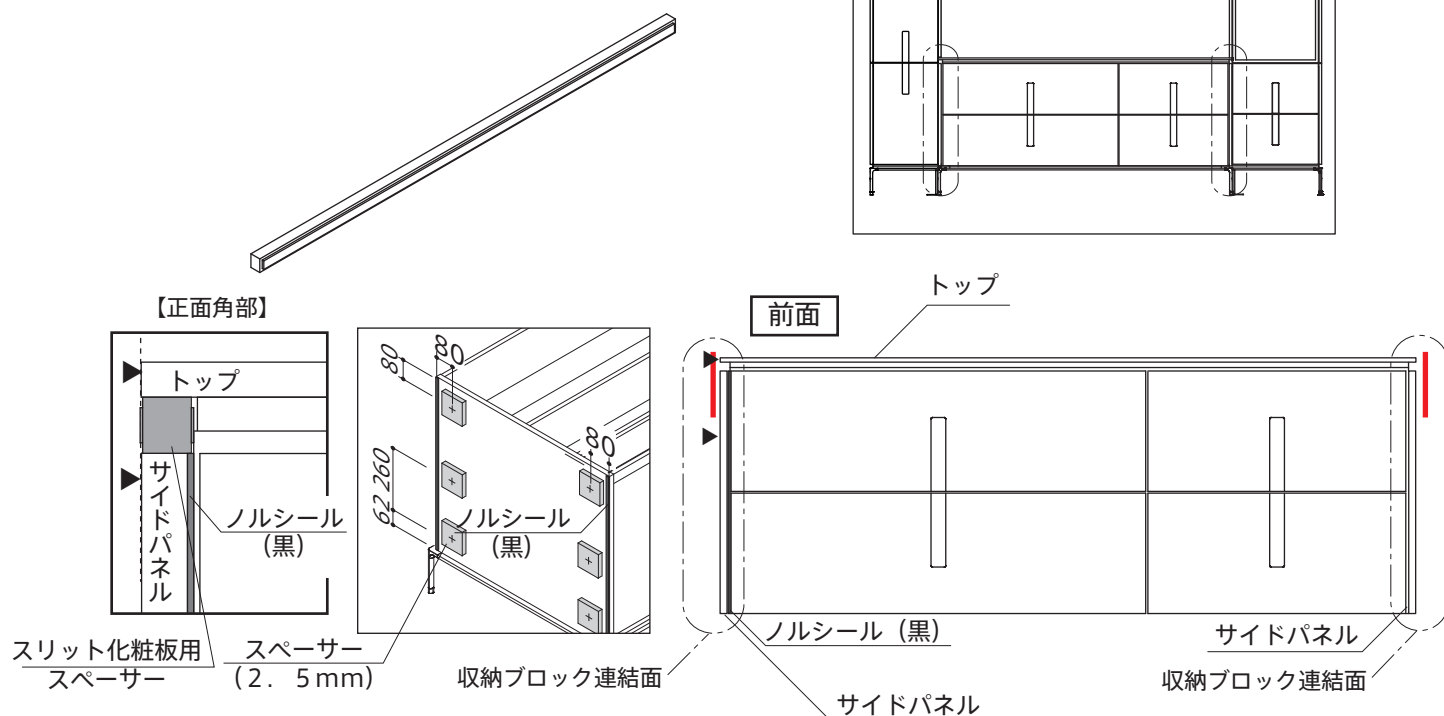


## ■キッチンの両側に収納ブロックを連結する場合

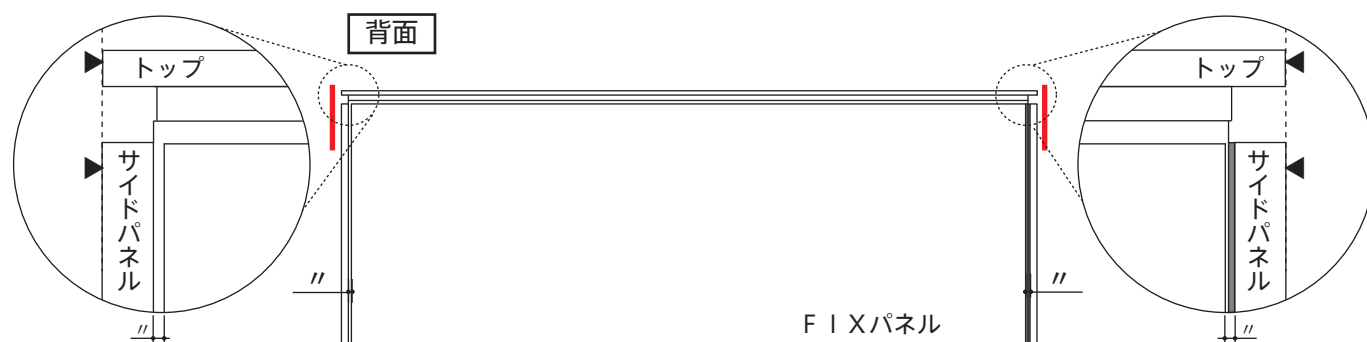
- ・トップ両端と左右サイドパネルの面を揃える場合、シンクユニット側の片側に2.5mm厚スペーサーを入れて左右サイドパネルをトップ両端に揃えてください。
  - ・サイドパネルとユニットの前後の隙間は、ノルシール（黒）にて塞いでください。
  - ・収納ブロック食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプ、キッチン側面家電タイプ、2段家電タイプを連結する場合はトップとサイドパネルの間にスリット化粧板用スペーサーを取付けてください。
- ※スリット化粧板用スペーサーは前後方向、トップ下地より飛び出さないようにしてください。

### スリット化粧板用スペーサー

（収納ブロック食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプ、キッチン側面家電タイプ、2段家電タイプを連結する場合のみ）



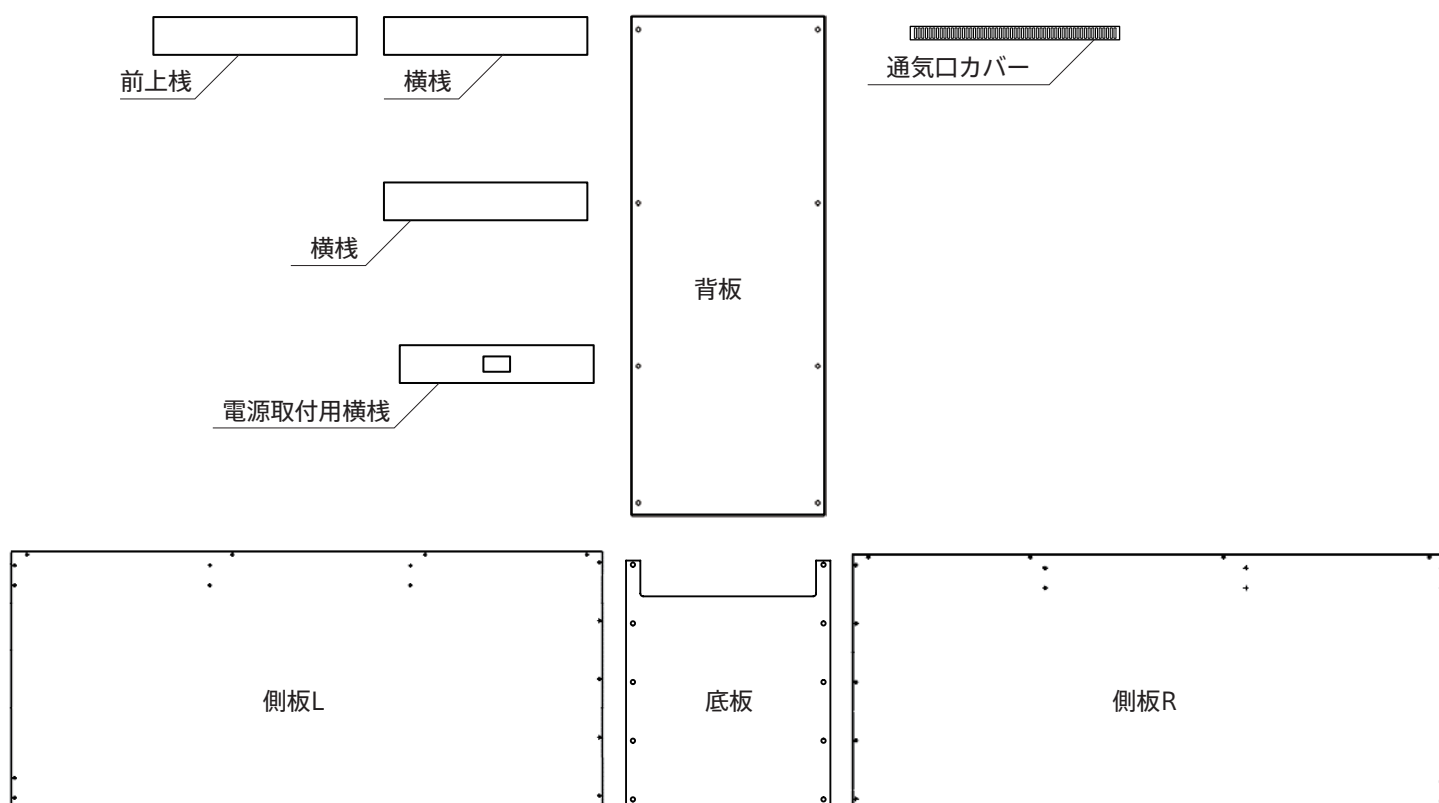
- ・F I Xパネルを取付ける時、左右の目地幅が均等になるようにF I Xパネルを取付けてください。



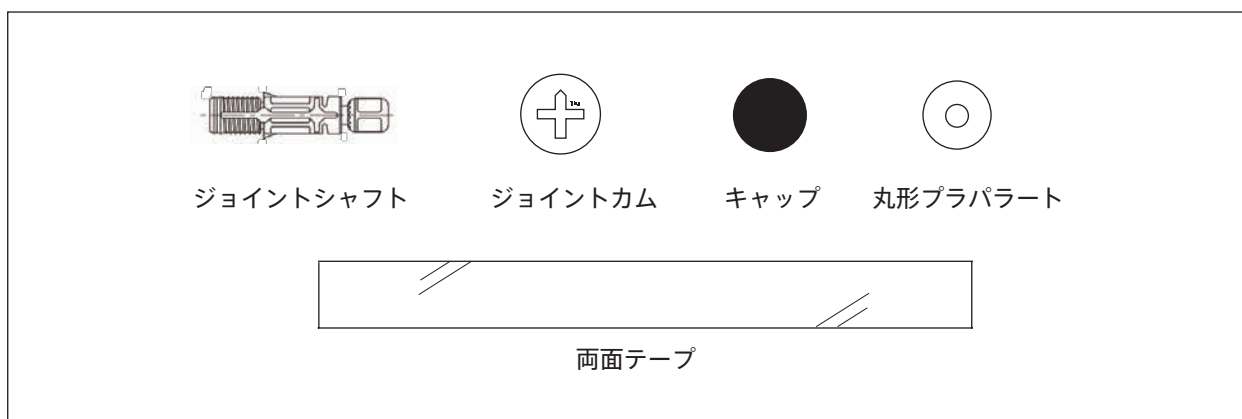
## ■冷蔵庫タイプの場合

- ・冷蔵庫タイプは現地にて組み立てです。ユニットを組み立ててください。

### 【パーツ一覧】

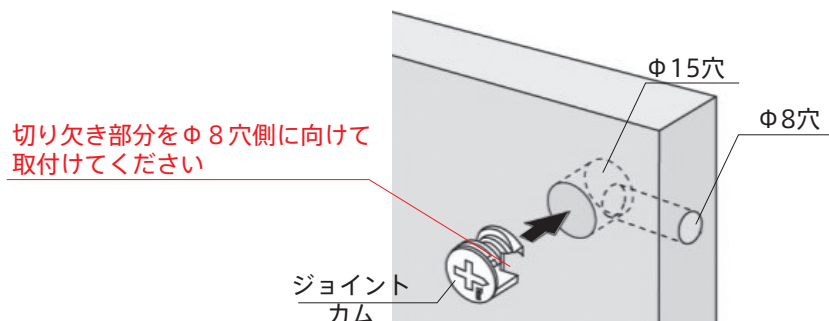


### ※ジョイントパーツ



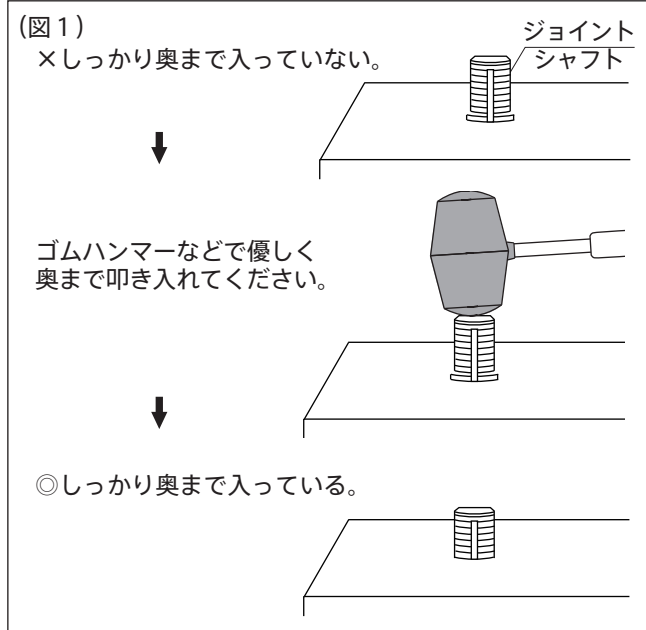
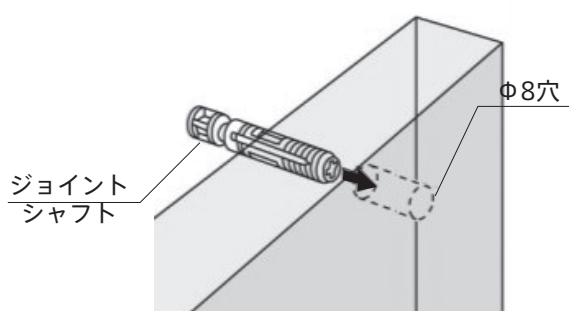
## ●ジョイントパーツの取付け

①横棧/前上棧/電源取付用横棧/背板/底板の $\Phi 15$ 穴に、それぞれジョイントカムを取付けます。

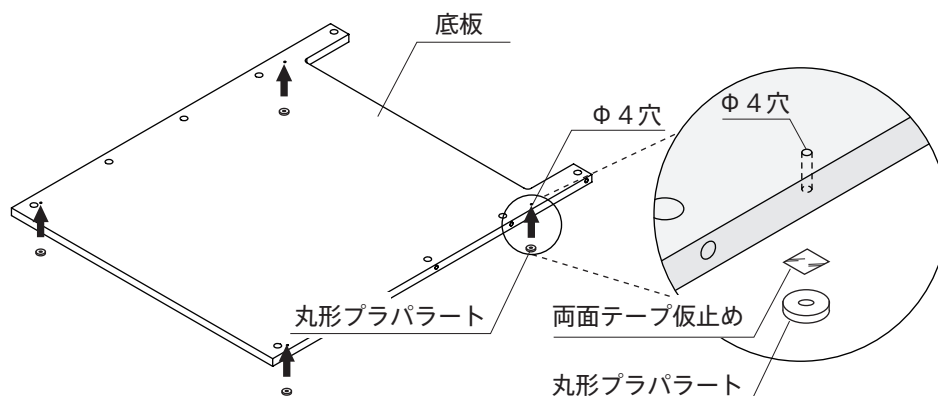


②横棧/前上棧/電源取付用横棧/背板/底板の $\Phi 8$ 穴にそれぞれジョイントシャフトを取付けます。

※ジョイントシャフトはしっかり奥まで入っているか確認してください。手で入らない場合はゴムハンマーなどで優しく叩き入れてください。(図1)

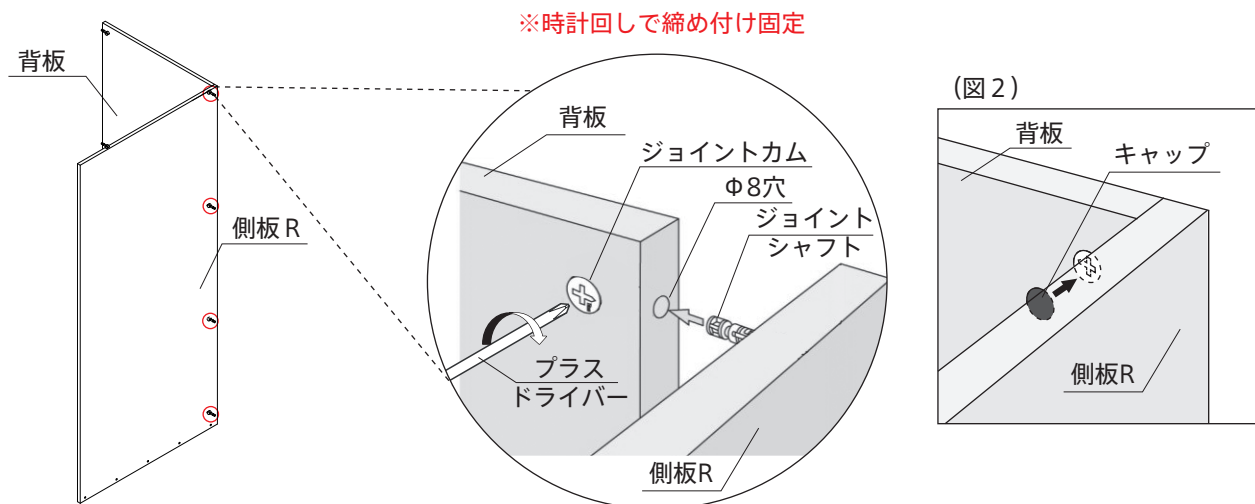


③ユニットの平行を保つため、底板の底面 $\Phi 4$ 穴に丸形ブラパールの穴を合わせて両面テープにて仮付けします。



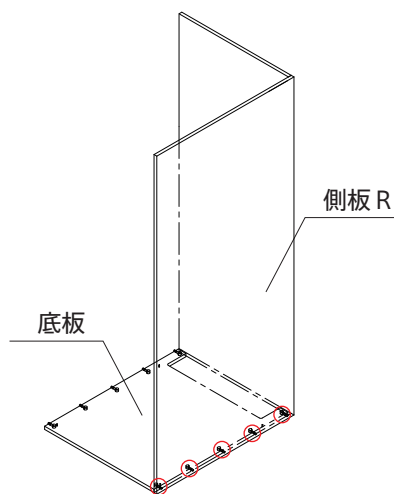
## ●側板 R と背板の固定

側板 R に取付けたジョイントシャフトを背板の  $\Phi 8$  穴にはめ込み、ジョイントカムをプラスドライバーで締め付けてください。（4ヶ所）固定後キャップをはめてください。（図2）



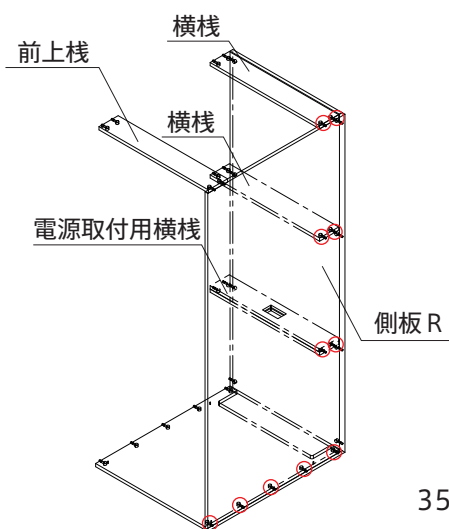
## ●底板と側板 R の固定

側板 R に取付けたジョイントシャフトを底板の  $\Phi 8$  穴にはめ込み、ジョイントカムをプラスドライバーで締め付けてください。（5ヶ所）固定後キャップをはめてください。



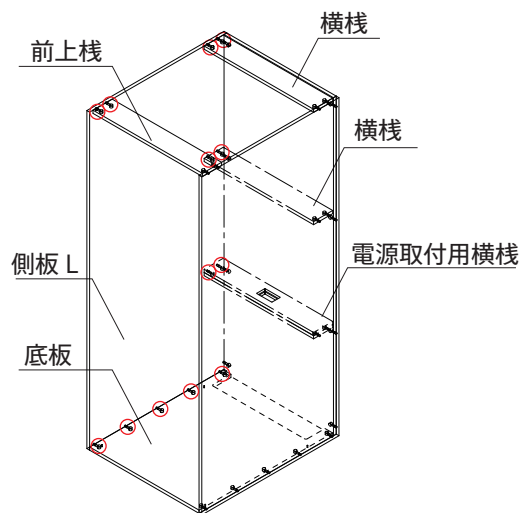
## ●側板 R と前上横/横横/電源取付用横横の固定

側板 R に取付けたジョイントシャフトを前上横/横横 2 本/電源取付用横横の  $\Phi 8$  穴にはめ込み、ジョイントカムをプラスドライバーで締め付けてください。（8ヶ所）固定後キャップをはめてください。



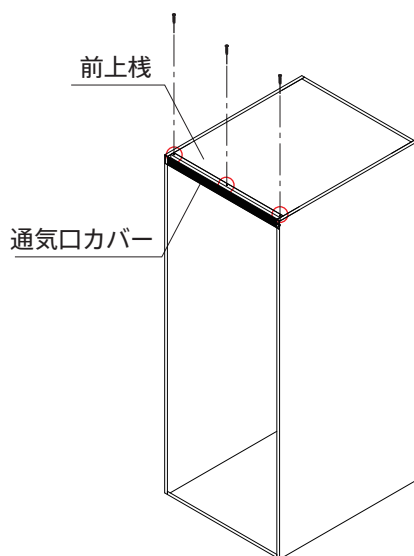
## ●側板 L と前上棧/横棧/電源取付用横棧/底板の固定

側板 L に取付けたジョイントシャフトを前上棧/横棧 2 本/電源取付用横棧/底板のφ 8 穴にはめ込み、ジョイントカムをプラスドライバーで締め付けてください。（1 3 ヶ所）固定後キャップをはめてください。



## ●通気口カバーの取付け

通気口カバーを、サラタツピンネジφ 3 × 1 6 にて前上棧の上部にビスで固定してください。（3 ヶ所）

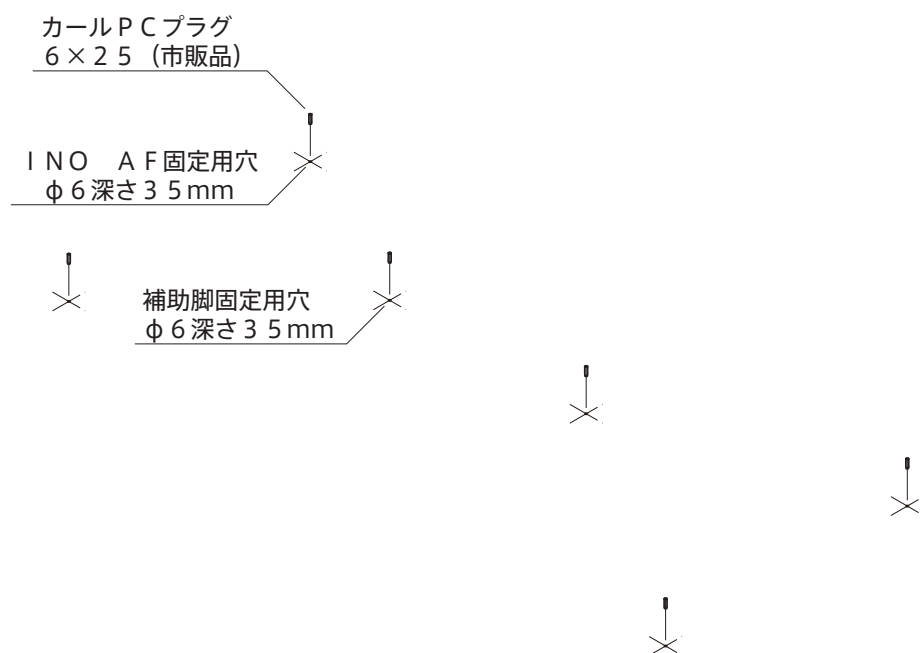


# 取付・設置方法

## 1 固定用穴あけ (※床固定にカールP Cプラグを使用する場合)

※コンクリート床、石床の場合、I N O A Fを設置する前にカールP Cプラグを取付けます。

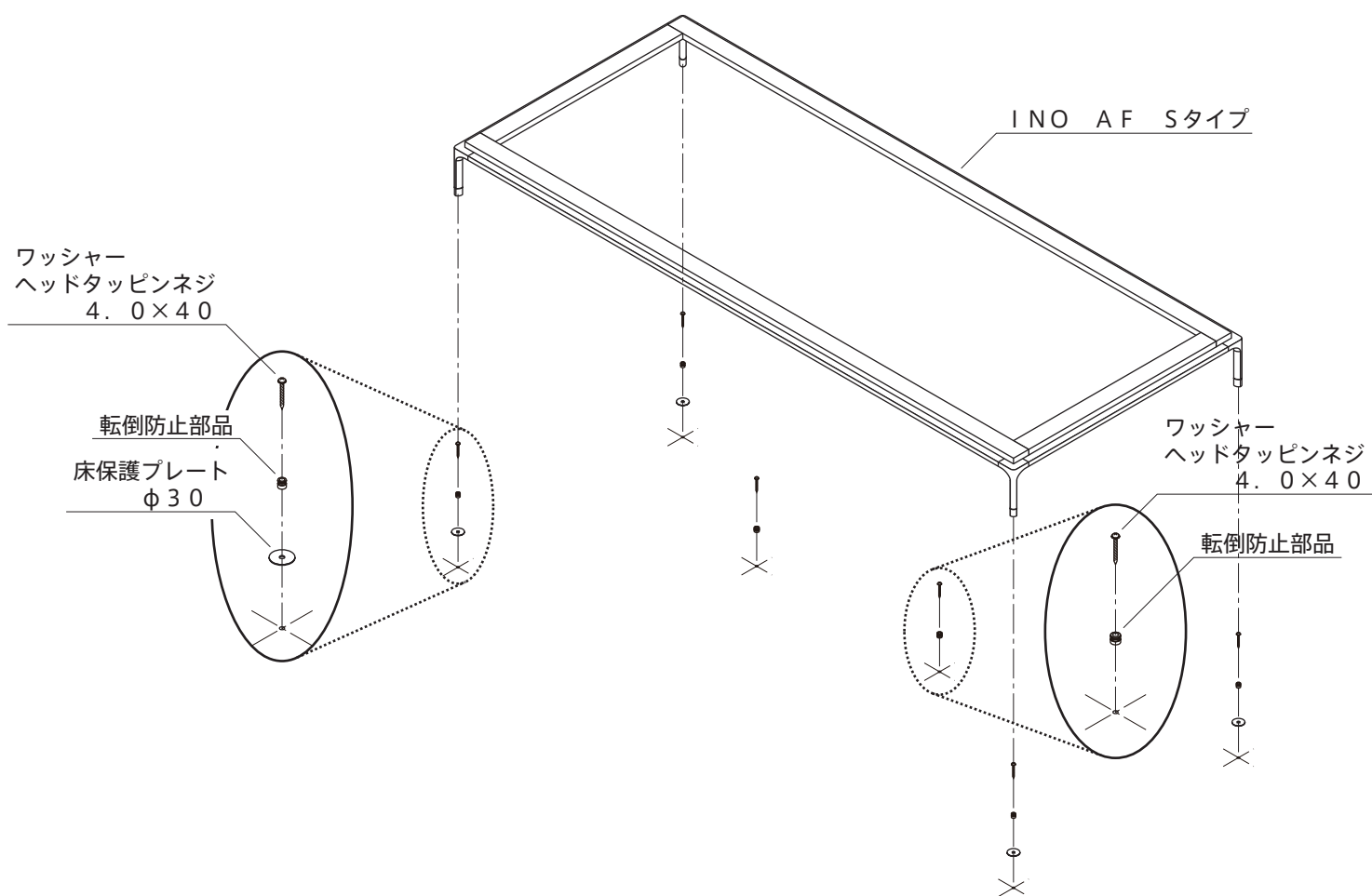
- ・ I N O A Fと補助脚の設置位置に固定用穴φ 6 深さ3 5 mmをあけます。
- ・ 固定用穴にカールP Cプラグ6 × 2 5 (市販品)を打ち込みます。



## 2 転倒防止部品の取付け、INO AF の設置

### ■ INO AF Sタイプの設置

- ・ INO AFの設置位置に、床保護プレートφ30を置き、その上から付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ・ 補助脚の設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ・ INO AFを転倒防止部品に差し込みながら床面に設置します。



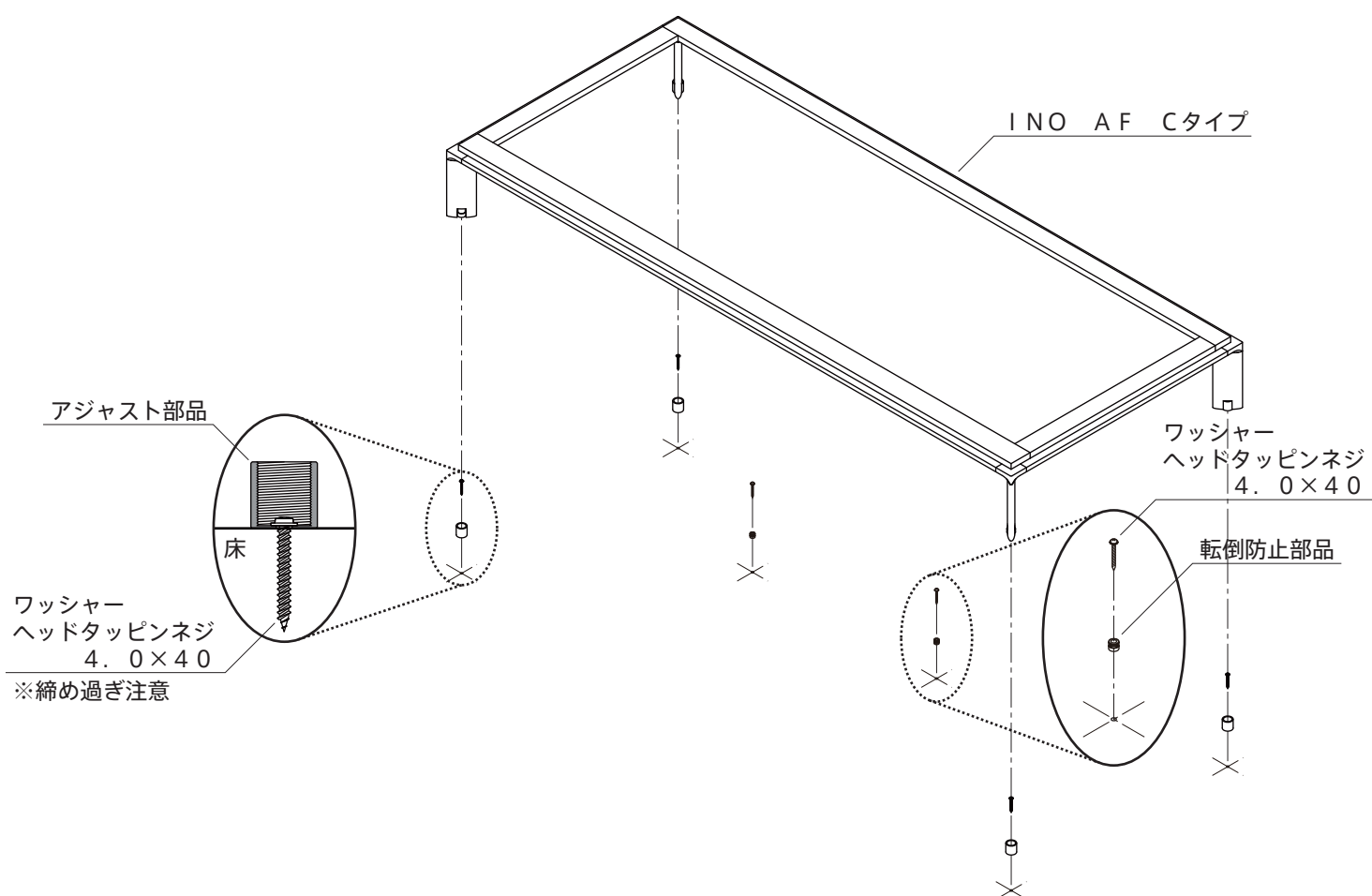
### ■ I N O A F Cタイプの設置

- ・ I N O A F Cタイプの設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にてアジャスト部品を床面に固定します。

※ネジを完全に締めずに、アジャスト部品が回る程度に締めてください。

- ・ 補助脚の設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。

- ・ I N O A F Cタイプをアジャスト部品に差し込みながら床面に設置します。





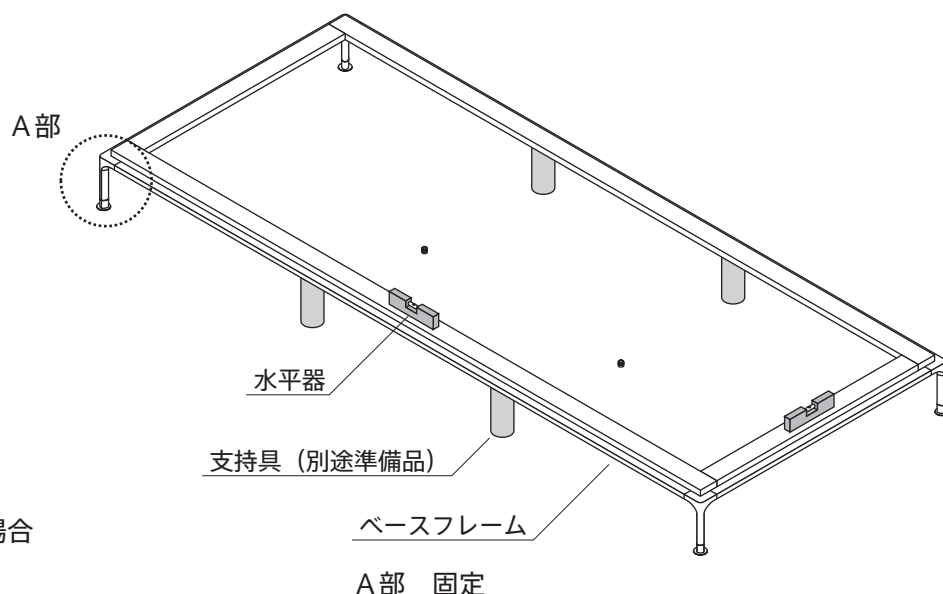
### 3 支持具の設置

- ・取付・設置の際に、ベースフレームがたるまないように、支持具（別途準備品）で支えます。
- ・支持具はベースフレーム下で支え、750mmピッチ以下になるように設置します。
- ※支持具は、取付・設置が全て終了したら取り外します。

### 4 レベル調整、INO AFの固定

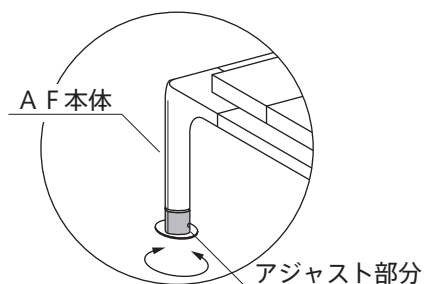
- ・INO AFのアジャスト部分を回して、レベルを調整します。
- ※調整範囲 -0～+10mm
- ※AF本体とアジャスト部分の形状が揃うように調整します。
- ・前側のINO AFのアジャスト部分の固定穴から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。

※イラストはSタイプを示す。

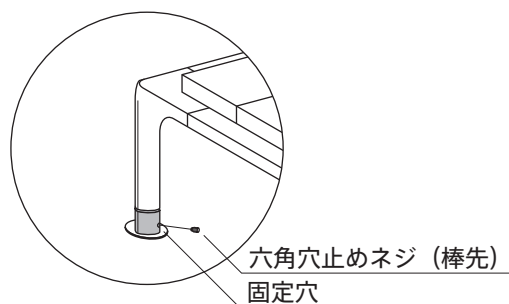


#### ■ INO AF Sタイプの場合

A部 レベル調整



A部 固定



#### ■ INO AF Cタイプの場合

- ・INO AF Cタイプをアジャスト部品の上に設置し、本体が大きく傾かない様に調整しながら一番下まで締めます。（図1）
- ・一番下まで締めた状態を基準とし、低い場所のレベルを調整する。（図2）

図1

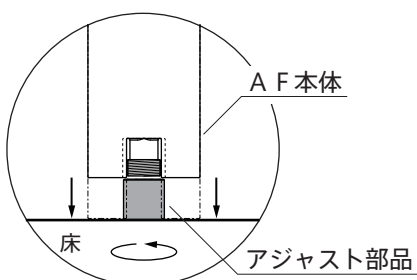
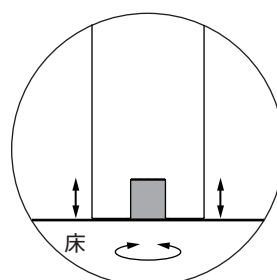


図2



## 5 収納ブロック A F の取付け

### 食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプの場合

・収納ブロックの食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプを設置する場合、取付けるキッチンの A F に合わせてアジャスターのレベルを調整します。

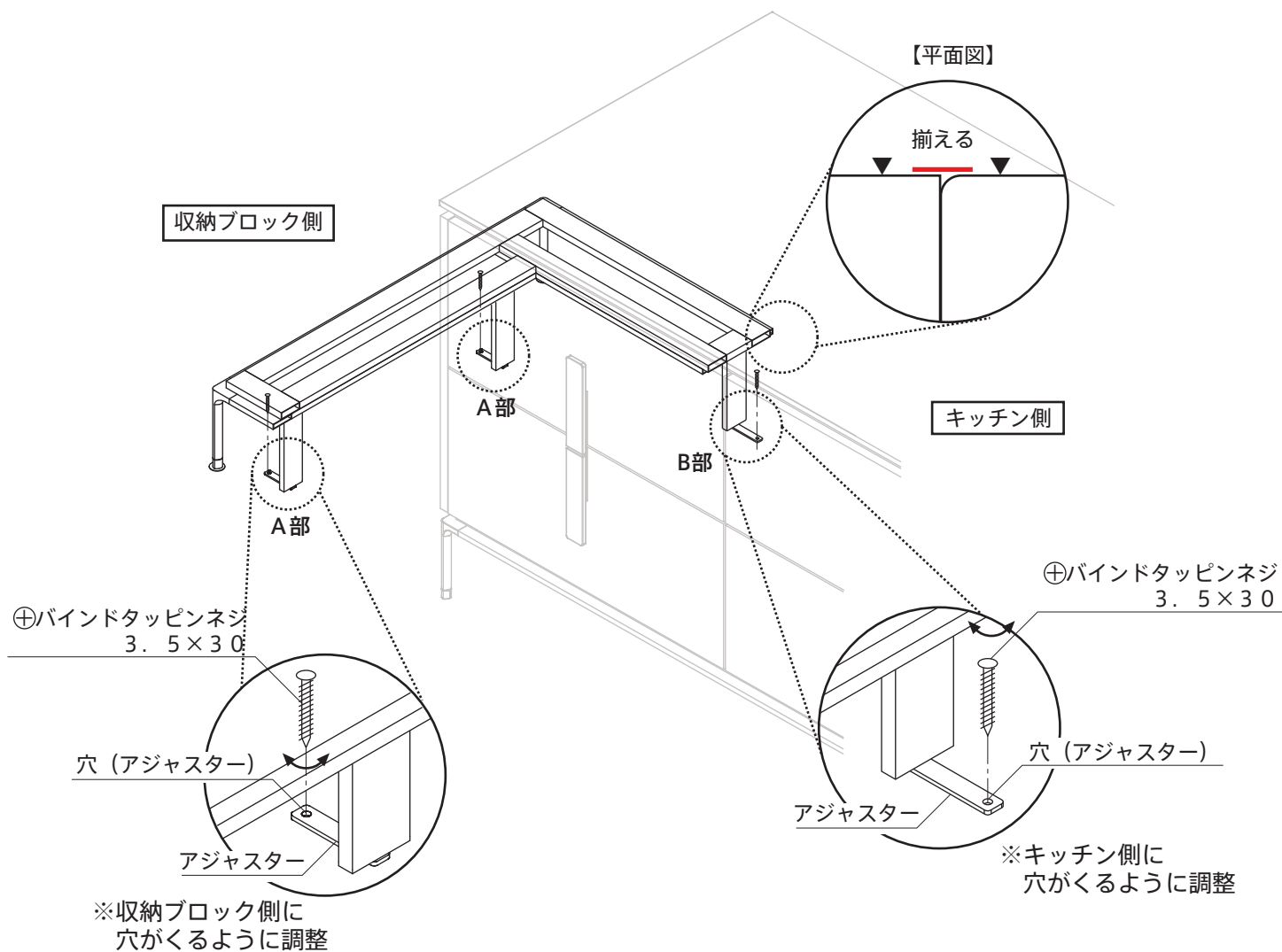
■調整範囲 -1.5 ~ +10 mm

※ A F の高さが 100 mm の場合、アジャスターを 5 mm 高くしてください。

※ アジャスター A 部は間口に対して平行に、収納ブロック側に穴がくるように調整します。

※ アジャスター B 部は間口に対して平行に、キッチン側に穴がくるように調整します。

・アジャスターの穴から ⊕ バインドタッピンネジ 3.5 × 30 にて床面に固定します。

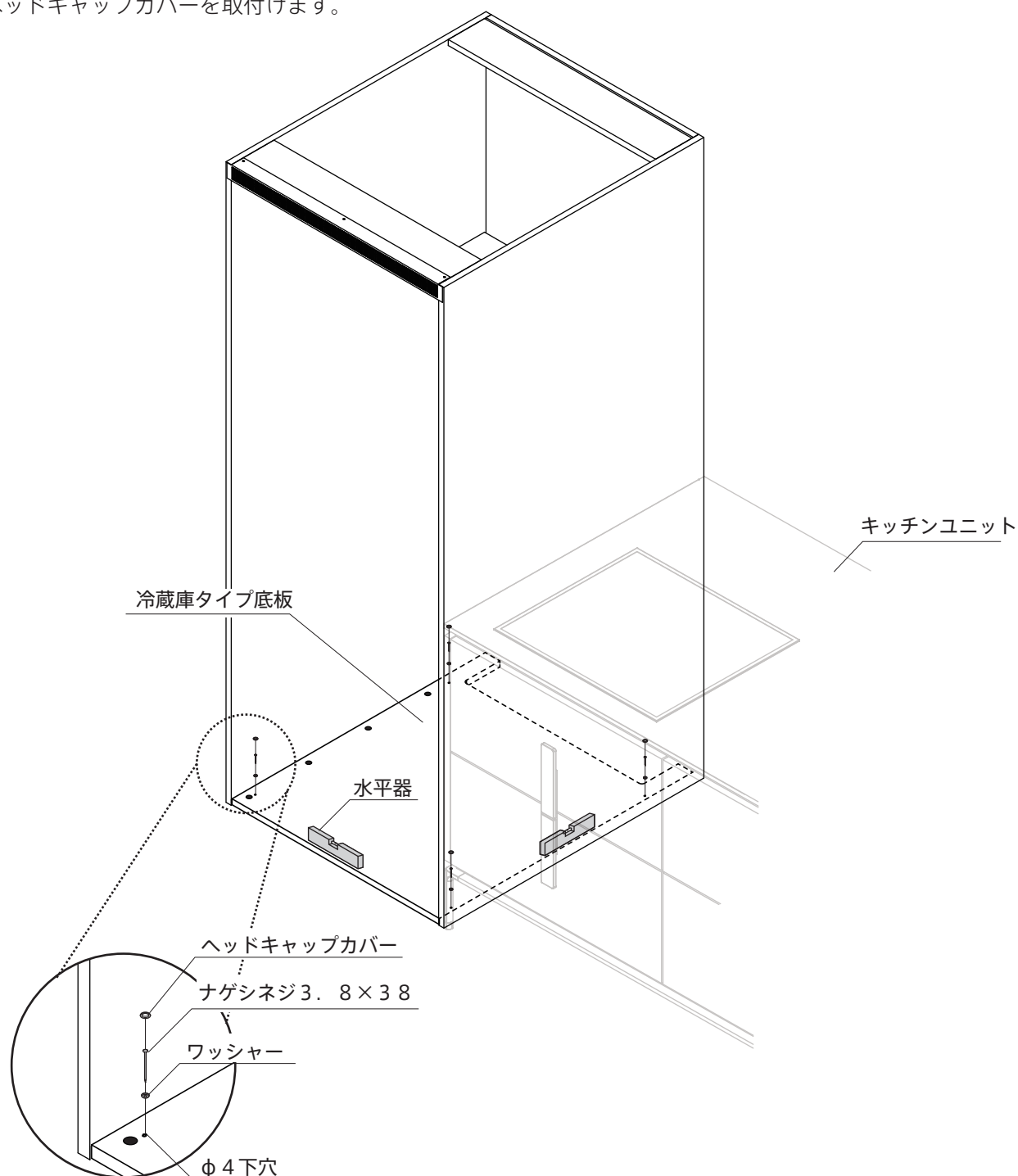


## 冷蔵庫タイプの場合

※コンクリート床、石床の場合、I N O A Fを設置する前にカールP Cプラグを取付けます。

❶固定用穴あけ（※床固定にカールP Cプラグを使用する場合）参照。

- ・冷蔵庫タイプを設置する場合、収納ブロックにA Fの取付けはありません。
- ・冷蔵庫タイプの底板上部のφ4穴にナゲシネジ3.8×3.8にワッシャーを通して床面に固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



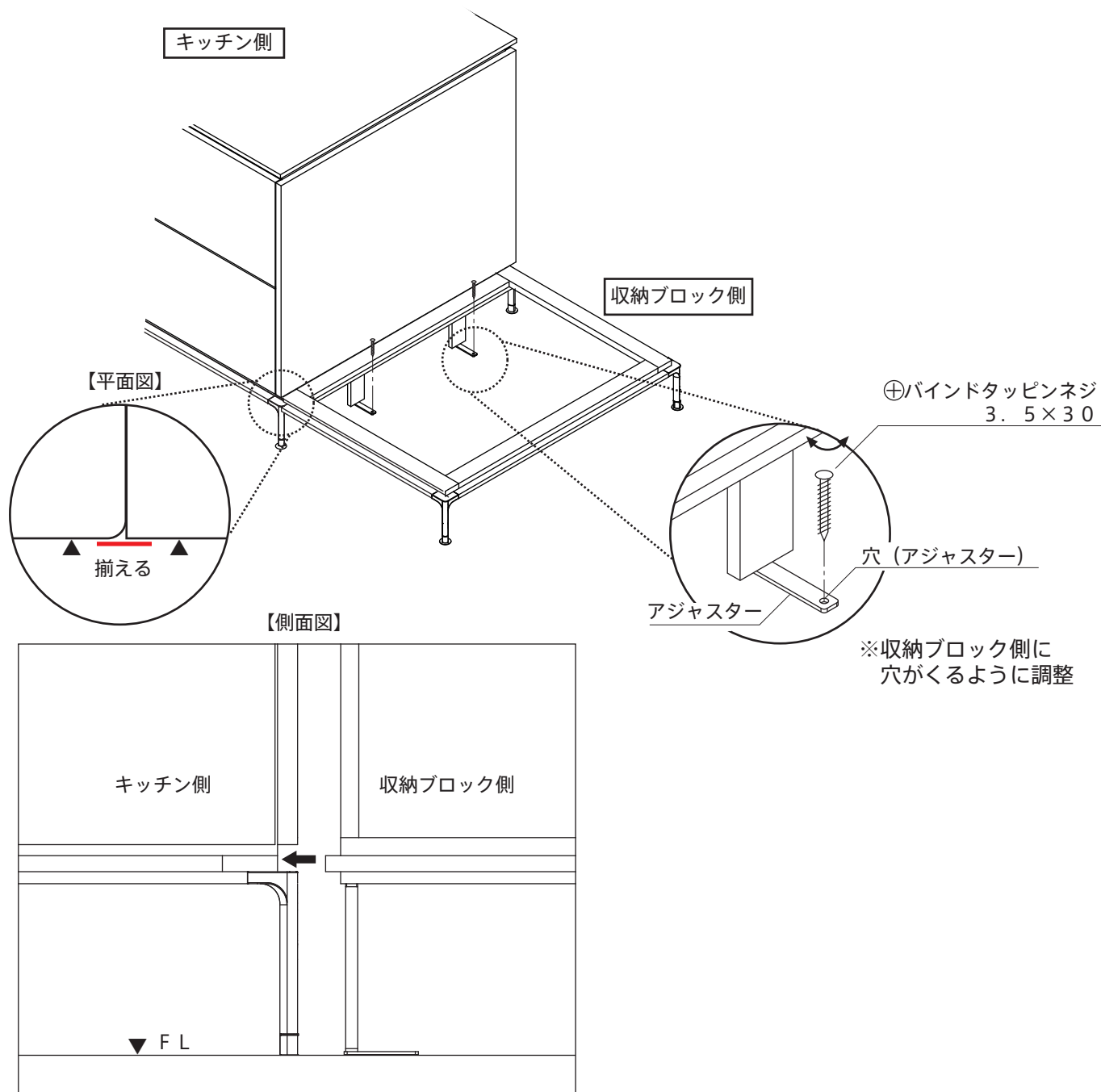
## 冷蔵庫タイプ、食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプ以外の場合

・収納ブロックの冷蔵庫タイプ、食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプ、家電+食洗機タイプ以外を設置する場合、取付けるキッチンのA Fに合わせてアジャスターのレベルを調整します。

■調整範囲 -1.5 ~ +10mm

※アジャスターは間口に対して平行に、収納ブロック側に穴がくるように調整します。

・アジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ 3.5×30にて床面に固定します。



## 6 扉、引出しの取り外し

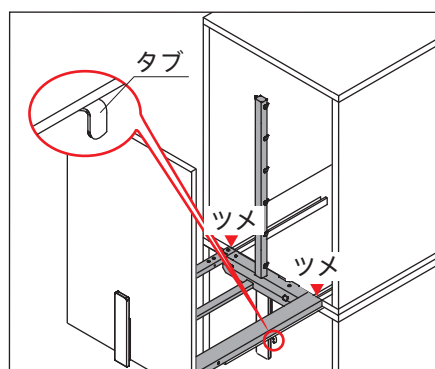
### 開き扉ユニット、引出しユニットの場合

- ・開き扉ユニットの扉を取り外します。（「扉（丁番）の取り外し、取付け」参照）
- ・引出しユニットを取り外します。

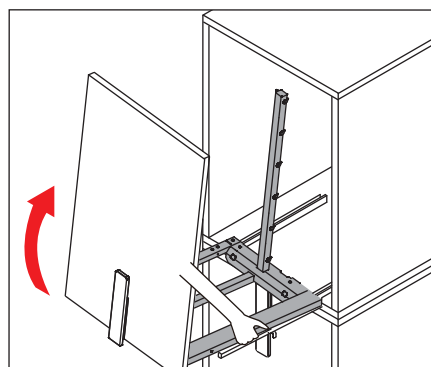
### ダストボックス仕様スライドバスケットの場合

- ・バスケットを外し、引出しをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの中央両端に付いたタブを内側に押しながら、奥のツメを支点に50mm程上に持ち上げるとレールが外れます。

※注意）タブを内側に押さないで扉本体を持って持ち上げないでください。レールから扉が外れる恐れがあります。



タブ位置

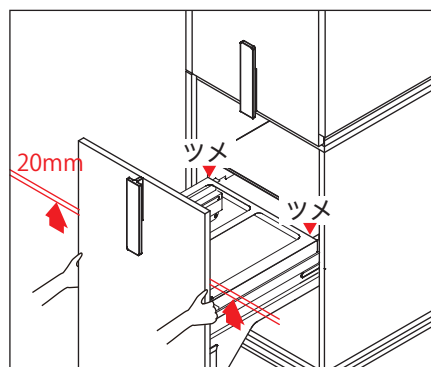


扉ごと50mm程上げる

### ダストボックス仕様ダストボックスの場合

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・奥のツメを支点に、上に20mm程上げるとレールが外れます。

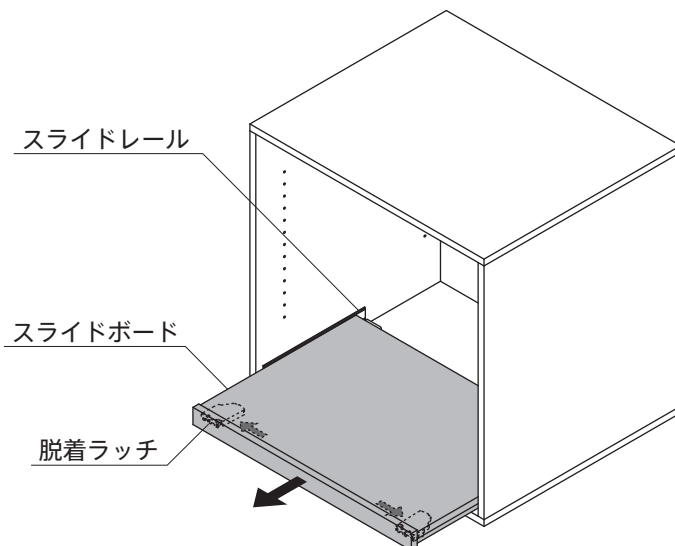
※一般的な引出しの取り外しのように無理に持ち上げないようにご注意ください。



## 7 スライドボードの取り外し

(※家電タイプ、2段家電タイプ、キッチン側面家電タイプ、家電＋食洗機タイプの場合)

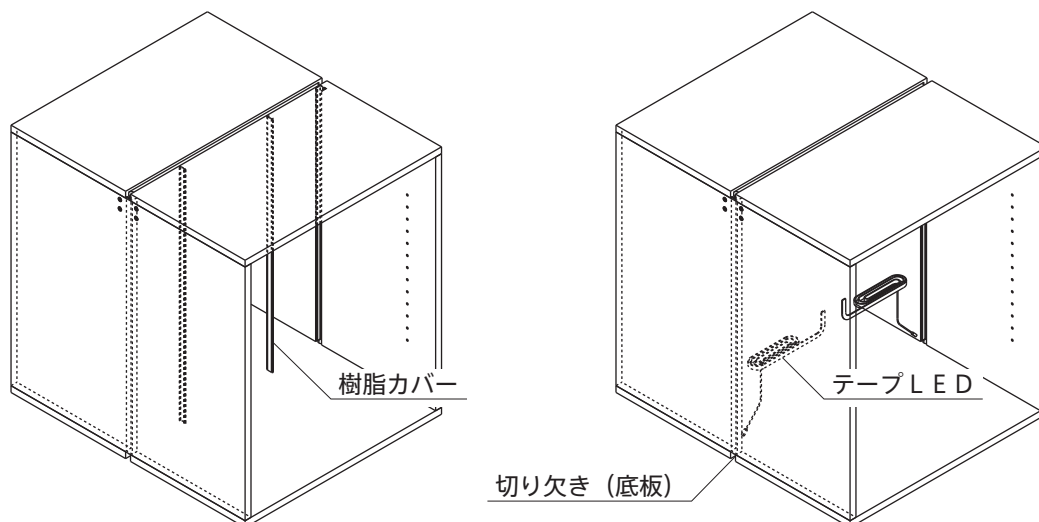
- ・スライドボード手前裏側の脱着ラッチをつかみ、スライドボードを引き抜いて取り外します。



## 8 樹脂カバーの取り外し、テープLEDの配線通し

(※下段のガラス開き扉ユニットにLEDを取付ける場合)

- ・ユニット側板に取付いている樹脂カバーを精密ドライバー（－）などで取り外します。
- ・テープLEDの配線を底板の切り欠きよりユニット外側へ出しておきます。



## 9 ユニットの連結と上段ユニットの取付け (※食洗機タイプ、オープン+食洗機タイプの場合)

### ■食洗機タイプの場合

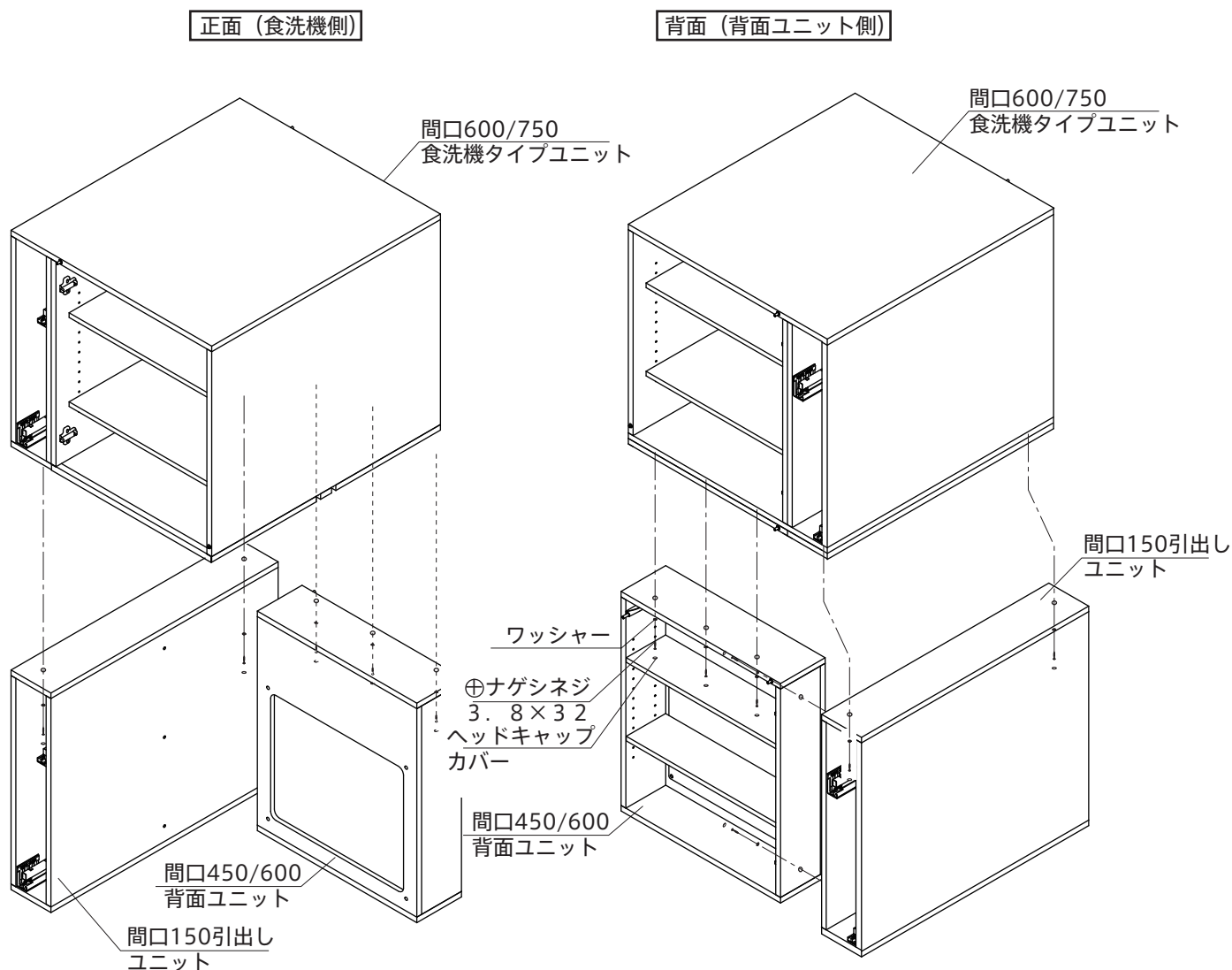
※ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

ユニットの指定位置にφ4穴をあけます。

⊕ナゲシネジ 3.8×3.2にワッシャーを通してユニットを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

①下段ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

②上下のユニットの側板外面を合わせて、下段ユニットから上段ユニットを連結します。



## ■オープン+食洗機タイプ（同面仕様）の場合

※ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

ユニットの指定位置にφ4穴をあけます。

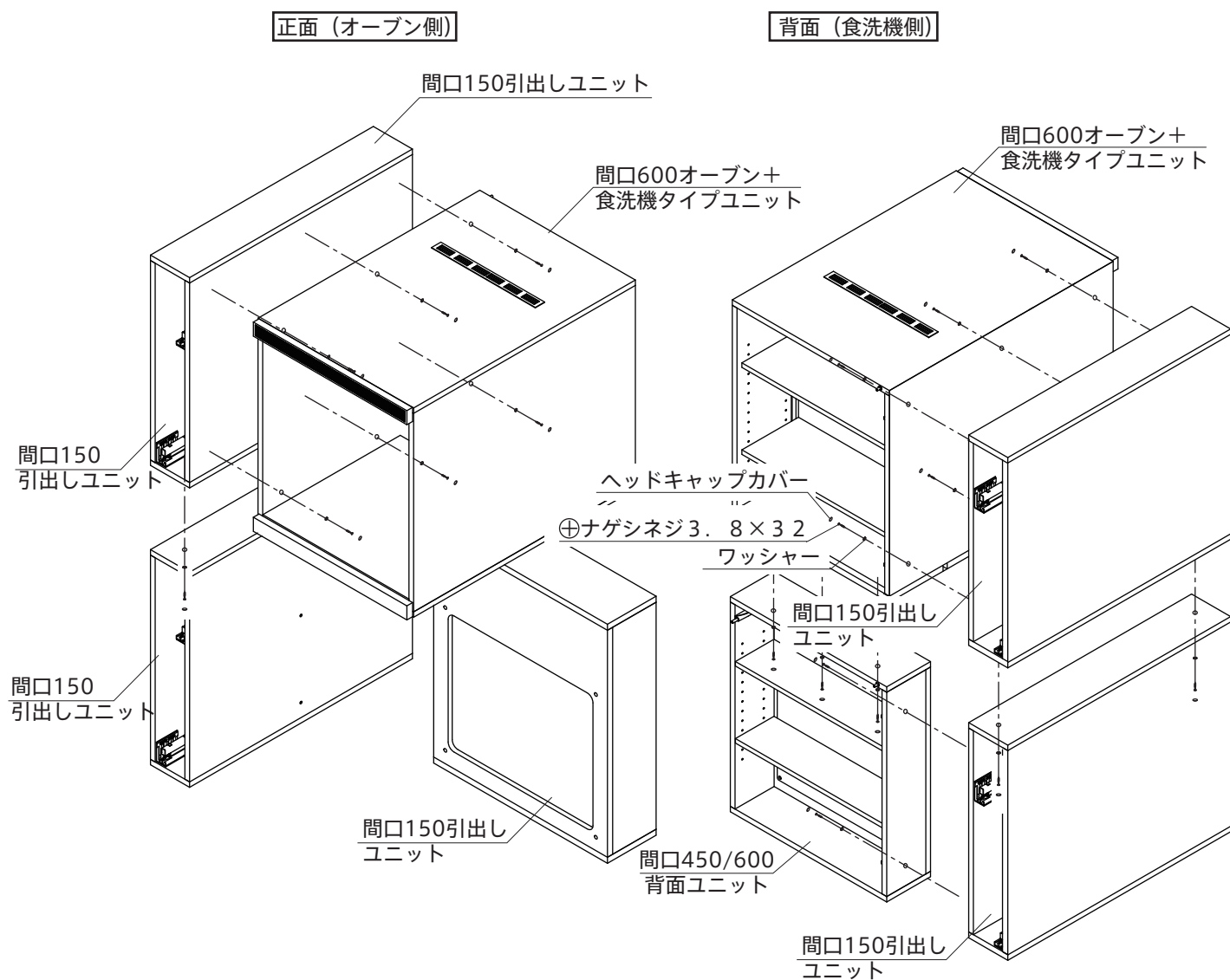
⊕ナゲシネジ3.8×32にワッシャーを通してユニットを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

①下段ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

②上段ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

※間口600のオープン+食洗機タイプの場合は上段ユニットの連結はありません。

③上下のユニットの側板外面を合わせて、下段ユニットから上段ユニットを連結します。





## ■オープン+食洗機タイプ（反面仕様）の場合

※ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

ユニットの指定位置にφ4穴をあけます。

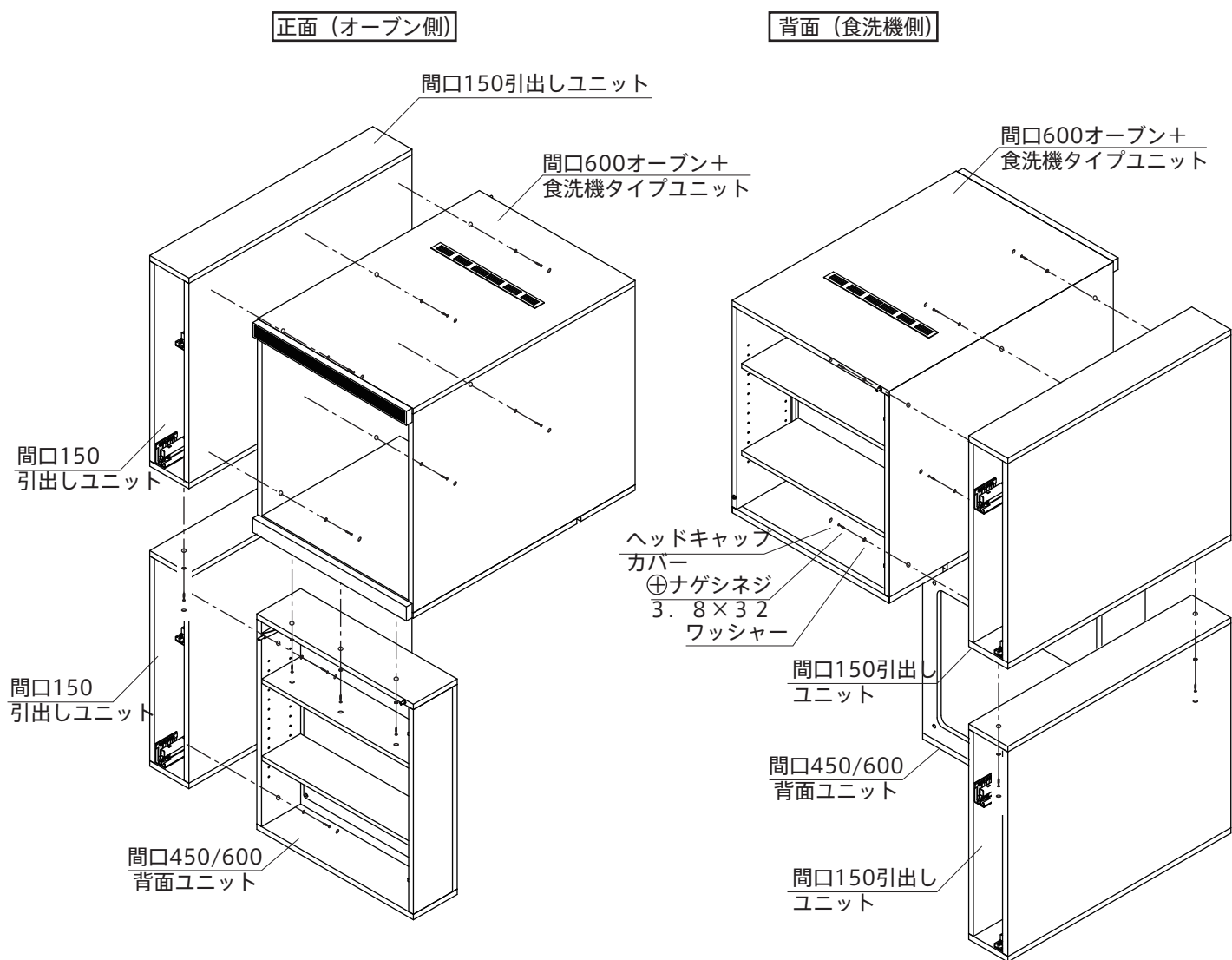
⊕ナゲシネジ 3.8×3.2にワッシャーを通してユニットを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

①下段ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

②上段ユニットの側板外面を合わせて、ユニット同士を連結します。

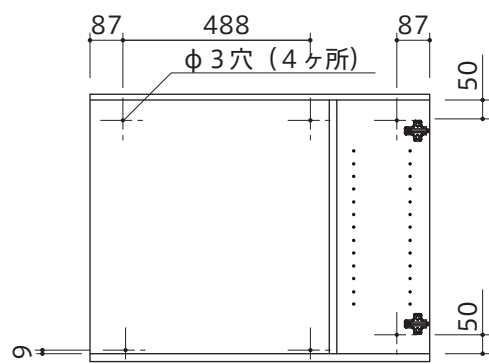
※間口600のオープン+食洗機タイプの場合は上段ユニットの連結はありません。

③上下のユニットの側板外面を合わせて、下段ユニットから上段ユニットを連結します。

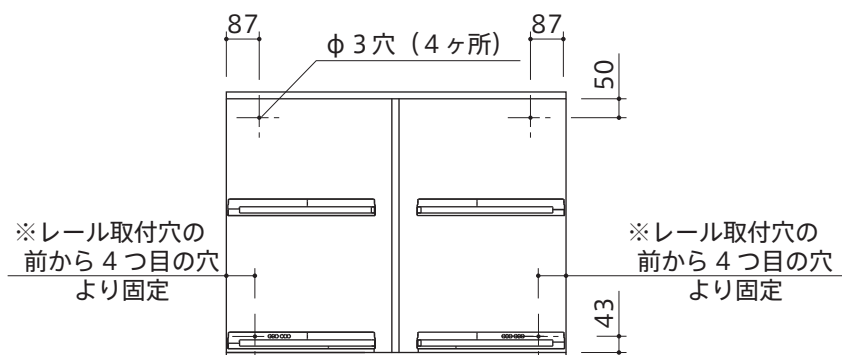


## ユニット連結固定位置【側面図】

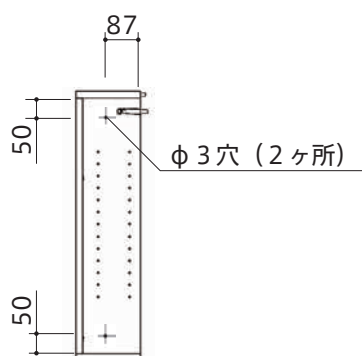
オープン+食洗機タイプユニットの場合



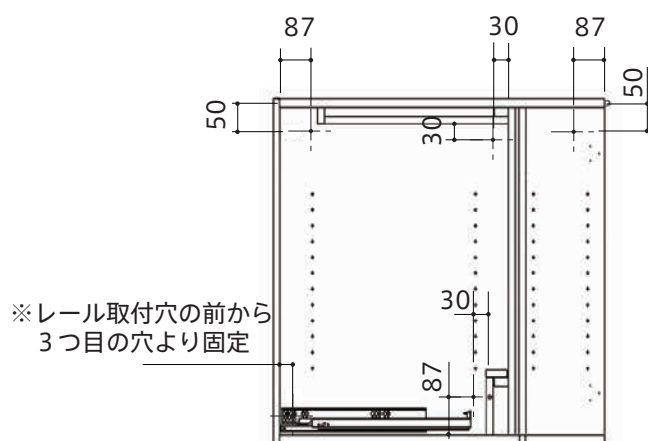
間口150引出しの場合



背面ユニットの場合

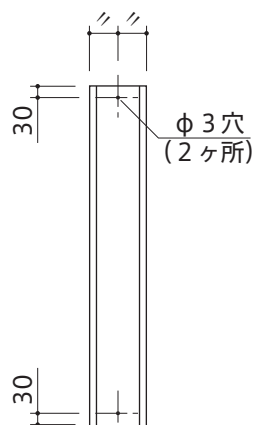


家電+食洗機タイプユニットの場合

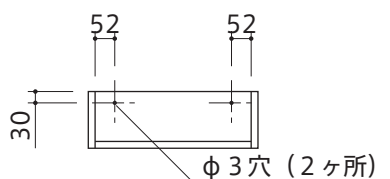


## ユニット固定位置【平面図】

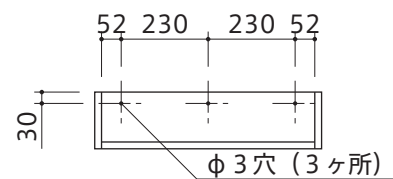
間口150引出し  
ユニットの場合



間口450  
背面ユニットの場合



間口600  
背面ユニットの場合



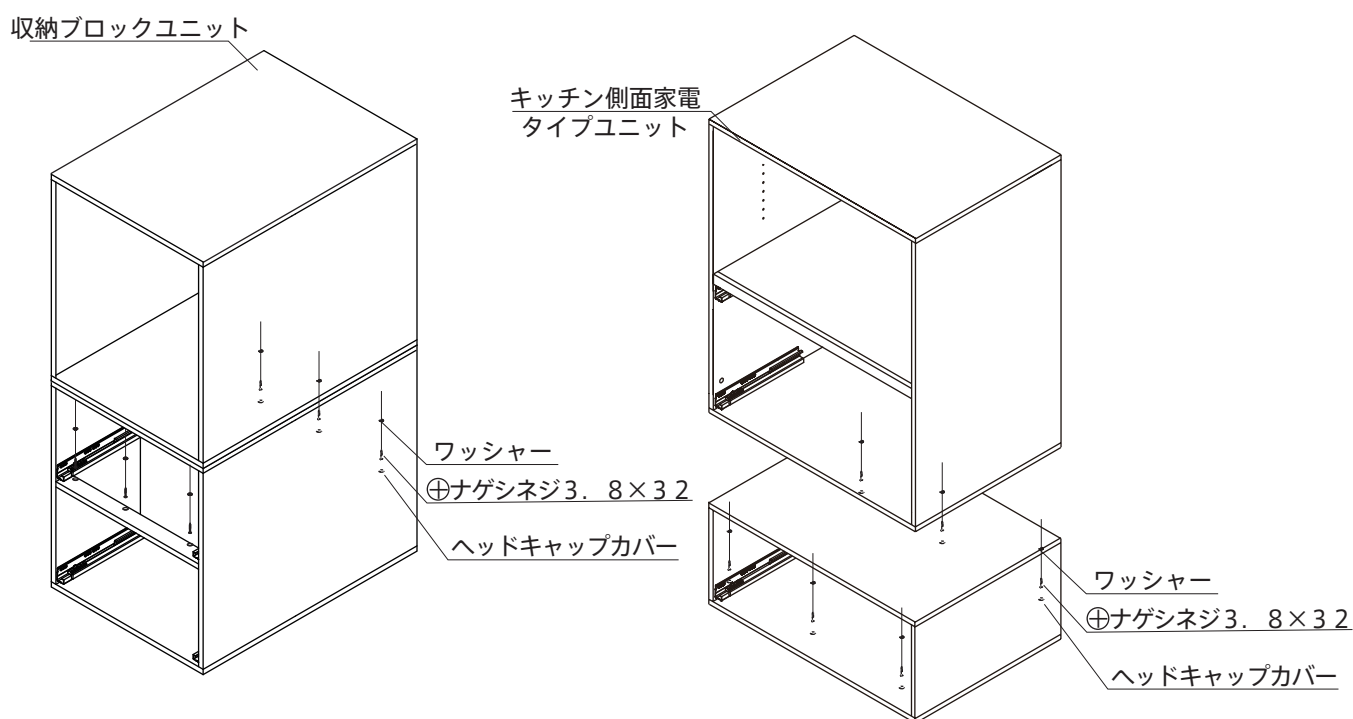
## 10 上段ユニットの取付け

・上下のユニットの側板外面を合わせて、上段ユニットを取付けます。

下段ユニット天板の指定位置にφ4穴をあけます。

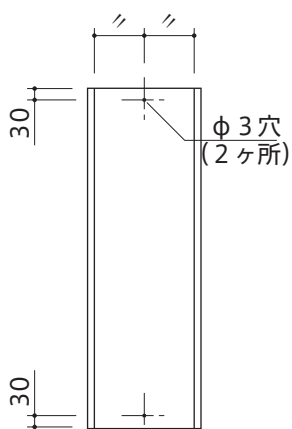
⊕ナゲシネジ3. 8×32にワッシャーを通して、下段ユニットより固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※スライドコンセント用の電源コードは隣接するユニットや上下のユニットに挟み込まないようにユニットのスライドコンセント取付穴からユニット内に引き込んでおきます。

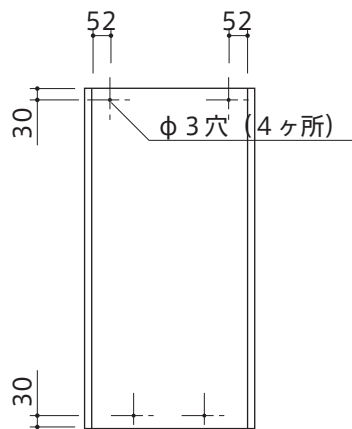


ユニット固定位置【平面図】

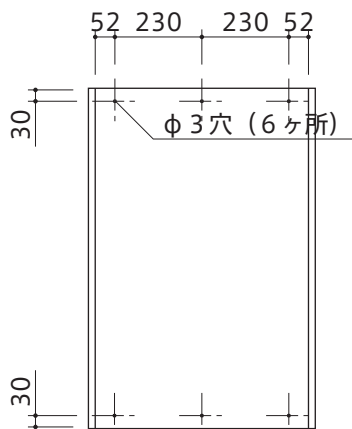
間口300引出し  
ユニットの場合



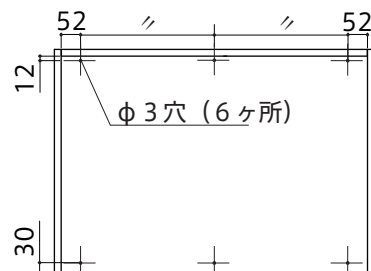
間口450引出し  
ユニットの場合



間口600ユニット  
の場合

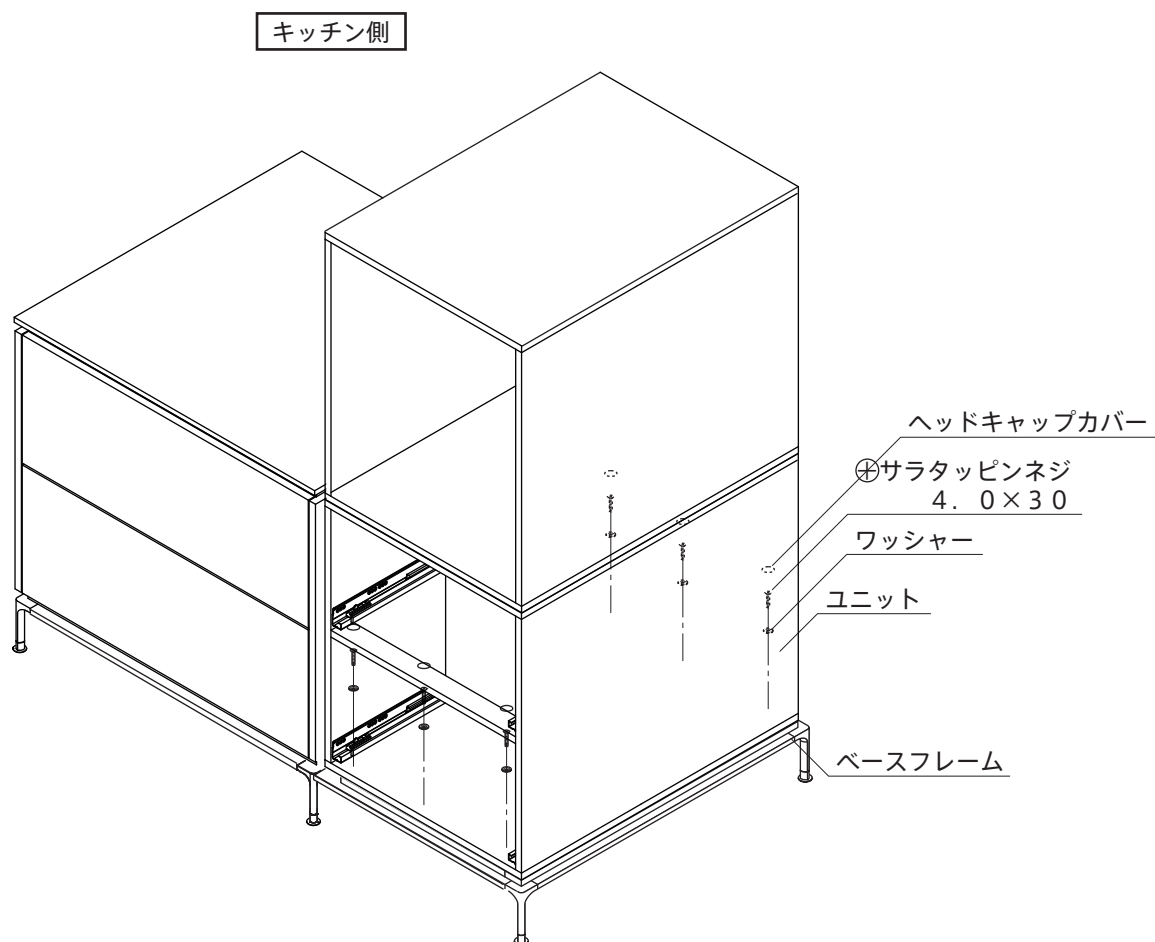


キッチン側面家電タイプ  
ユニットの場合



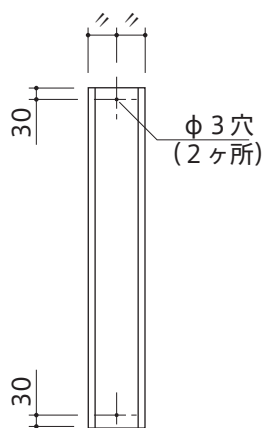
## 11 下段ユニットの固定

- ・ベースフレームの上に下段ユニットを設置し、下段ユニット底板の指定位置にφ3穴をあけます。
- ・⊕サラタッピンネジ4.0×30にワッシャーを通して、ユニットを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

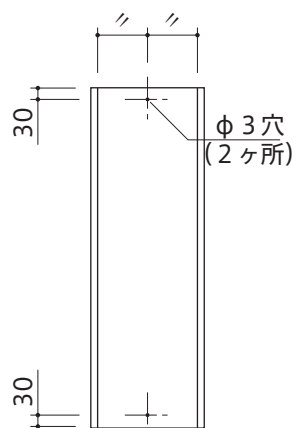


## ユニット固定位置【平面図】

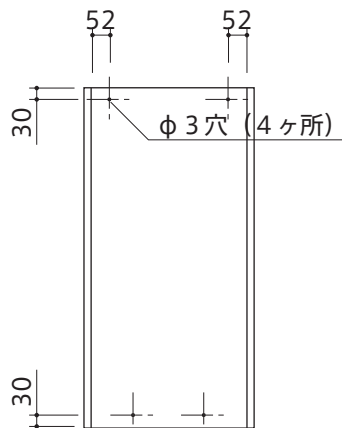
間口150ユニット  
の場合



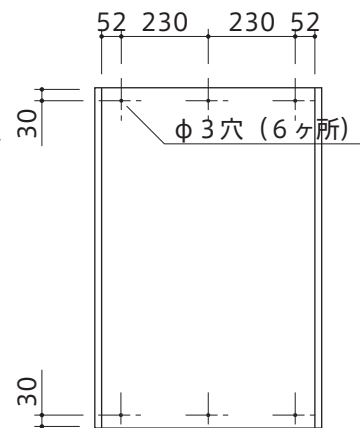
間口300引出し  
ユニットの場合



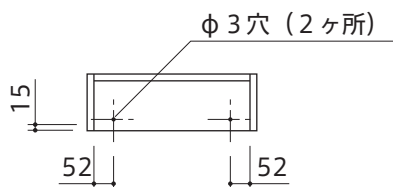
間口450引出し  
ユニットの場合



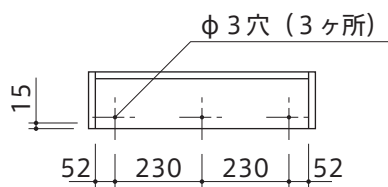
間口600ユニット  
の場合



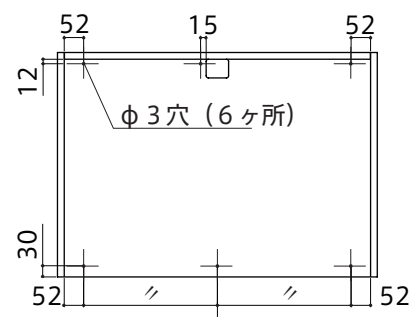
間口450背面ユニット  
の場合



間口600背面ユニット  
の場合

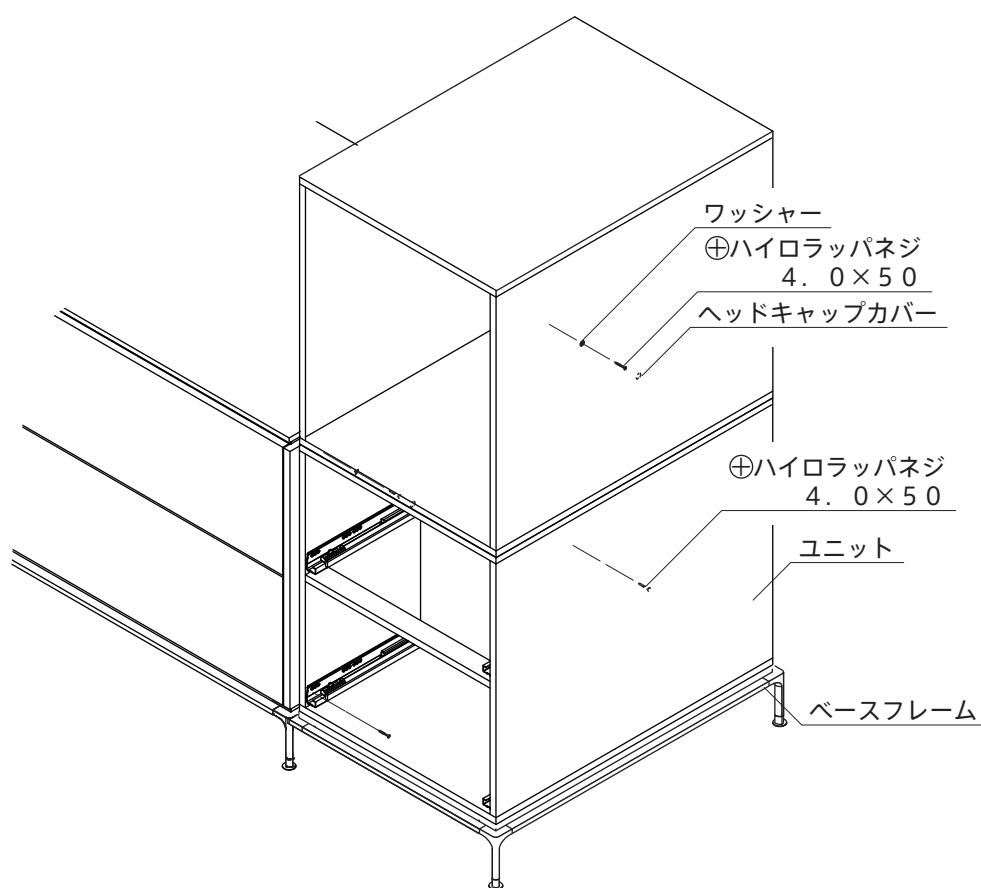


キッチン側面家電タイプ  
ユニットの場合



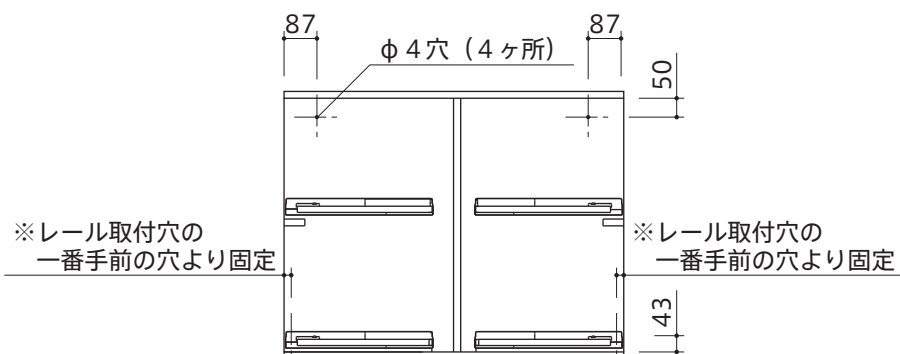
## 12 収納ブロックユニットの取付け

- ・収納ブロックユニット内側より指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.0×50にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ・引出しユニットの場合、レール取付け穴の一番手前の穴より固定してください。引出しレールからの固定の場合、ワッシャーとヘッドキャップカバーは使用しません。

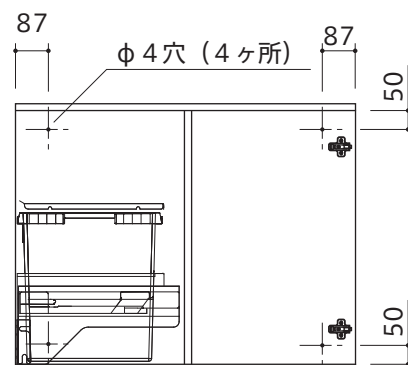


## ユニット連結位置【側面図】（※寸法は全て側板から計測）

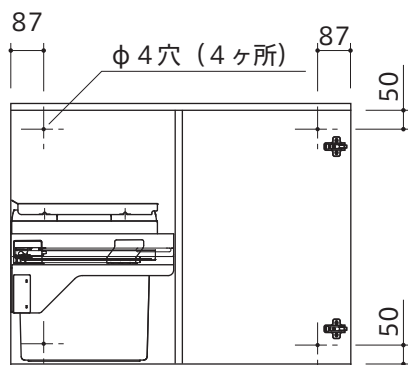
引出しの場合



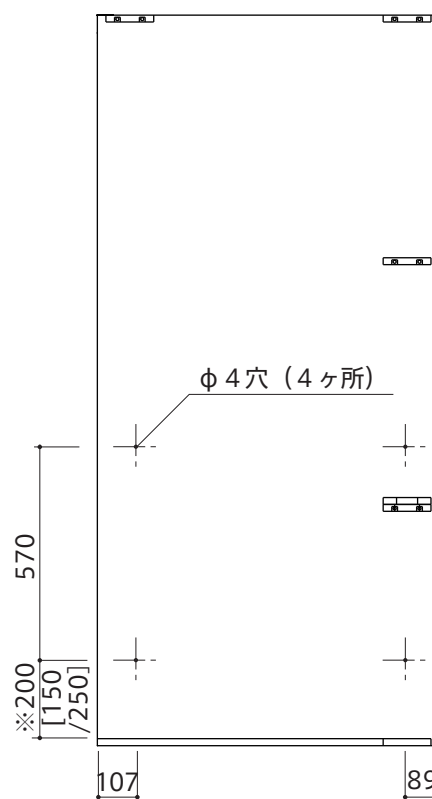
間口300  
ダストボックスの場合



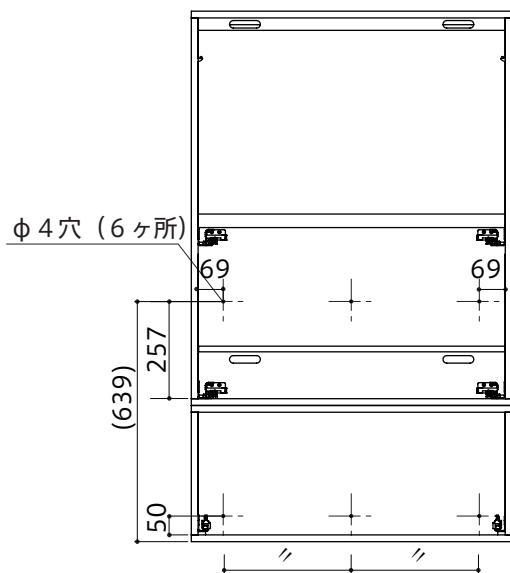
間口450  
ダストボックスの場合



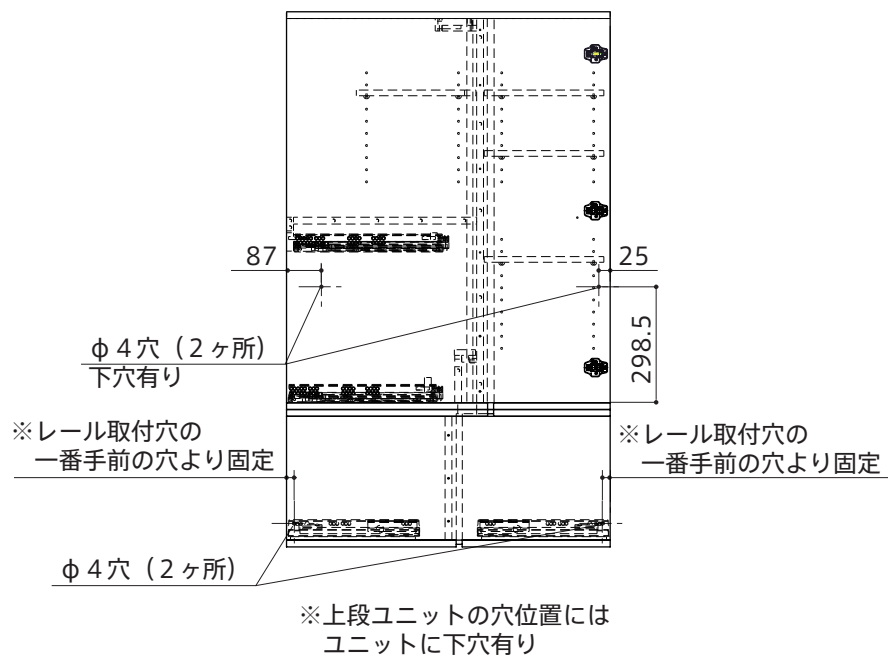
冷蔵庫タイプユニットの場合



キッチン側面家電タイプの場合



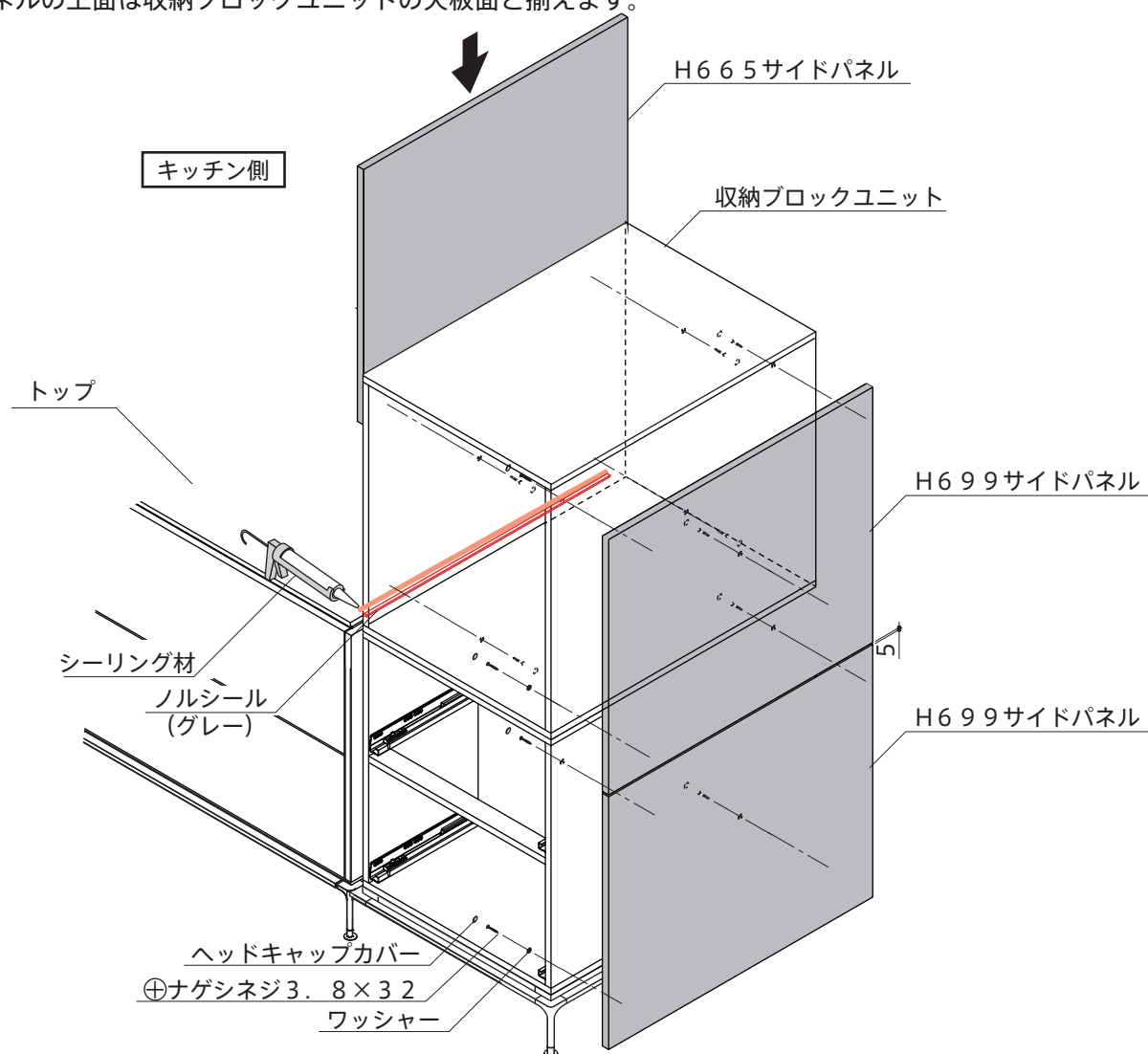
2 段家電タイプの場合





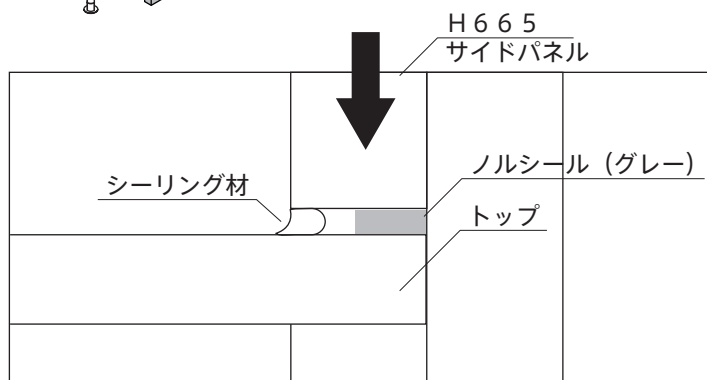
## 13 サイドパネルの取付け

- ・ユニット側板の指定位置にサイドパネルを取付けます。  
ユニット側板の指定位置にφ4穴（4ヶ所）をあけます。
  - ⊕ナゲシネジ3. 8×3.2にワッシャーを通して、サイドパネルを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
  - ・キッチン側のH665サイドパネルは、キッチンのトップにノルシール（グレー）を貼付け、ノルシールをサイドパネルで押しつぶしながら収納ブロックユニットを取付けます。さらにシーリング材で固定してください。
- ※サイドパネルの上面は収納ブロックユニットの天板面と揃えます。



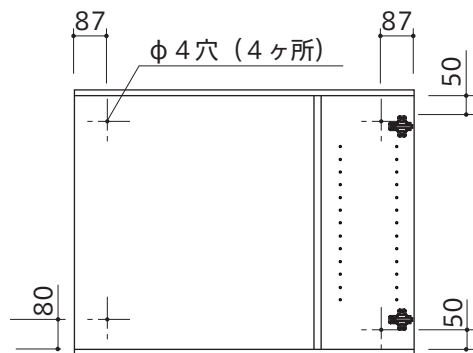
### ノルシールの貼り付け

- ・トップの端に貼り付け、その上からキッチン側のH665サイドパネルでノルシール（グレー）を押しつぶすように設置します。

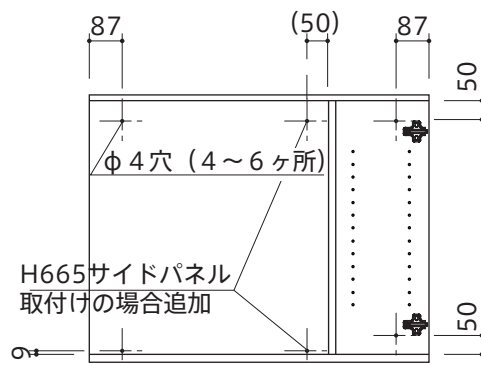


## サイドパネル固定位置【側面図】（※寸法は全て側板から計測）

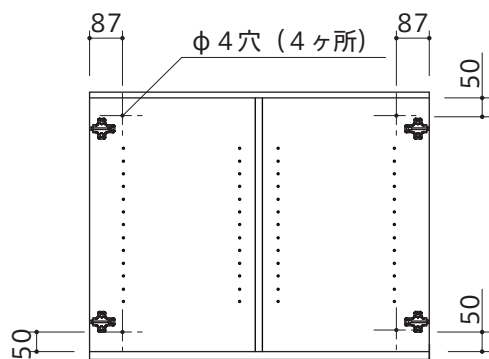
家電収納、オープンの場合



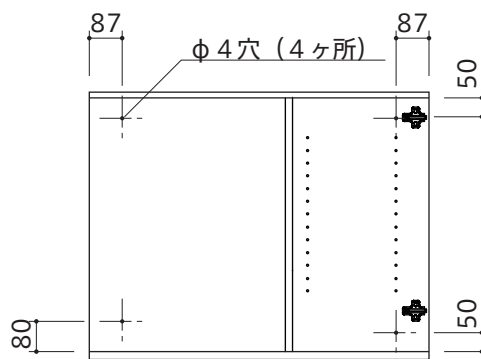
オープン+食洗機タイプの場合



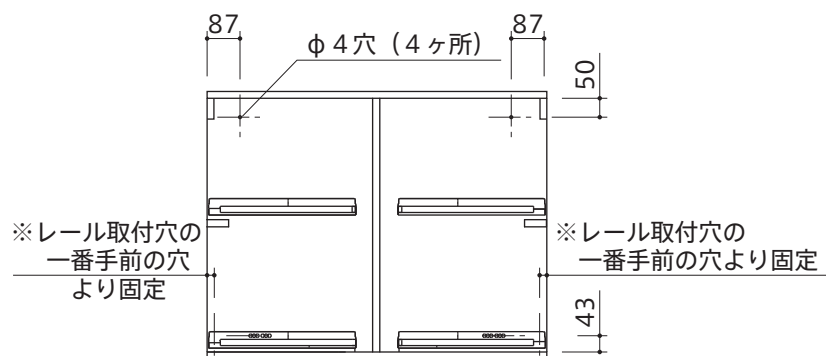
標準仕様の場合



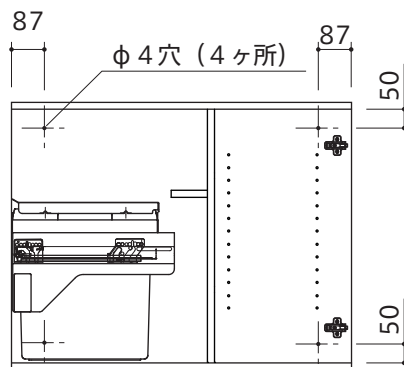
スライドバスケットの場合



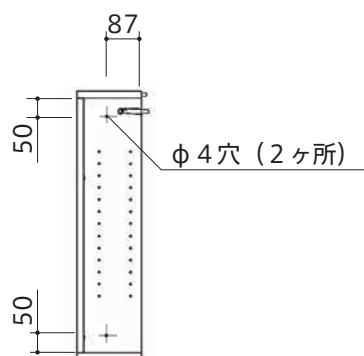
引出しの場合



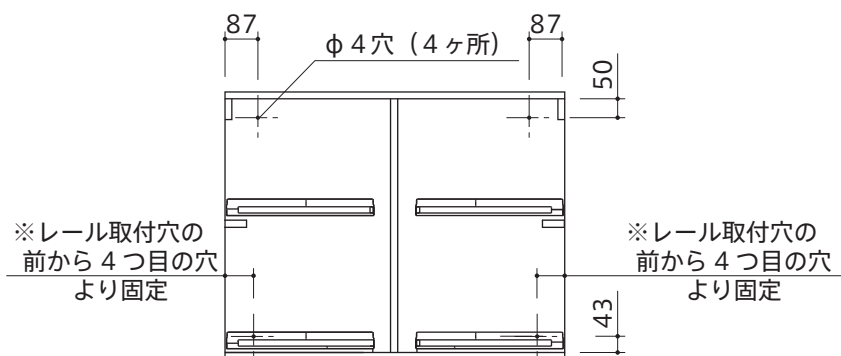
間口300、450  
ダストボックスの場合



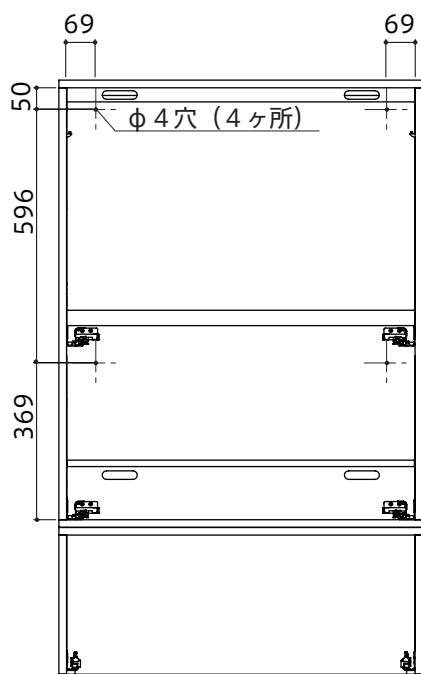
背面ユニットの場合



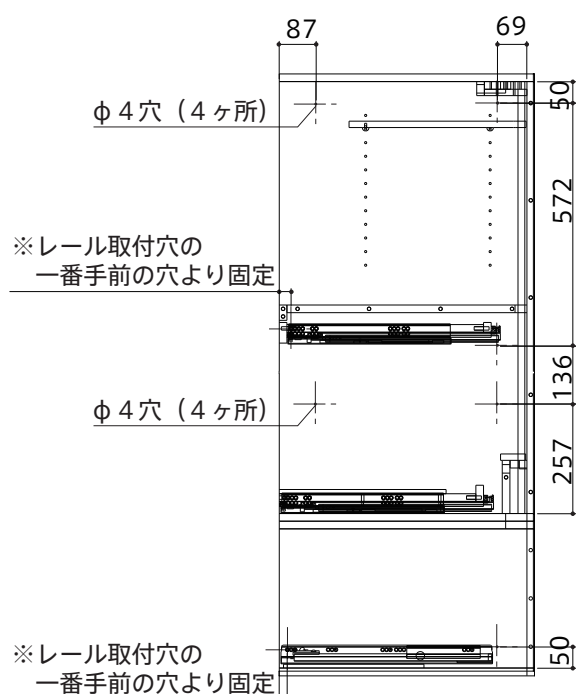
間口150引出しの場合



キッチン側面家電タイプユニットの場合  
(背板側サイドパネルの取付位置)



キッチン側面家電タイプユニットの場合  
(側板側サイドパネルの取付位置)





## 14 引き出しスペーサーユニット (※オープンタイプ/オープン+食洗機タイプの場合)

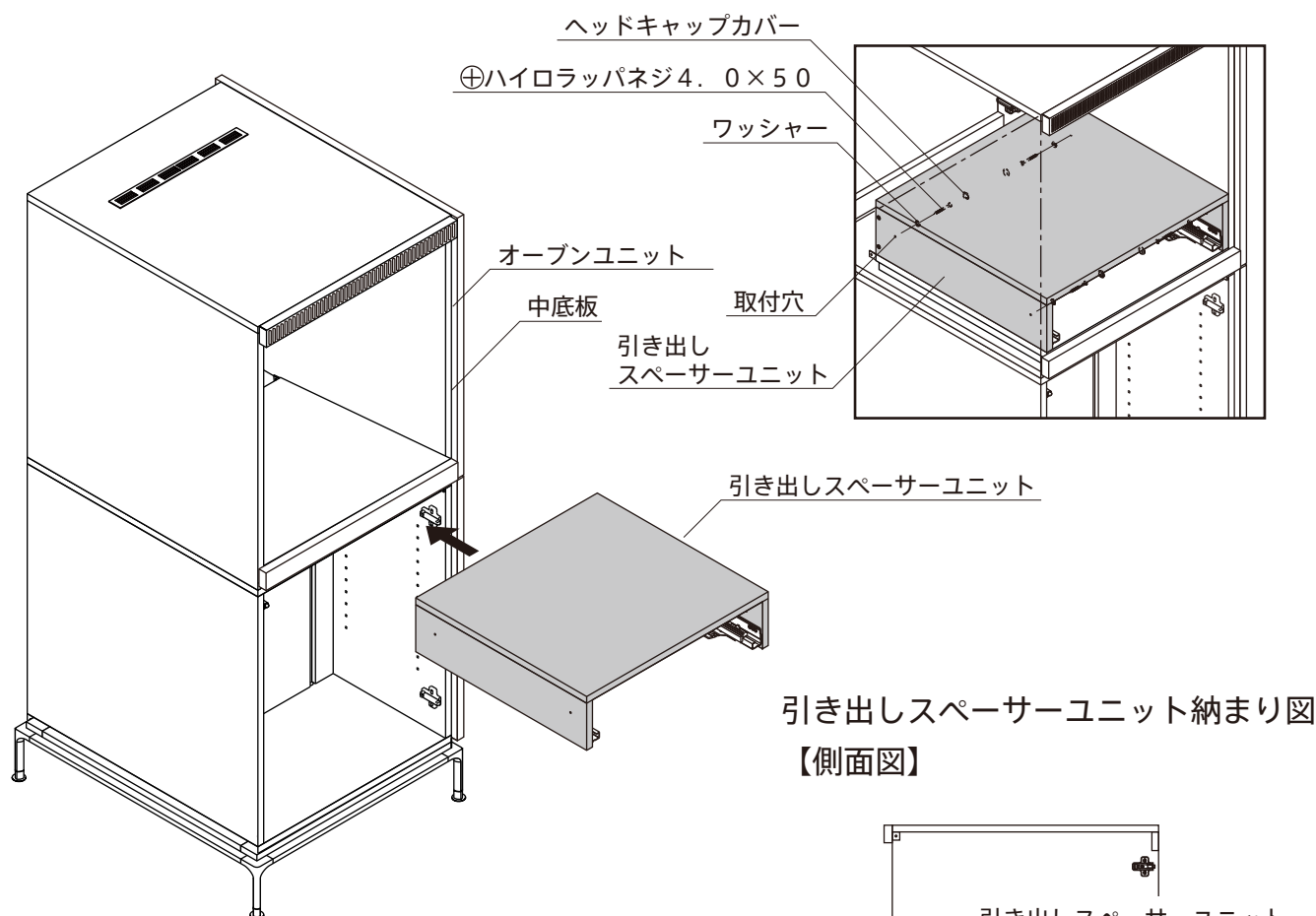
※オープンユニットの場合、引き出しスペーサーユニットが必要です。

※オープンユニット（オープンレンジ用）にウォーマーを取付ける場合、または取付けるオープンレンジによっては取付けできません。

・オープンユニット下部に引き出しスペーサーユニットを取付けます。

引き出しスペーサーユニットを中底板の上にのせます。

引き出しスペーサーユニット側板の取付穴から⊕ハイロラップネジ4. 0×50にワッシャーを通して、オープンユニット側板に固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



引き出しスペーサーユニット納まり図  
【側面図】

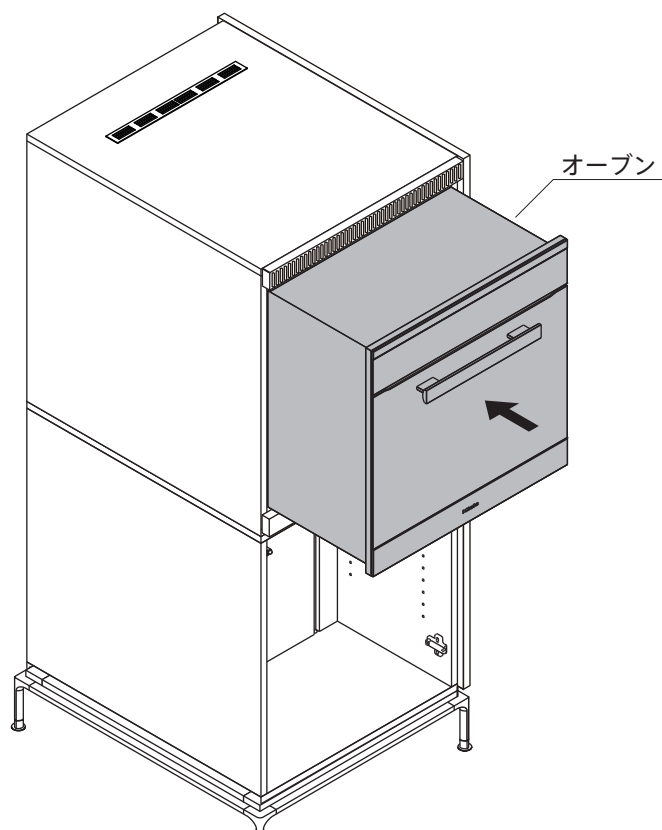


## 15 ウォーマーの取付け (※オープンタイプ/オープン+食洗機タイプの場合)

・付属の「取付・設置説明書」に従って、ウォーマーを取付けます。

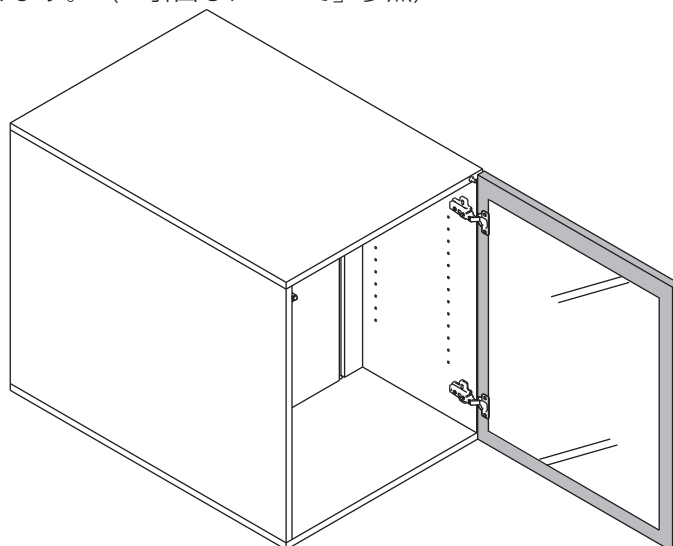
## 16 オープン機器の取付け (オープンタイプ/オープン+食洗機タイプの場合)

・付属の「取付・設置説明書」に従って、オープンを取付けます。



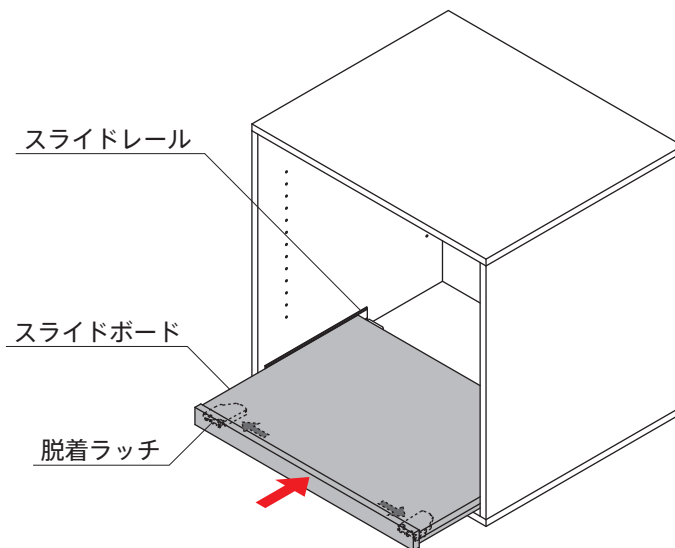
## 17 扉、引出しの取付け (※開き扉ユニット、引出しユニットの場合)

- ・開き扉ユニットの扉を取付けます。（「扉（丁番）の取り外し、取付け」参照）
- ・引出しユニットを取付けます。（「引出しについて」参照）



## 18 スライドボードの取付け (※家電タイプの場合)

- ・ スライドレールの上にスライドボードをのせて、奥まで押し込んで取付けます。

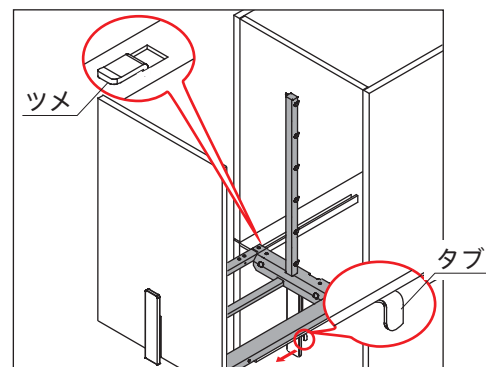


## 19 スライドバスケットの取付け (※スライドバスケットユニットの場合)

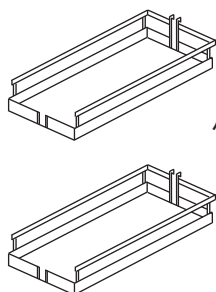
- ・スライドバスケットユニットを取付けます。
- ・レールの上にスライドバスケットのレールをのせて、レール奥のツメをスライドバスケットのレールに押し込み、カチッと音がすると固定されます。

奥のツメはレール横のタブを手前に引っ張れば手前に来ます。

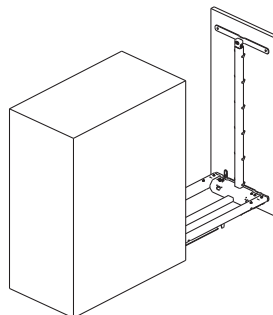
※扉の傾き調整を、ユニット設置後に行ってください。



ユニット付属内容



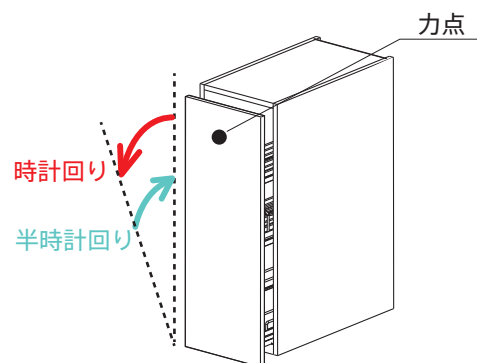
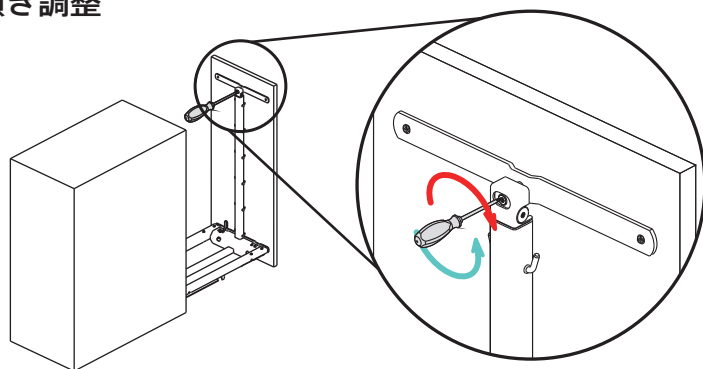
バスケット×2個



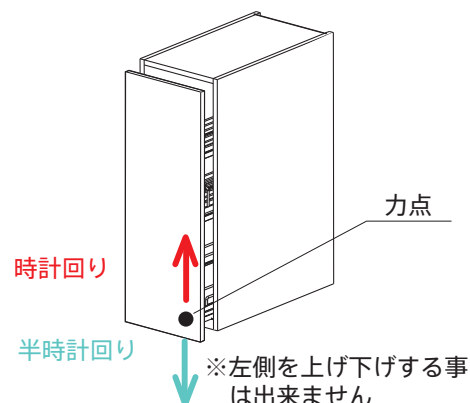
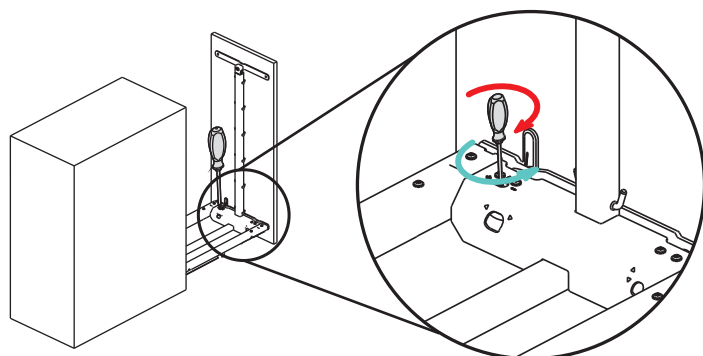
ユニット

### スライドバスケットユニット調整方法 ※説明は間口300

#### ●扉傾き調整

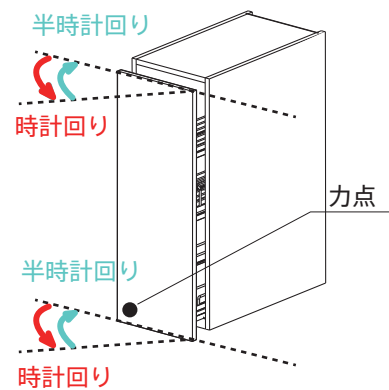
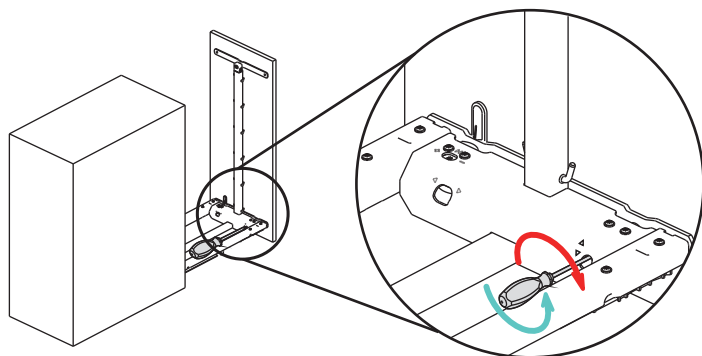


#### ●扉上下調整※正面から見て右側

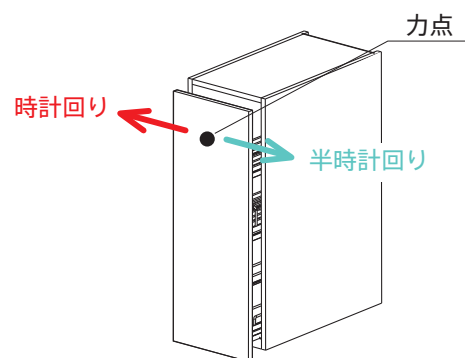
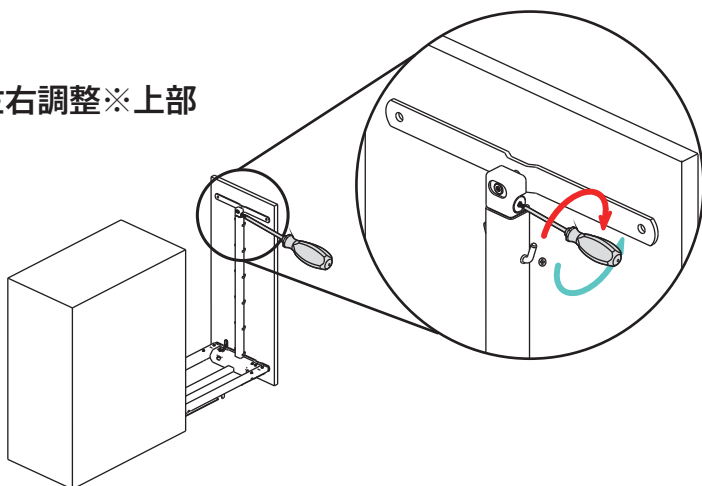




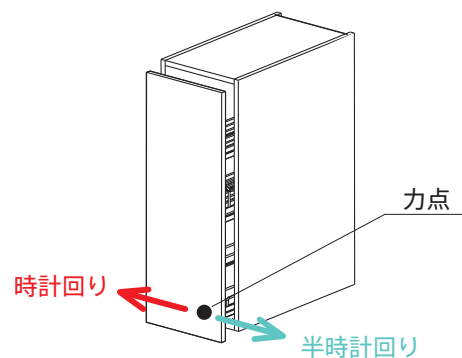
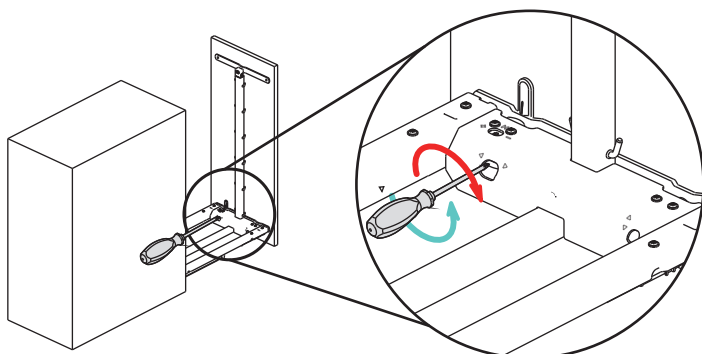
●扉傾き調整※正面から見て左側



●扉左右調整※上部



●扉左右調整※下部



※ねじを回し過ぎないように  
注意してください

# 20

## ダストボックスの取付け

(※ダストボックスユニットの場合)

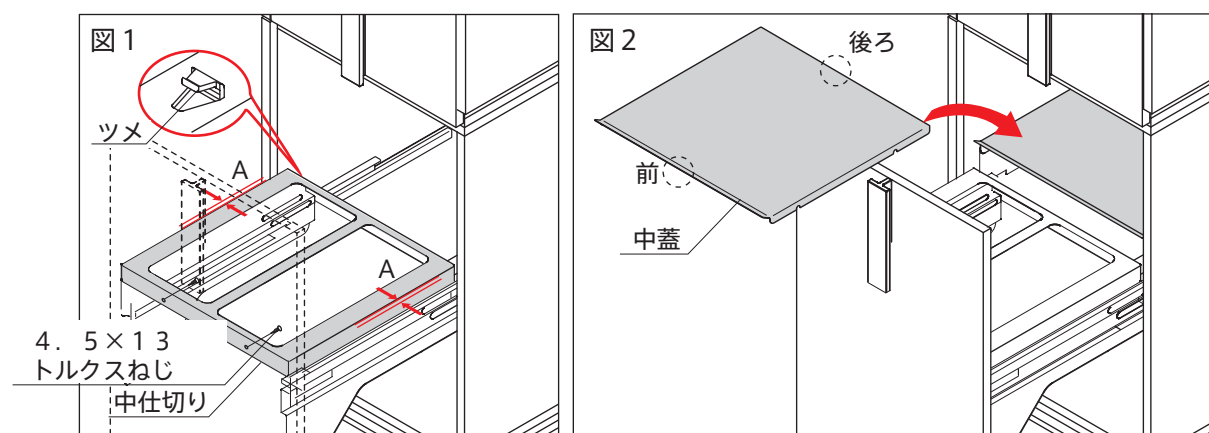
- ・ダストボックスユニットを取付けます。
- ・引出しレールをいっぱいまで引出し、レールの上にダストボックスをのせます。
- ・ダストボックスを平行に押し込んで、引出しレールに固定します。
- ・ダストボックスを再度引出し、奥のツメがダストボックスに入ったことを確認します。

※扉の傾き調整を、ユニット設置後に行ってください。

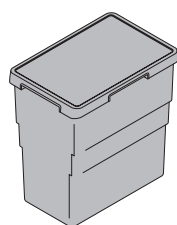
※中仕切は出荷時に外してあります。目地を調整後、4. 5×13トルクスねじで必ず固定してください。

※中仕切りとレールの左右のA幅を揃えてください。(図1参照)

※最後に中蓋を乗せて取付けます。(図2参照)



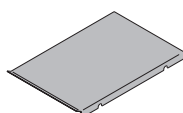
### ユニット付属内容



ゴミ箱  
W300 用 ×1  
W450 用 ×2



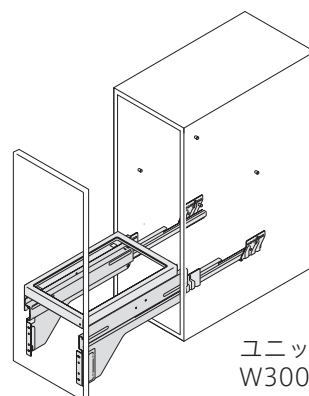
4.5×13 トルクスねじ ×6



フタ  
W300 用

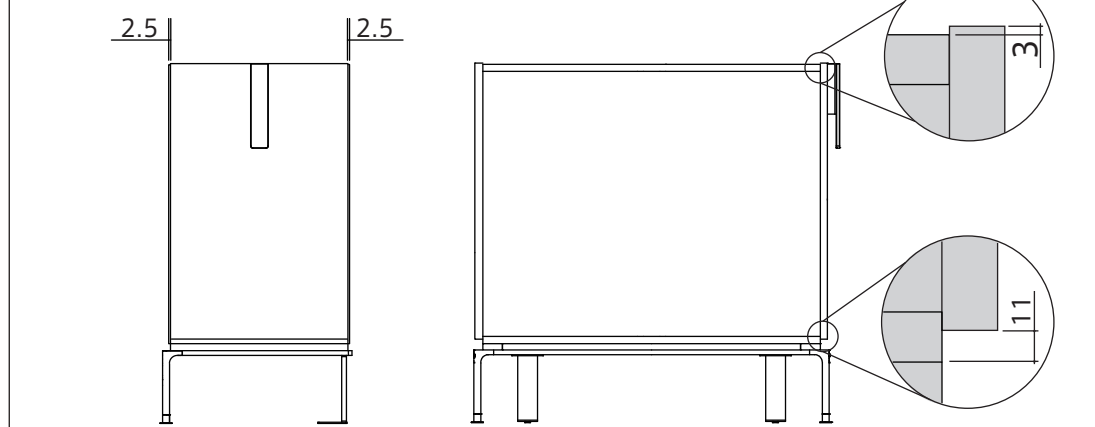


トルクス頭 六角  
(T20) ×1



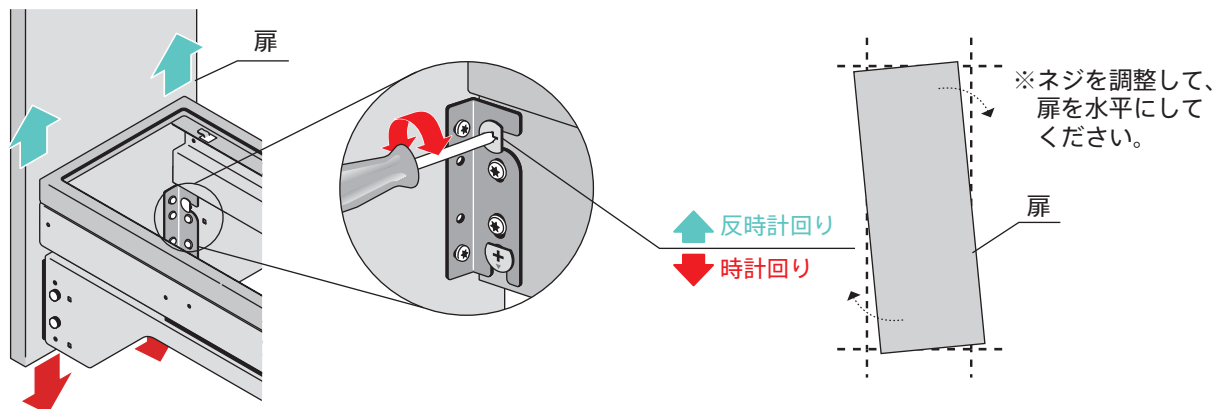
ユニット  
W300 用

### 扉収まり位置

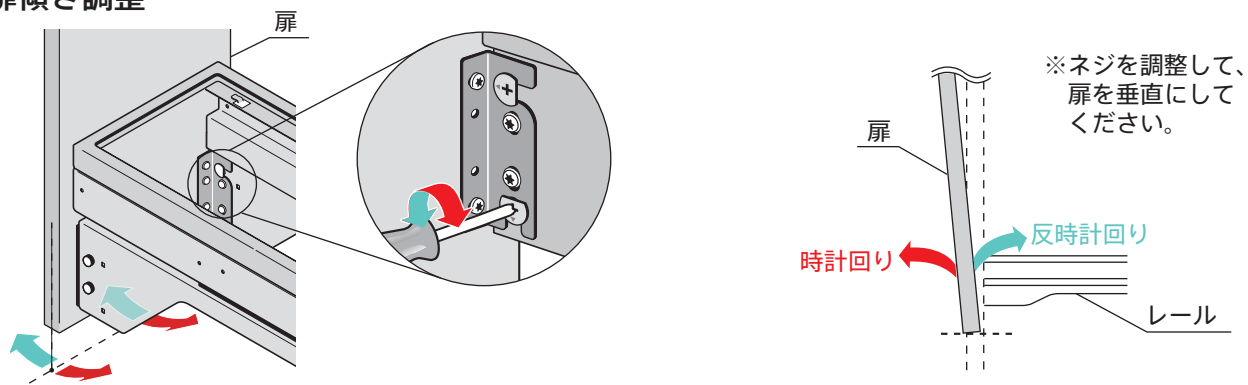


## ダストボックスユニット調整方法

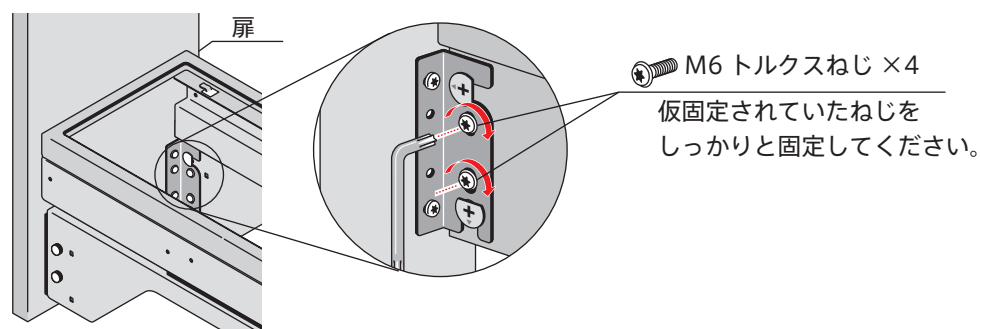
### ●扉上下調整



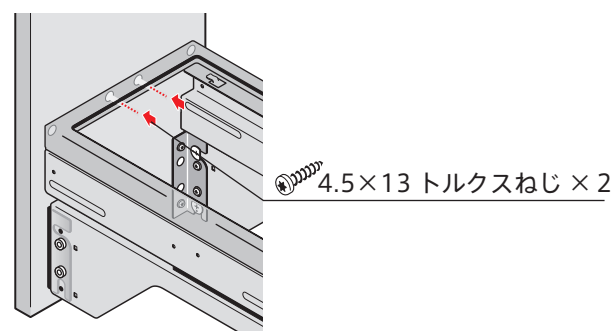
### ●扉傾き調整



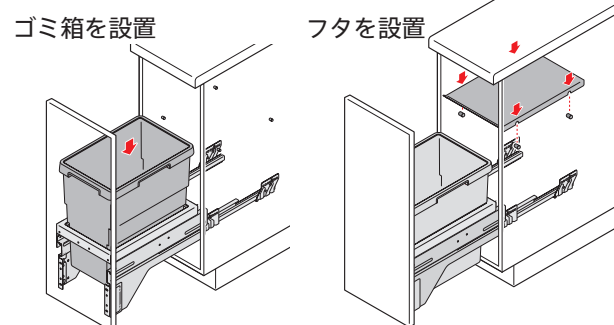
### ●調整後の扉位置固定



### ●扉とレールの固定

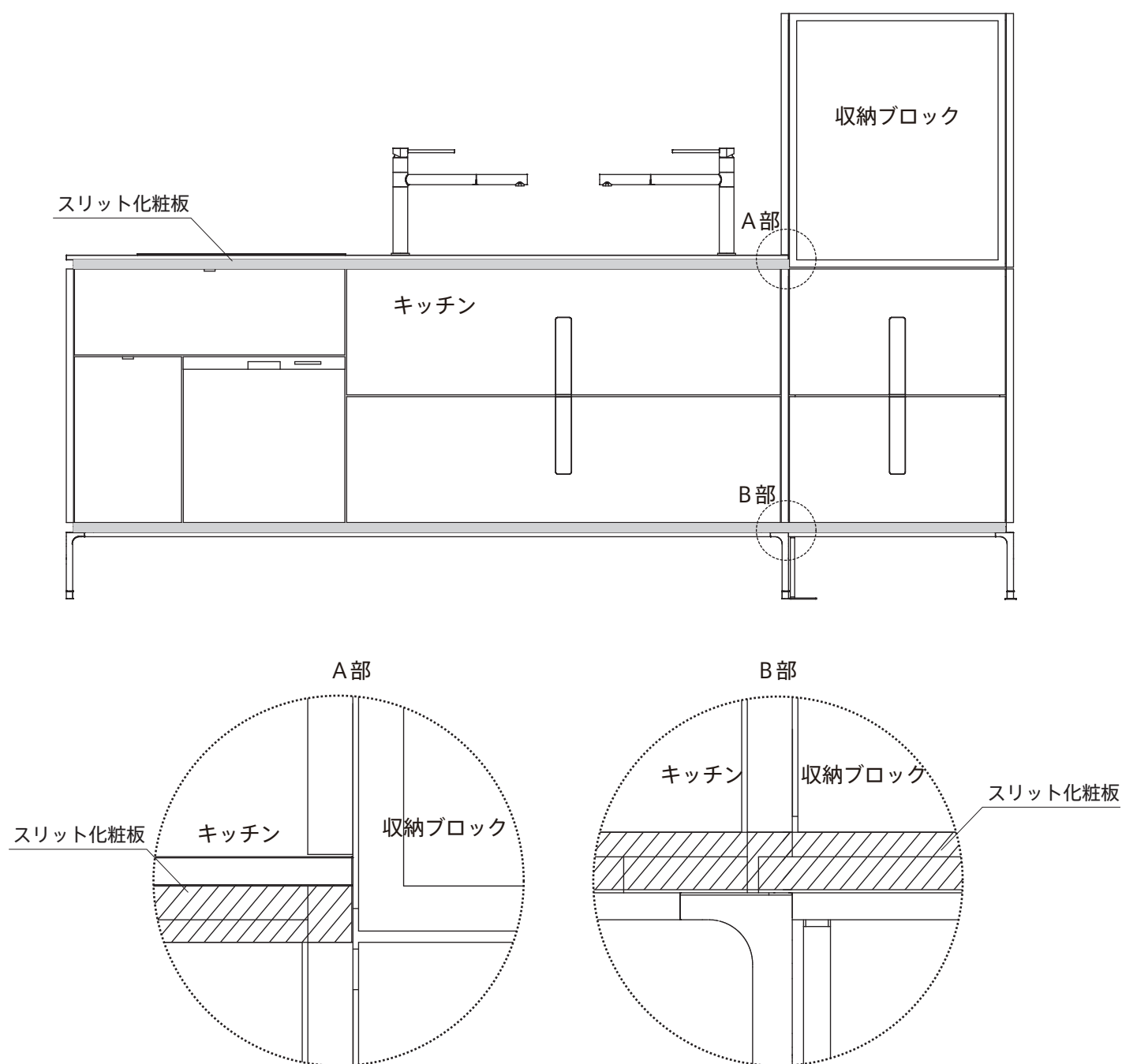


### ●付属品装着



## 21 スリット化粧板の貼り付け

- ・収納ブロックに隣接するキッチンのスリット化粧板は、収納ブロックとキッチンのジョイント部分の段差をなじませながら、収納ブロックまで通して貼り付けます。（A部、B部）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



## 22 スライドコンセントの結線



電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。

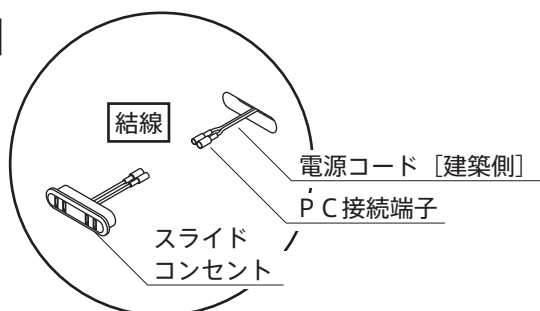


火災・感電の原因になることがあります。

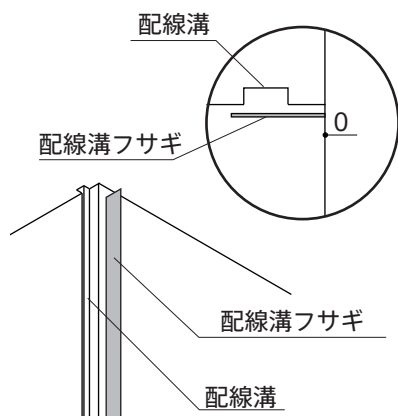
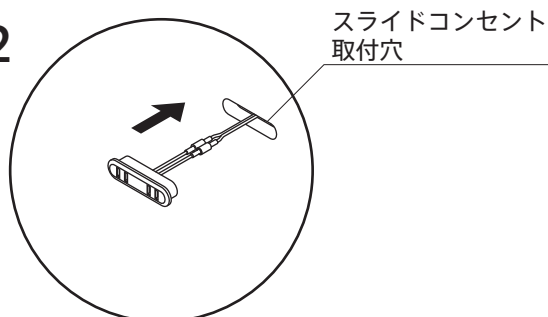
### ■家電タイプの場合

- ・あらかじめユニット内に引き込んでおいた電源コードの先にP C 接続端子を取付け、スライドコンセントと結線します。
- ・スライドコンセント取付穴にスライドコンセントを差し込みます。

1

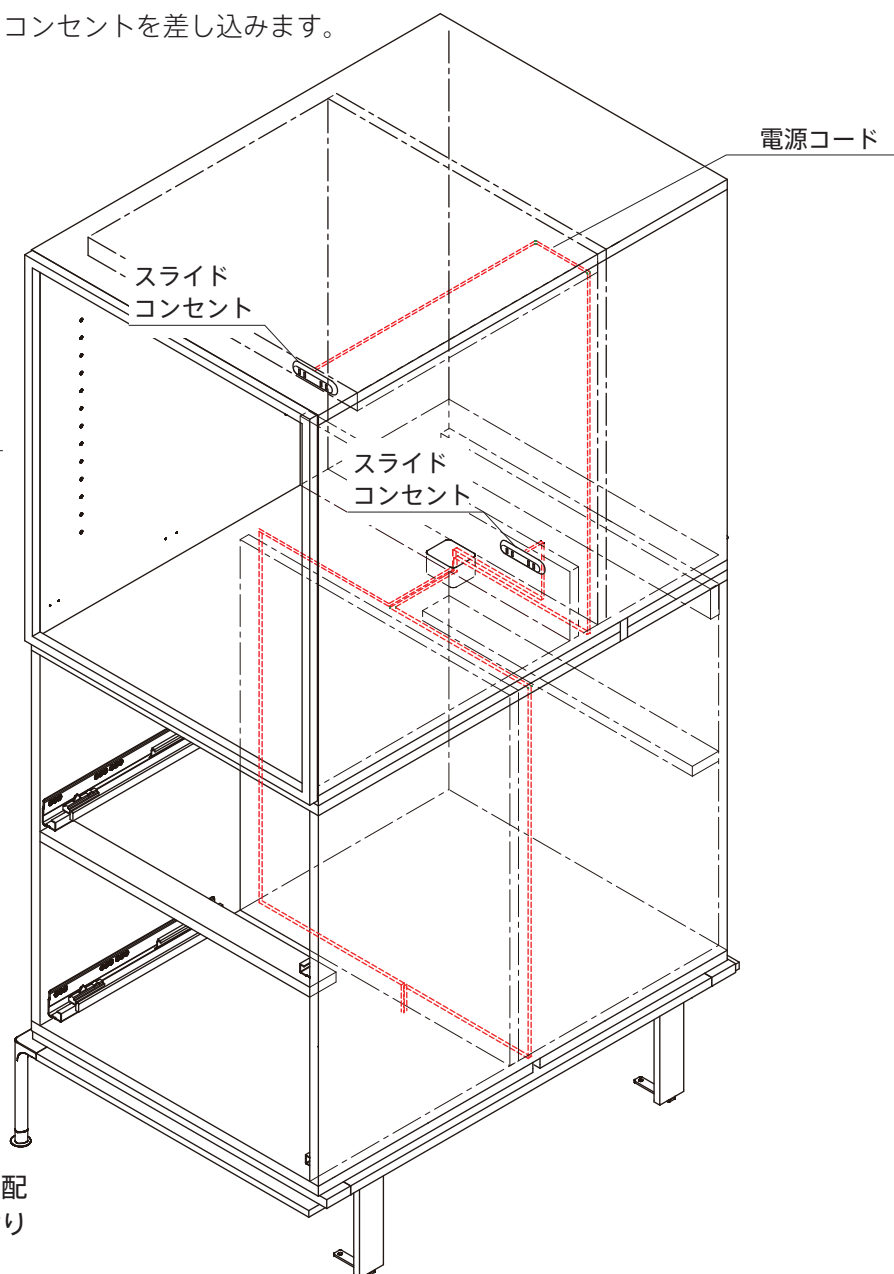


2



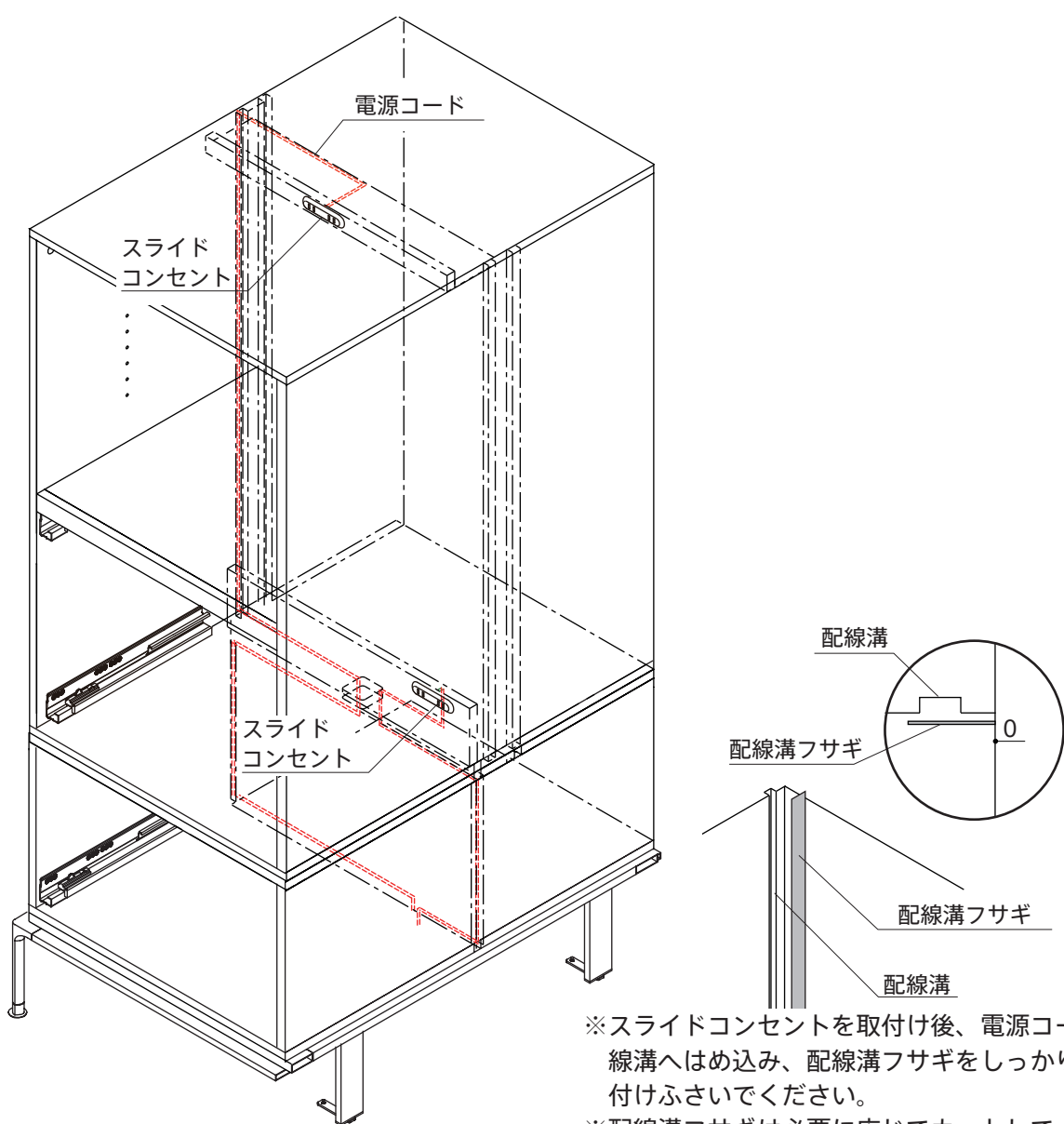
※スライドコンセントを取付け後、電源コードを配線溝へはめ込み、配線溝フサギをしっかりと貼り付けふさいでください。

※配線溝フサギは必要に応じてカットしてください。



## ■ 2 段家電タイプの場合

- ・ あらかじめユニット内に引き込んでおいた電源コードの先に P C 接続端子を取付け、スライドコンセントと結線します。
- ・ スライドコンセント取付穴にスライドコンセントを差し込みます。

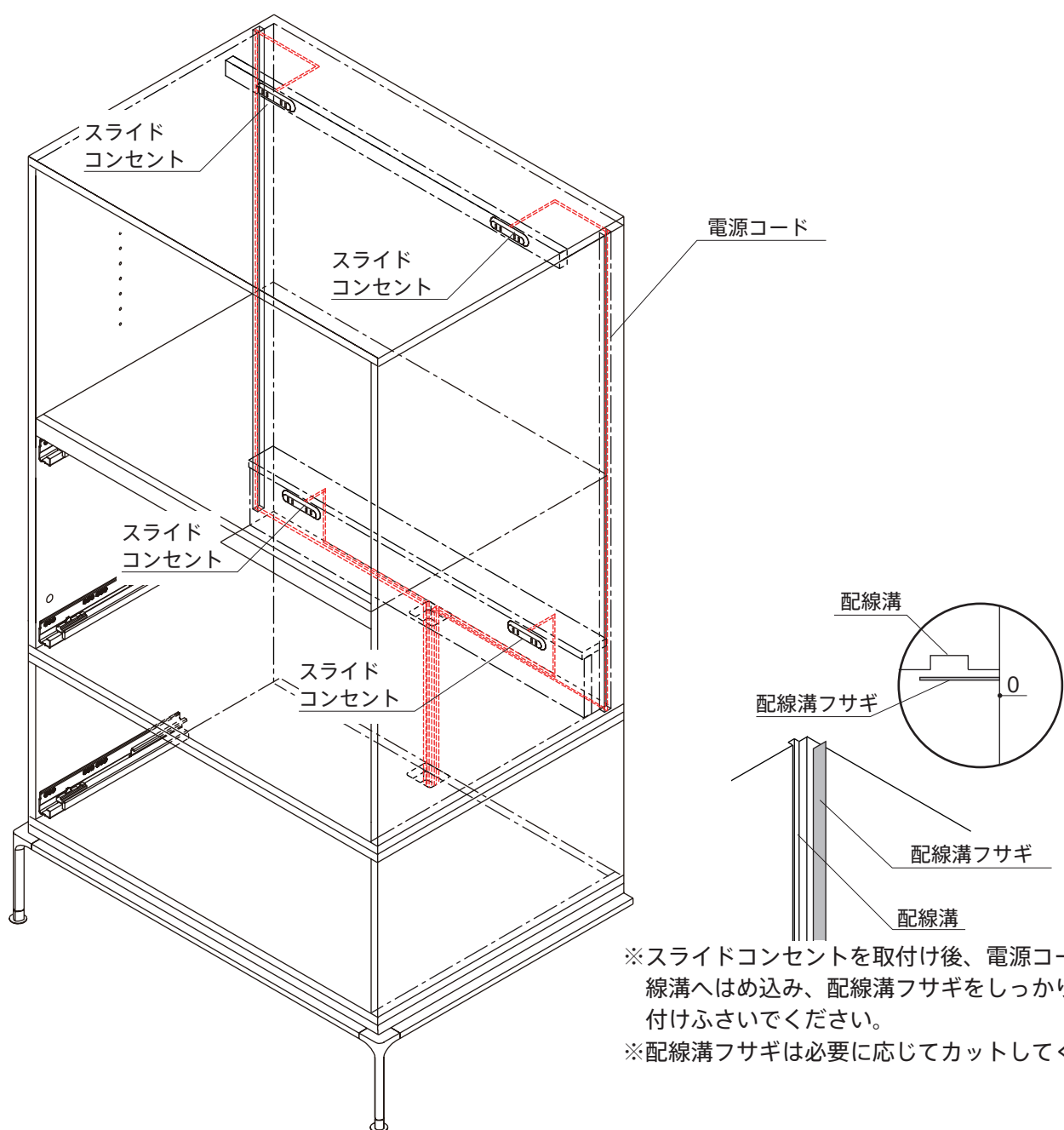


※スライドコンセントを取付け後、電源コードを配線溝へはめ込み、配線溝フサギをしっかりと貼り付けふさいでください。

※配線溝フサギは必要に応じてカットしてください。

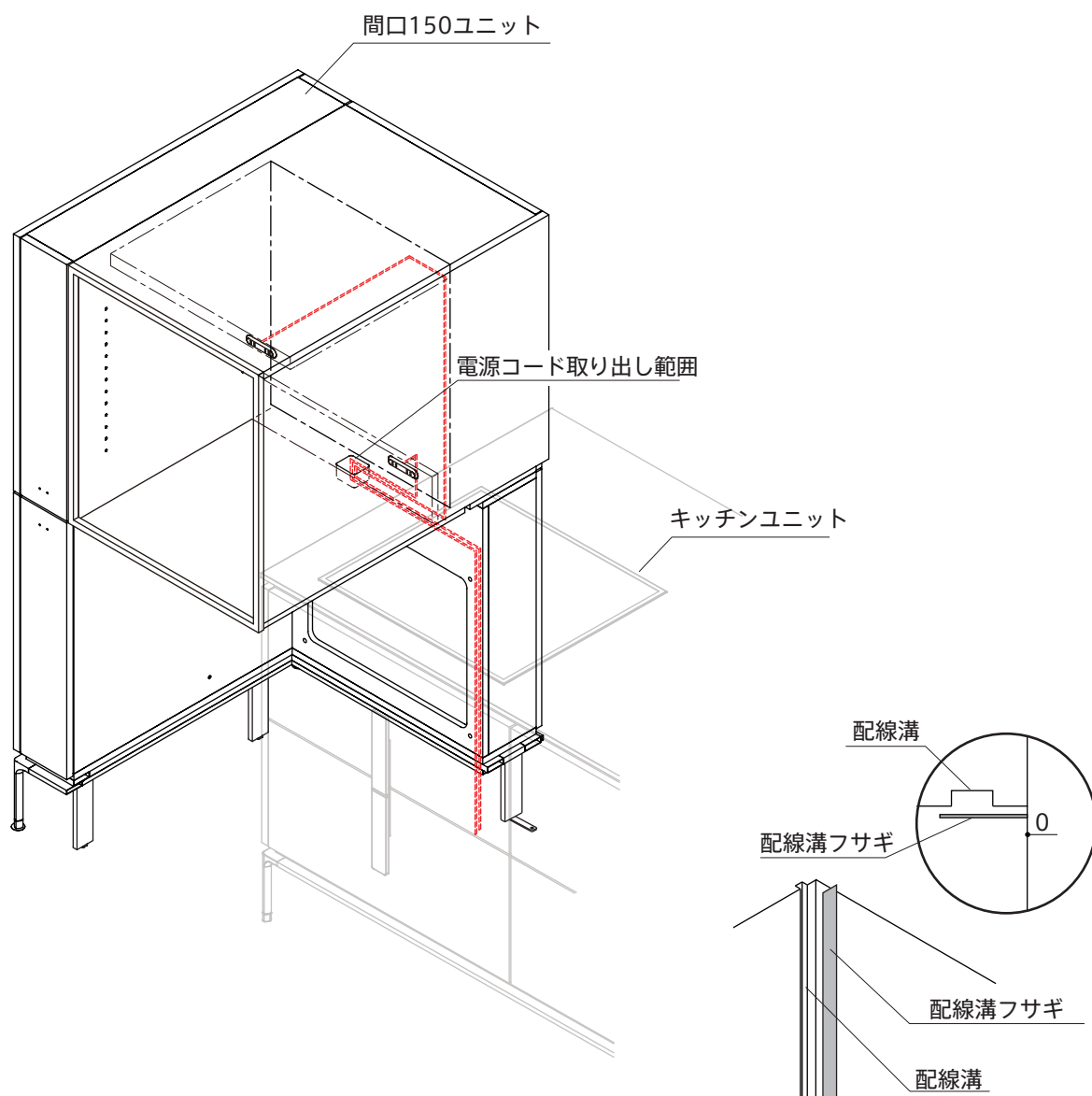
## ■キッチン側面家電タイプの場合

- ・あらかじめユニット内に引き込んでおいた電源コードの先にP C接続端子を取付け、スライドコンセントと結線します。
- ・スライドコンセント取付穴にスライドコンセントを差し込みます。



## ■家電+食洗機タイプの場合

- ・あらかじめユニット内に引き込んでおいた電源コードの先にP C 接続端子を取付け、スライドコンセントと結線します。
- ・スライドコンセント取付穴にスライドコンセントを差し込みます。



※スライドコンセントを取付け後、電源コードを配線溝へはめ込み、配線溝フサギをしっかりと貼り付けふさいでください。

※配線溝フサギは必要に応じてカットしてください。



## 23 コンセントの取付け



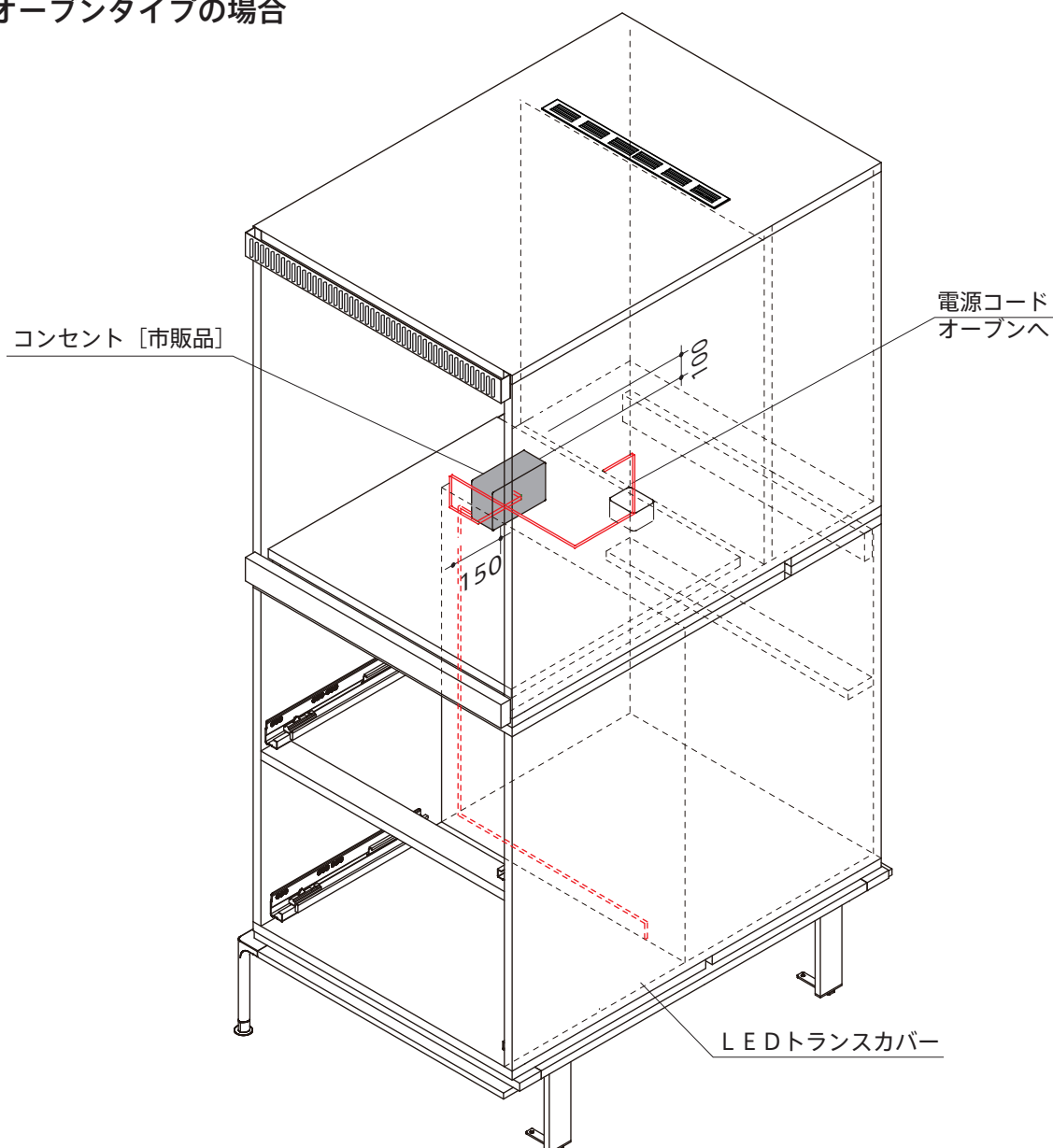
電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



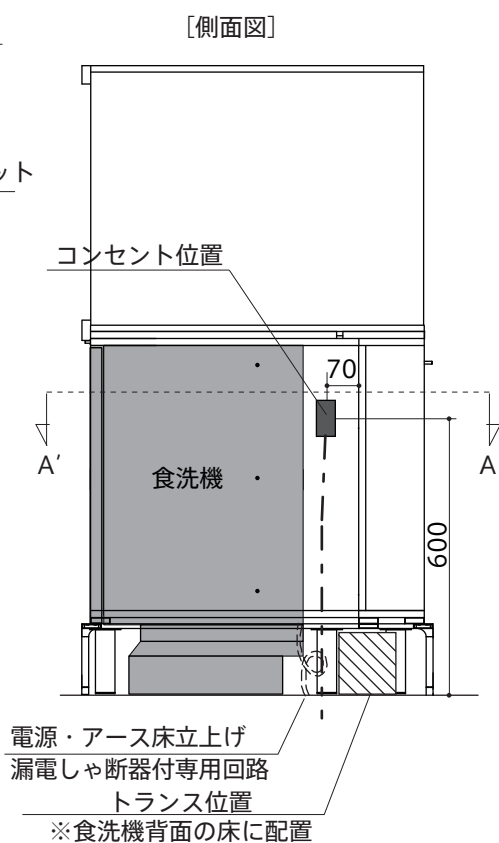
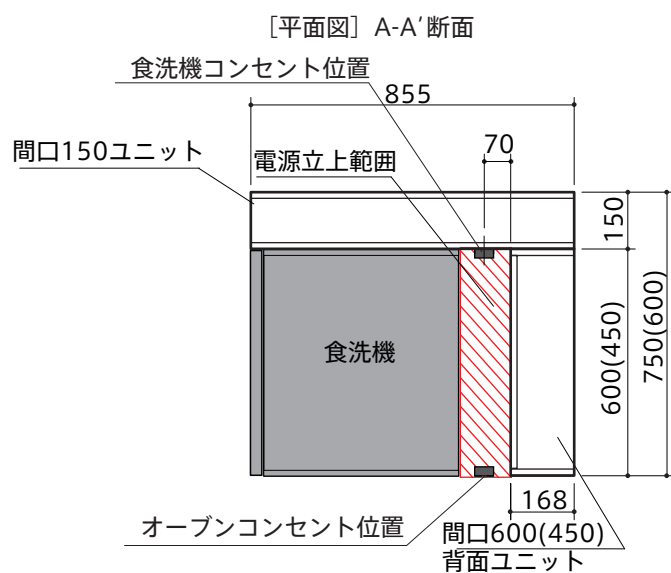
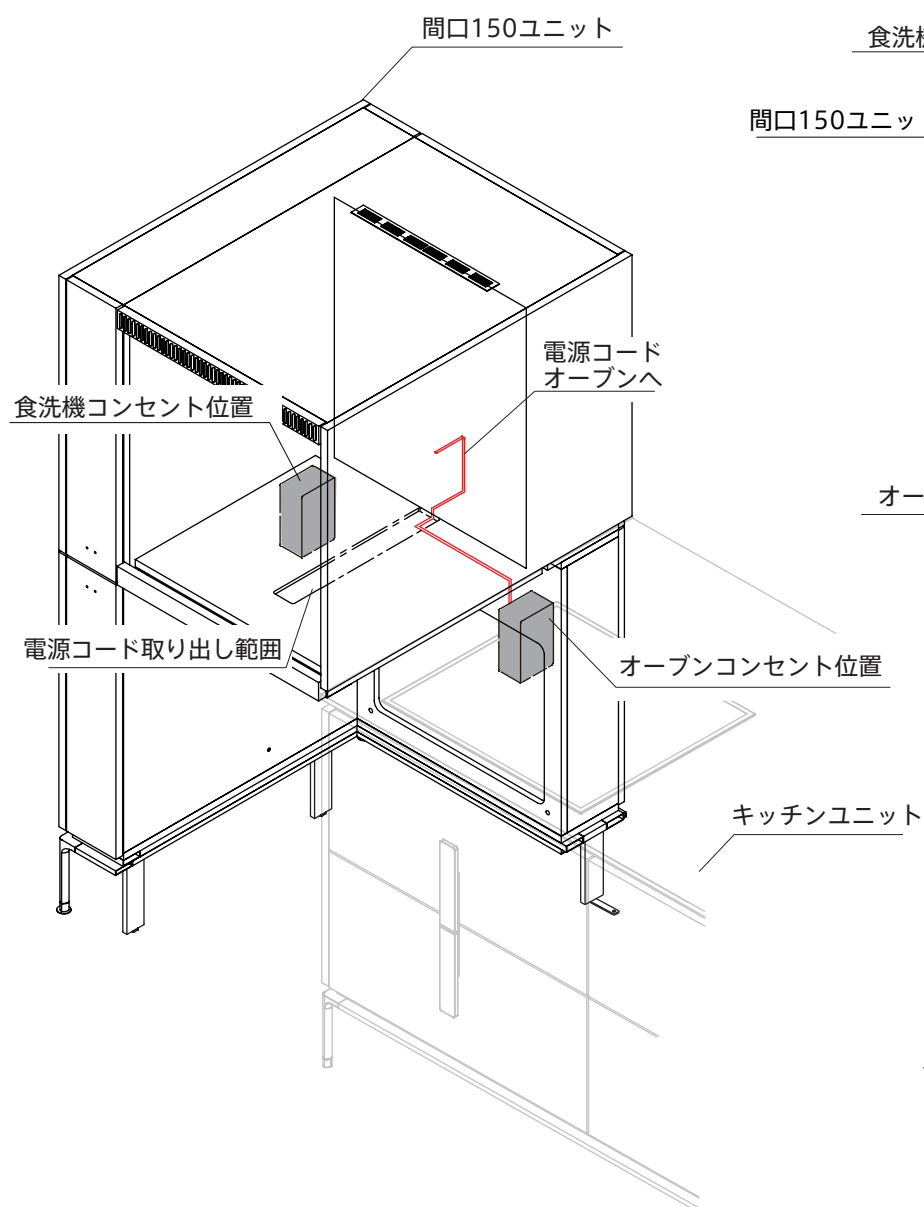
火災・感電の原因になることがあります。

- ・図のようにユニットの側板に指定のコンセントを取付けてください。
- ※コンセント種類および一般プランは機器付属の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。
- ※アースが必要な場合は、アースの取付け工事をしてください。
- ※電気配線工事については、専用の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。

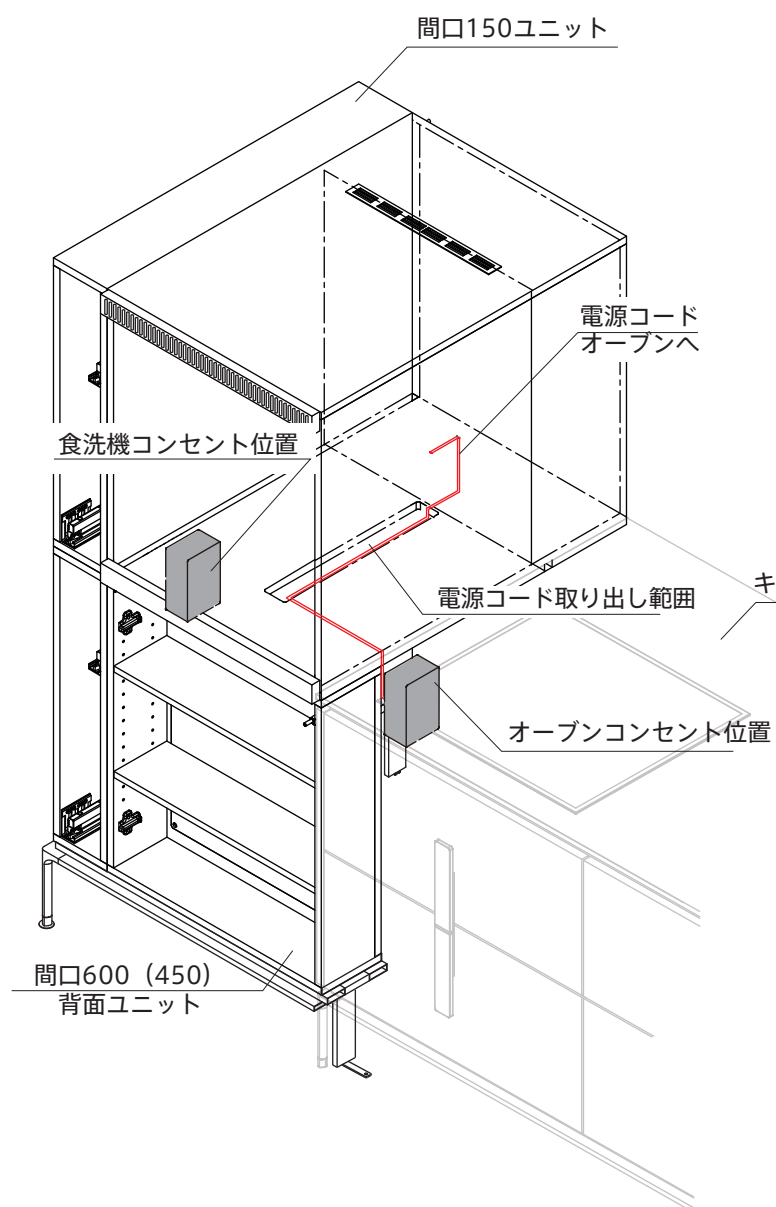
### ■オープンタイプの場合



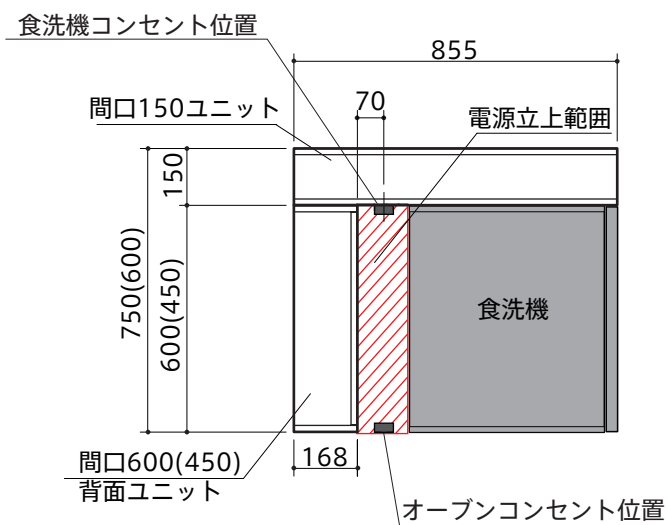
## ■オープン+食洗機タイプ（同面仕様）の場合



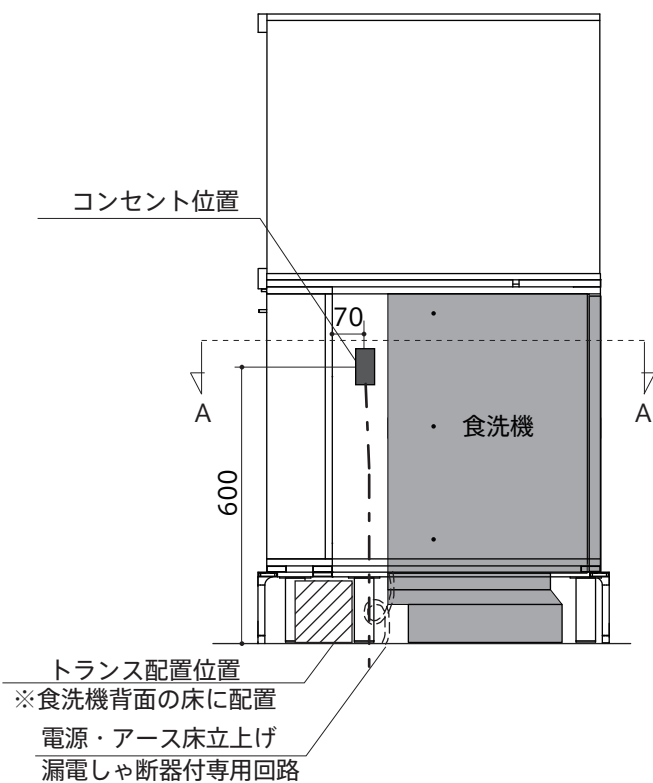
## ■オープン+食洗機タイプ（反面仕様）の場合



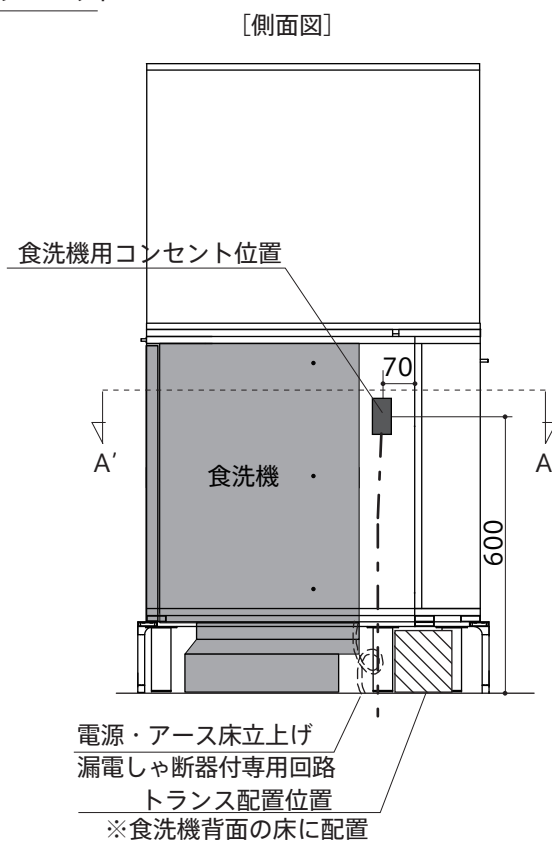
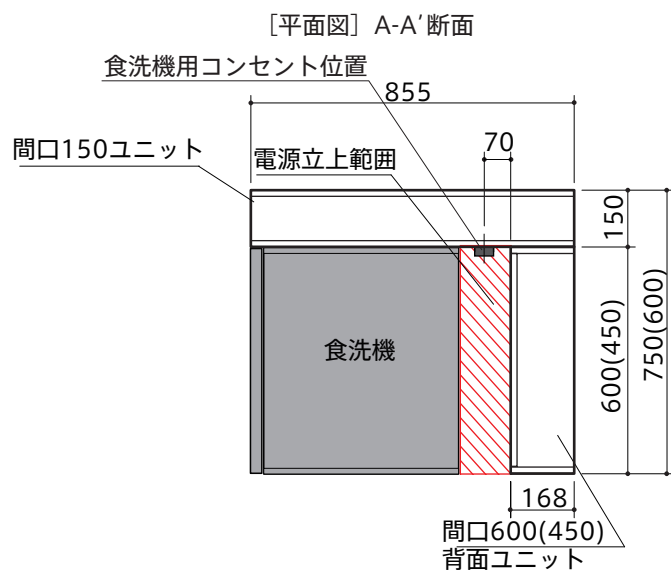
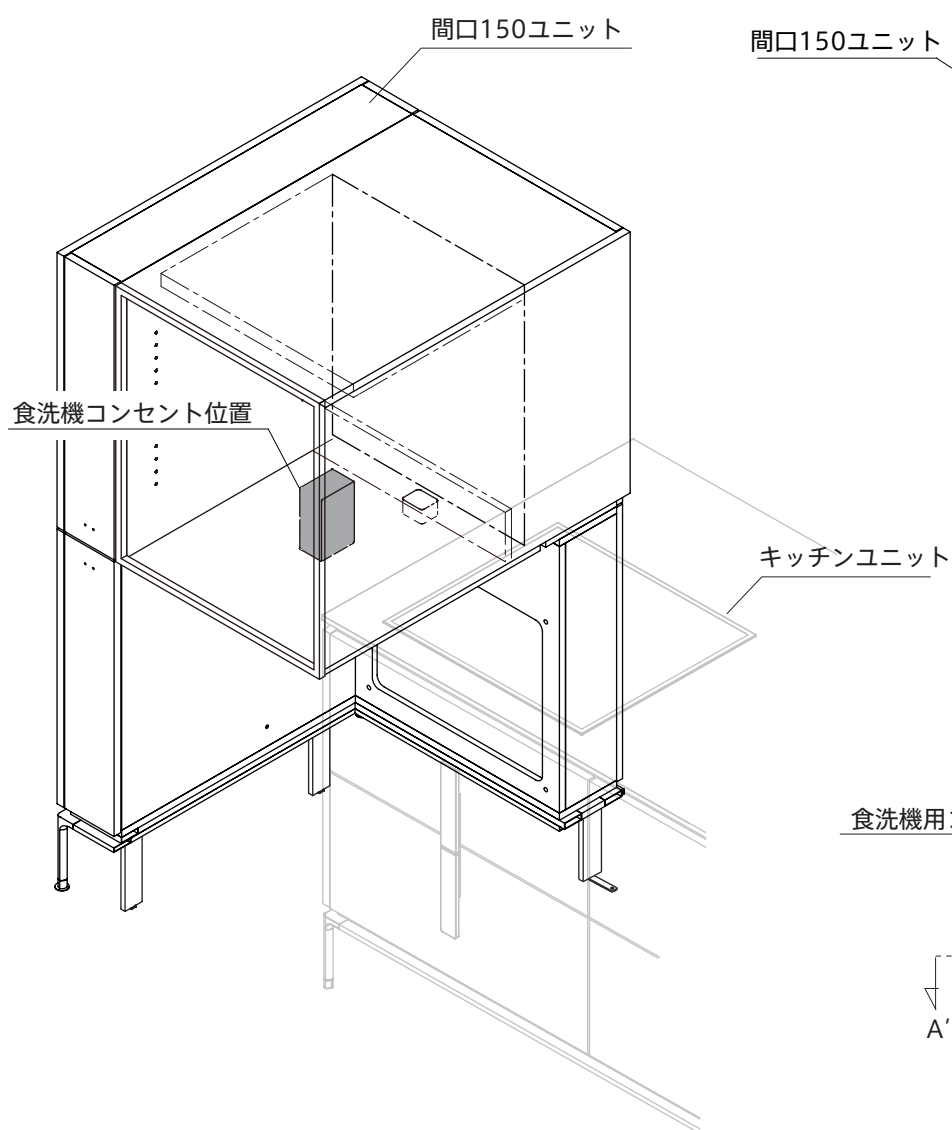
[平面図] A-A' 断面



[側面図]

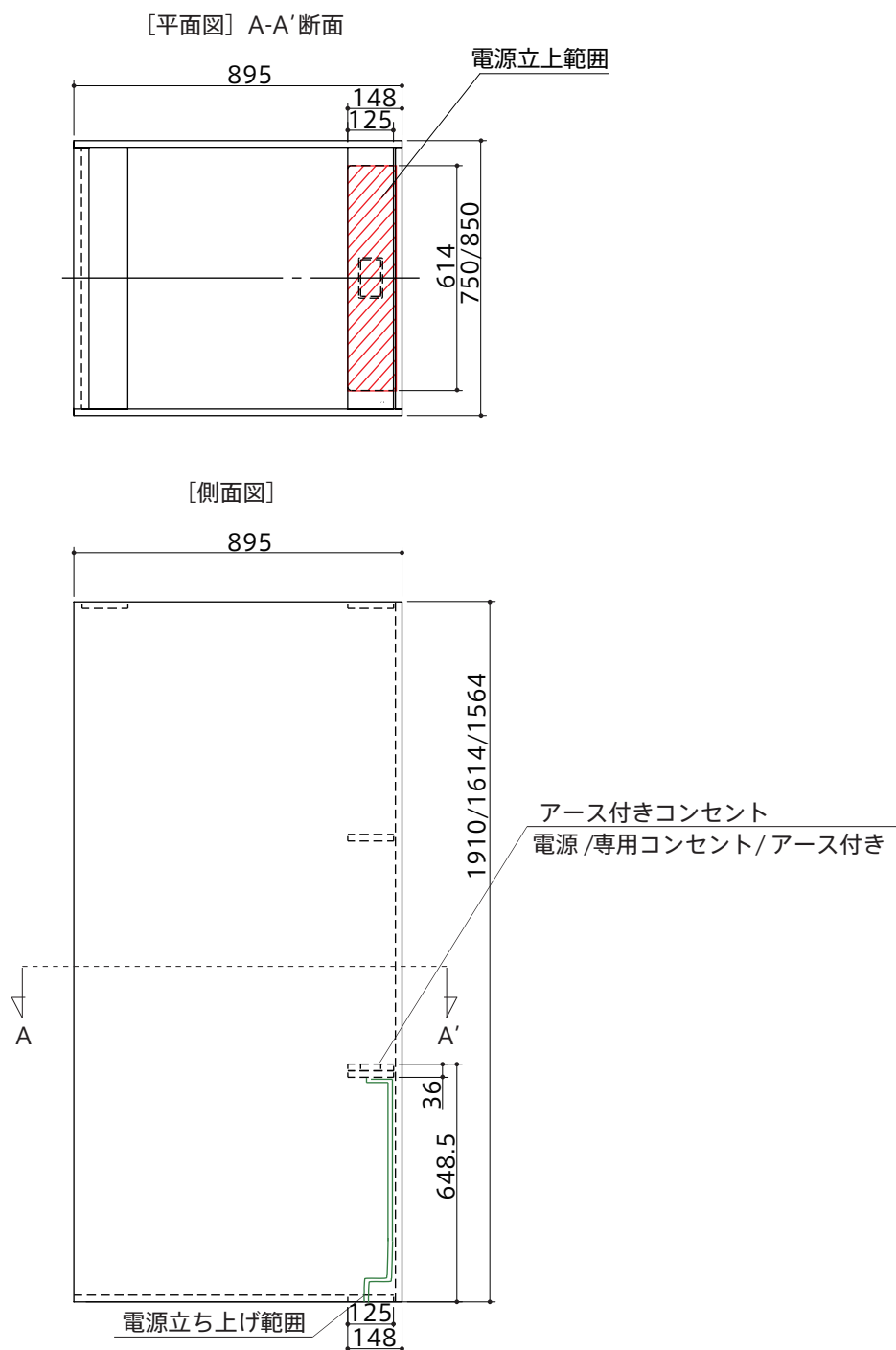


## ■家電+食洗機タイプの場合



## ■冷蔵庫タイプの場合

アース付きコンセント 電源/専用コンセント/アース付き

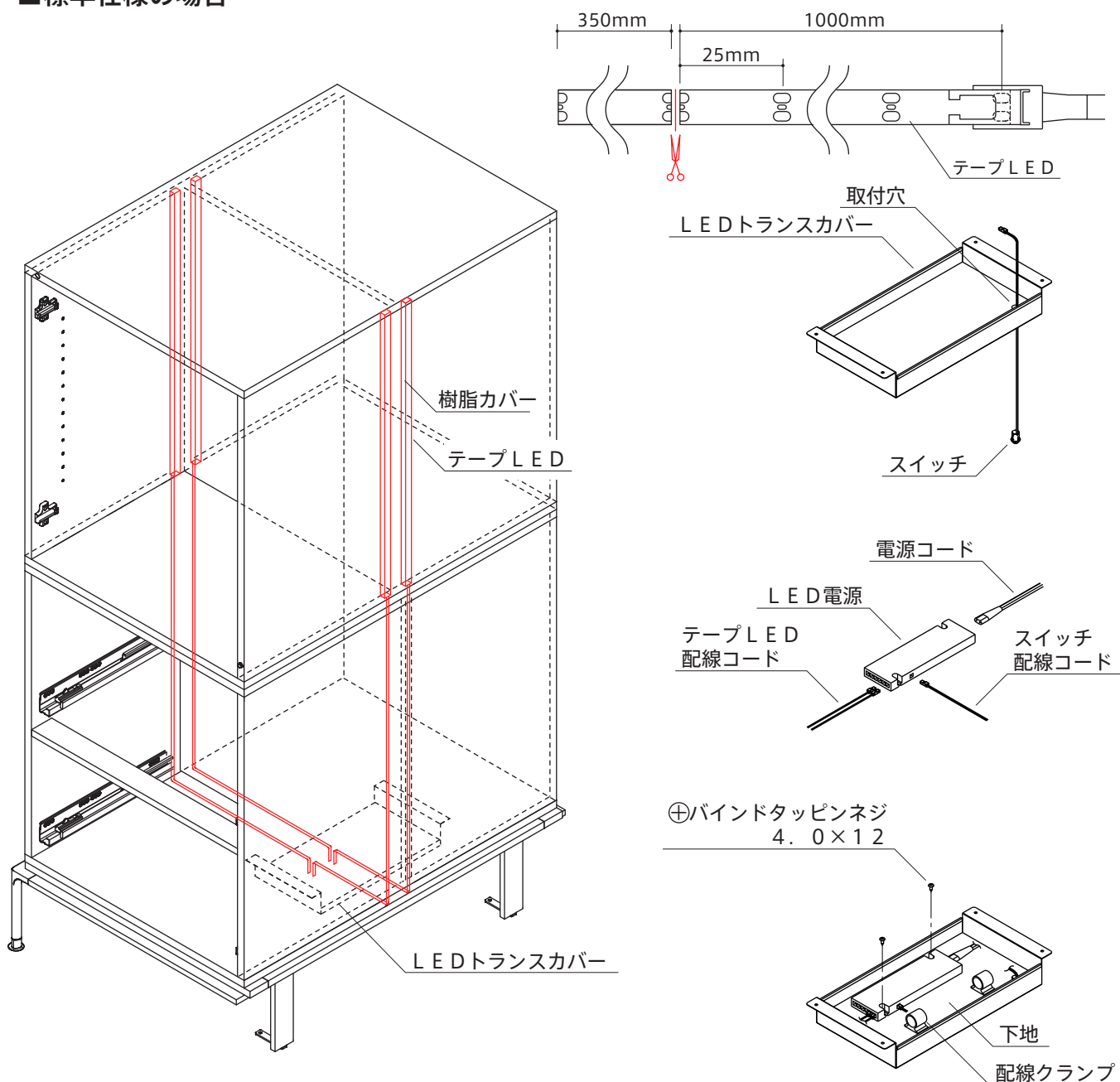


## 24 LED照明コードの配線

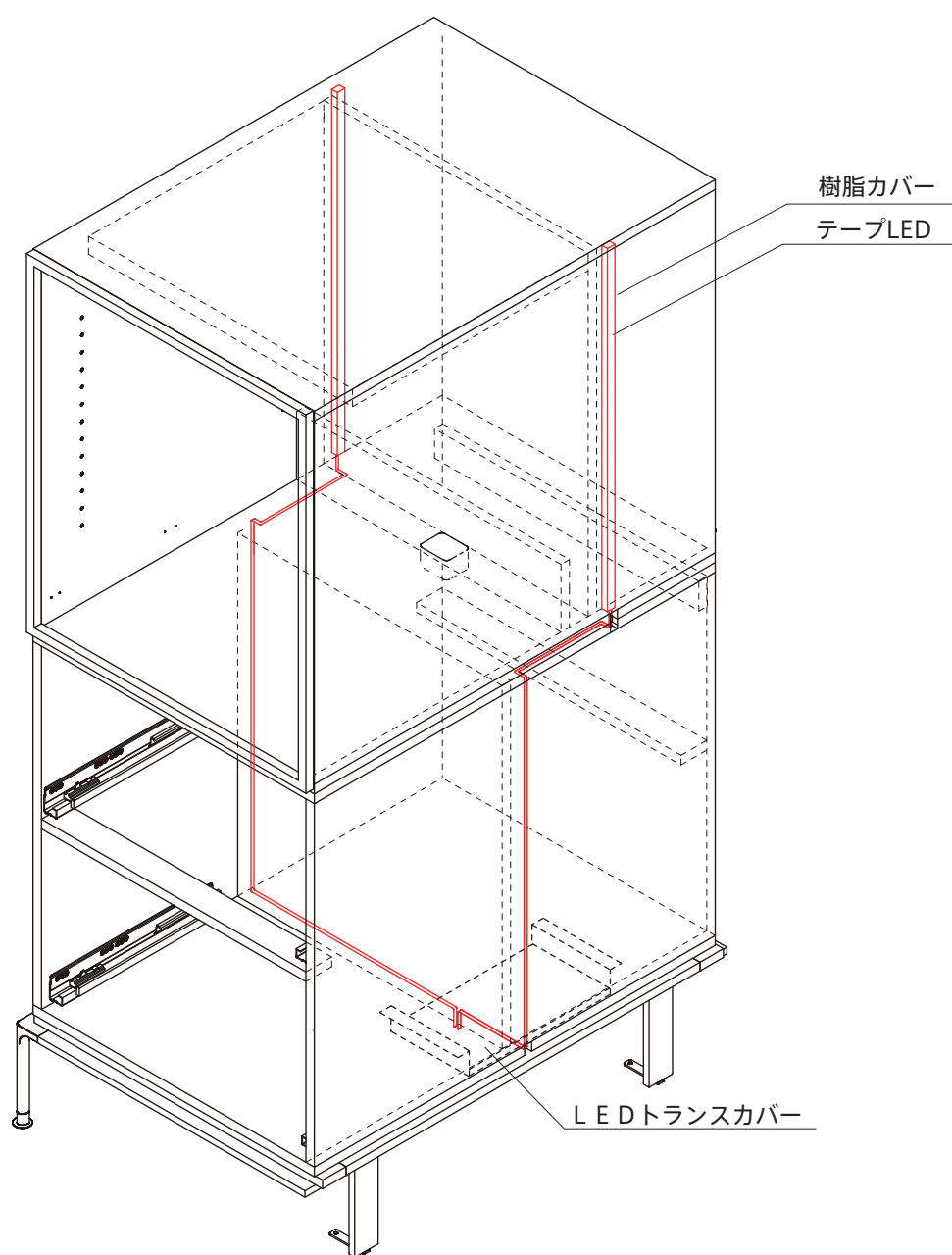
- ・テープLED裏面のはく離紙をめくり側板の溝へはめ込んで貼り付け、樹脂カバーをはめ込みます。
- ・2段家電タイプの場合のみ、テープLED1350mmを350mmカットして1000mmにします。  
テープLEDに25mm間隔でカット線が入っているので、14番目(25mm×14番目=350mm)のカットラインをカットします。(図1参照)
- ・スイッチをLEDトランスカバーの取付穴に差し込み、コード先のコネクタをLED電源へ差し込みます。
- ・下段の引出しユニット底板から出ているテープLEDの配線コードのコネクタをLED電源へ差し込みます。
- ・電源コードをLED電源へ差し込みます。
- ・LED電源を⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてLEDトランスカバー内側の下地に固定します。
- ・コード類をLEDトランスカバー内で結束し、配線クランプで固定します。

### ■標準仕様の場合

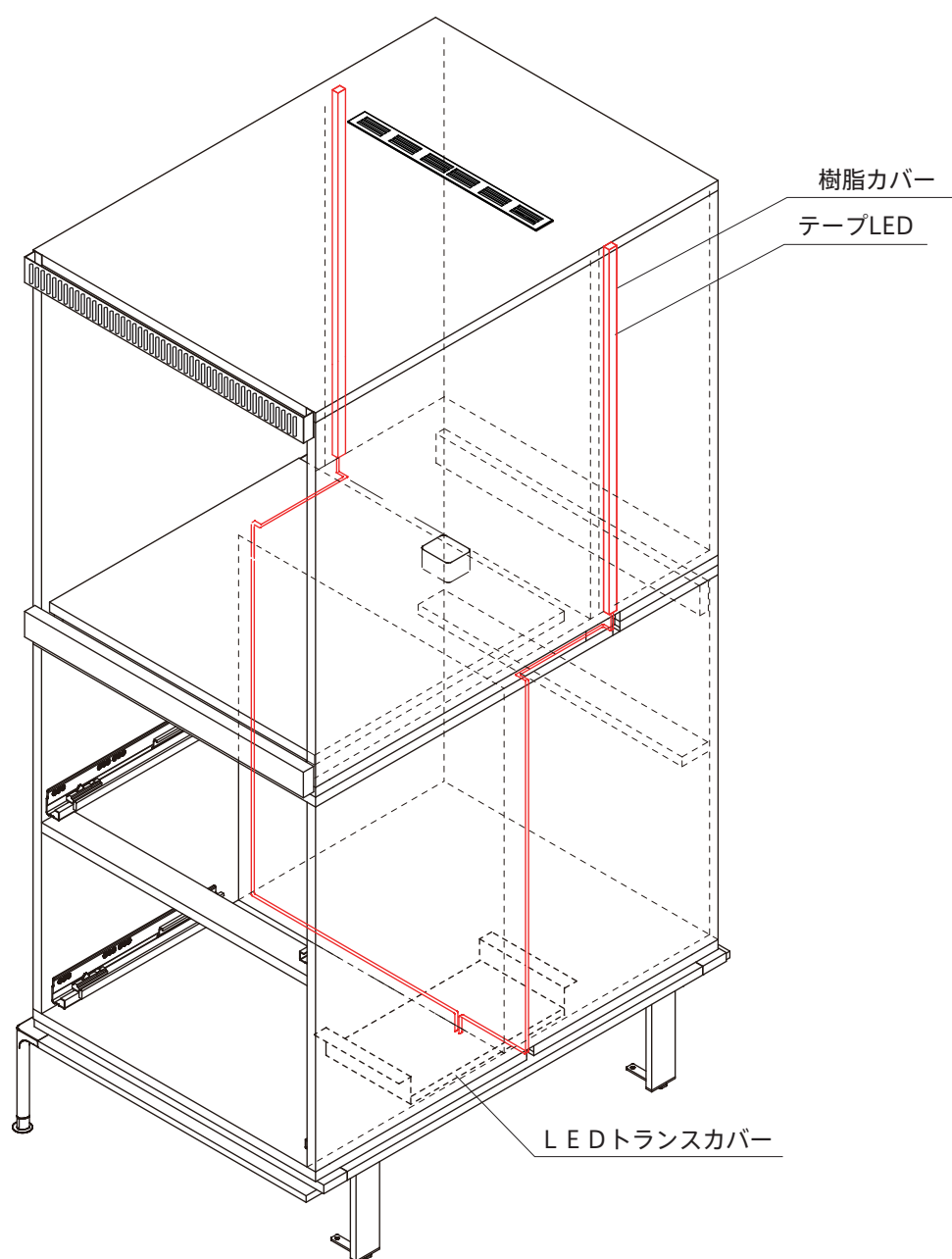
(図1) ※2段家電タイプの場合テープLEDカット図



## ■家電タイプの場合

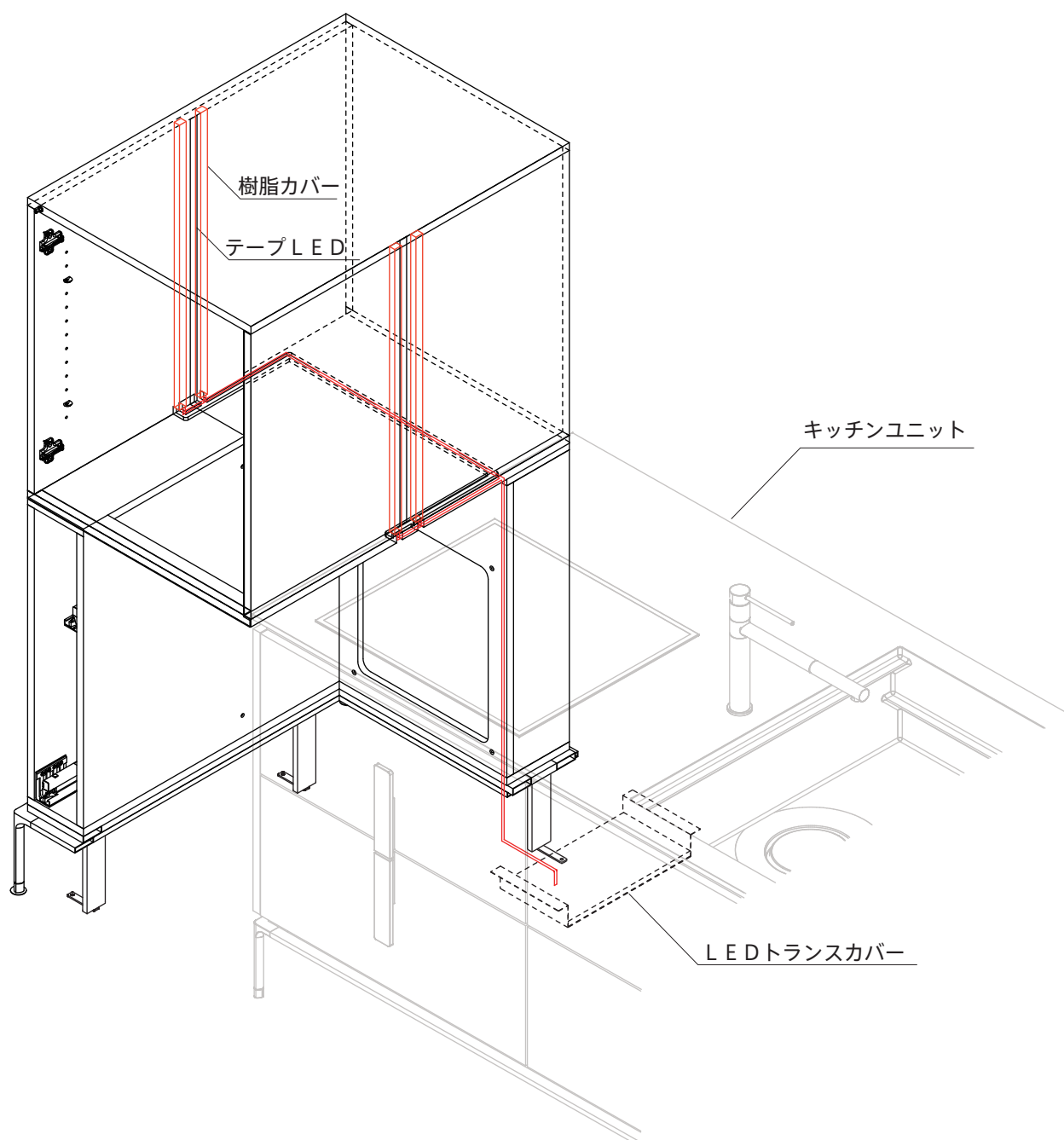


## ■オープンタイプの場合

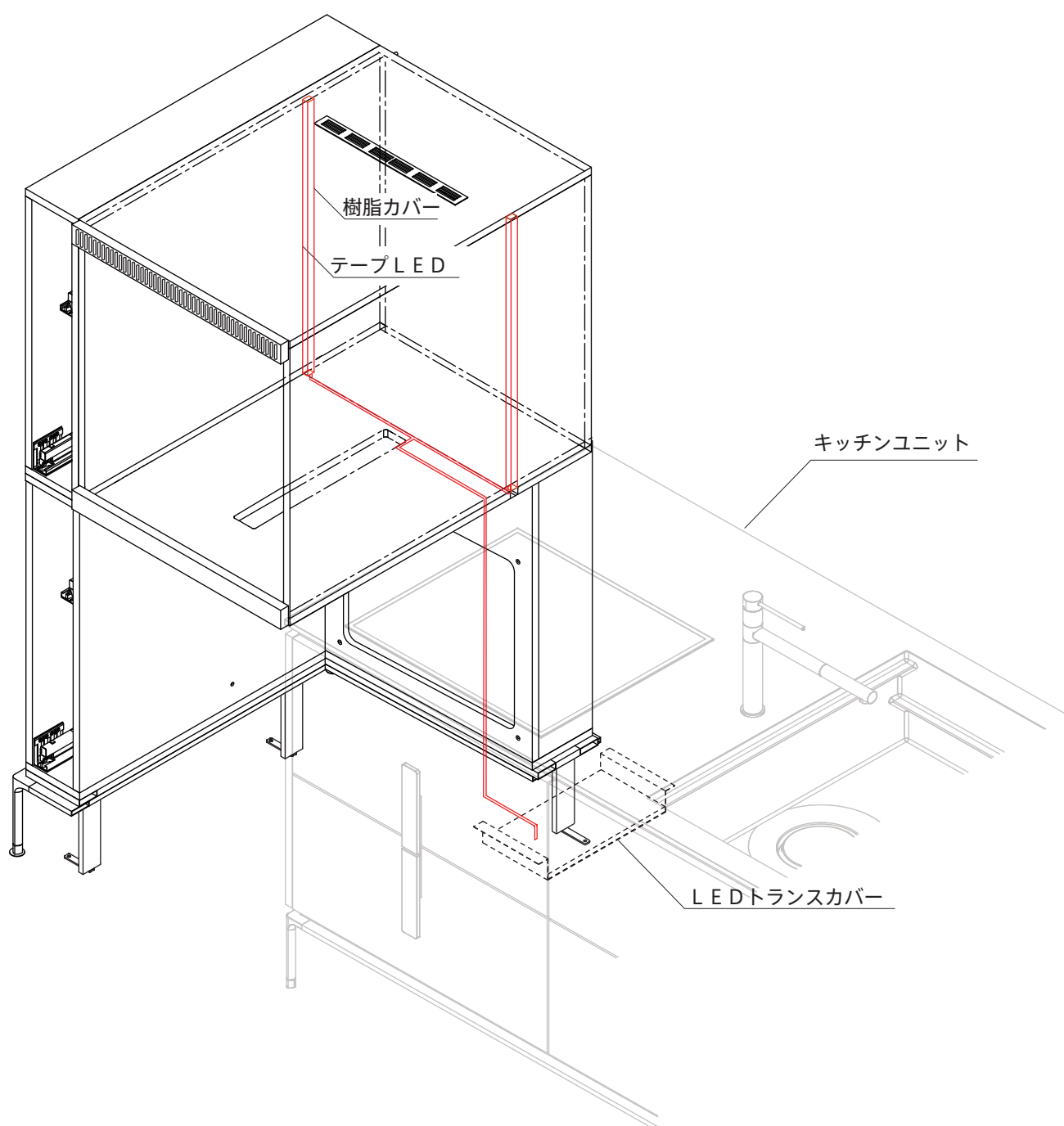




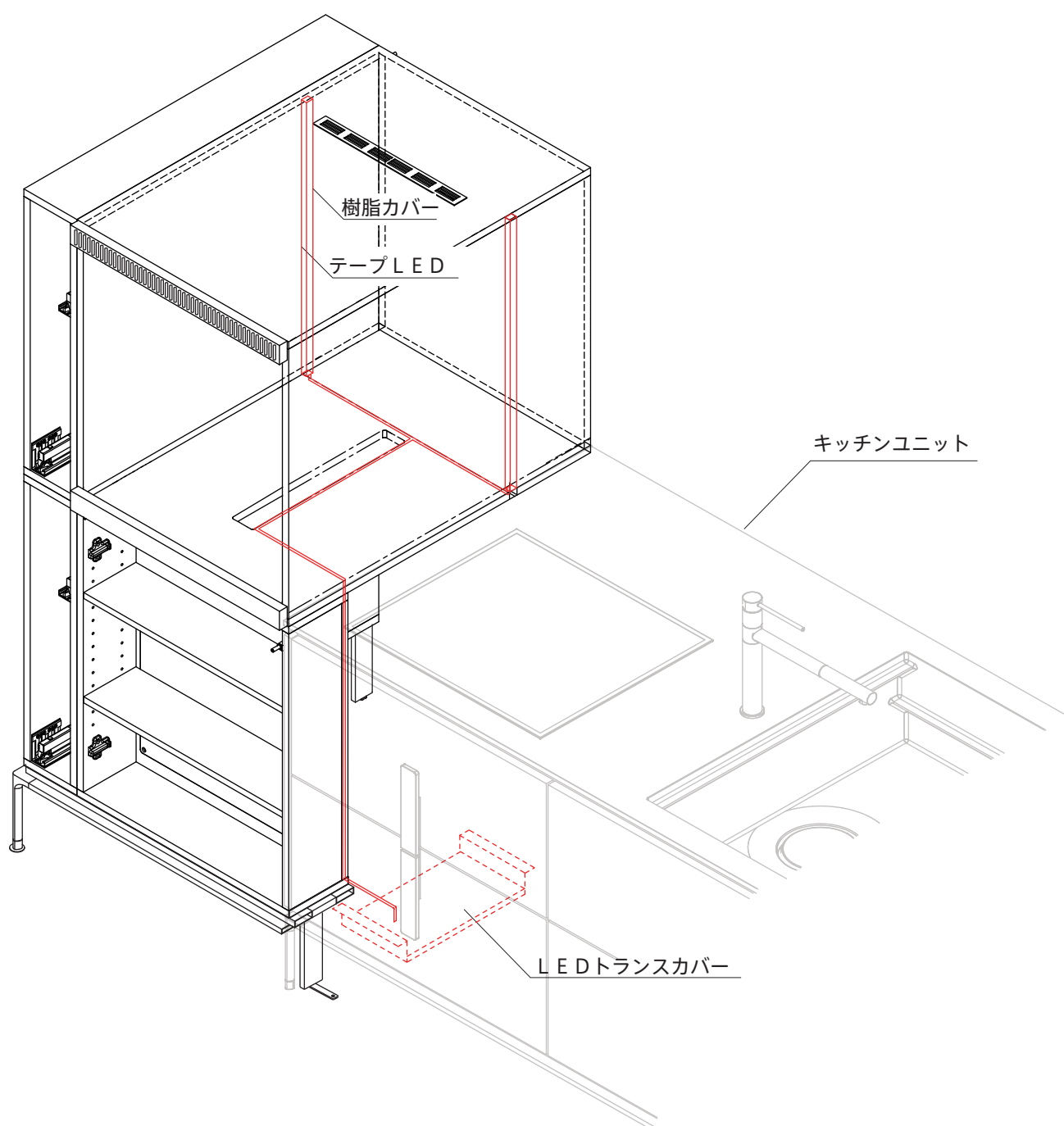
## ■食洗機タイプの場合



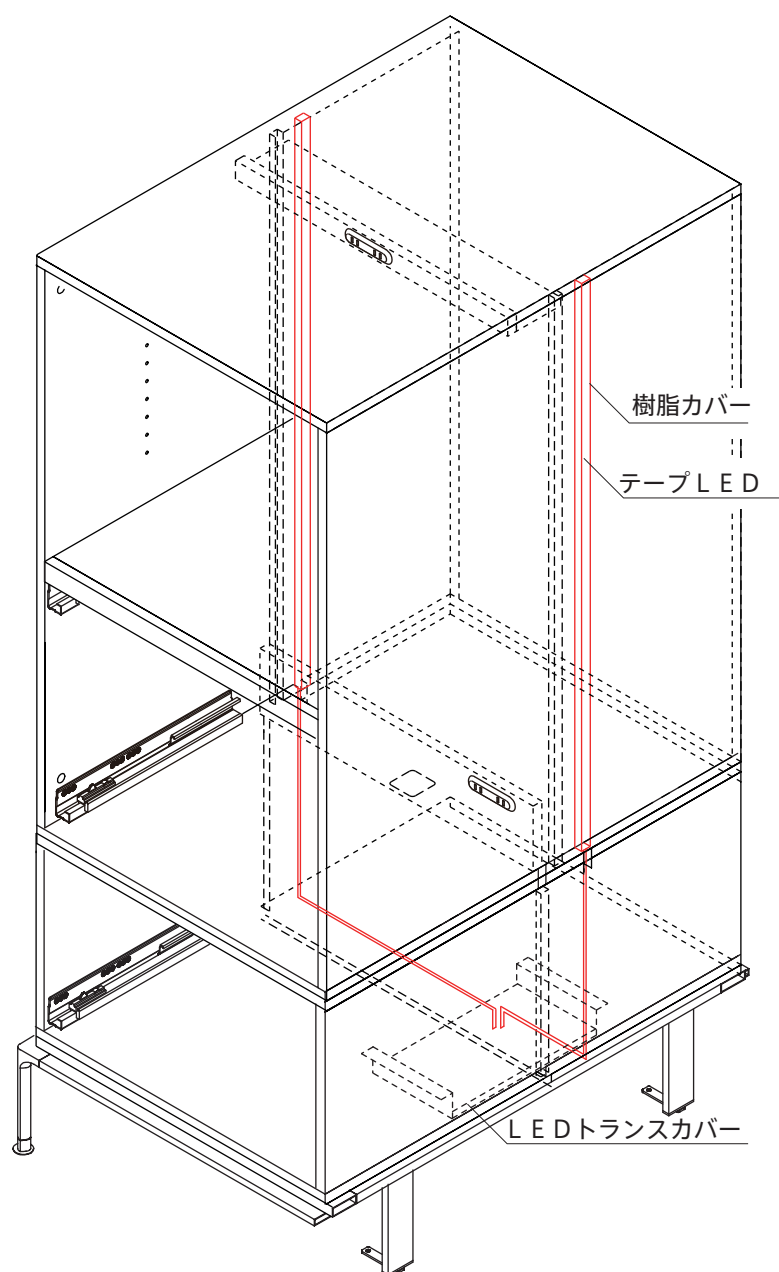
## ■オープン+食洗機タイプ（同面仕様）の場合



## ■オープン+食洗機タイプ（反面仕様）の場合



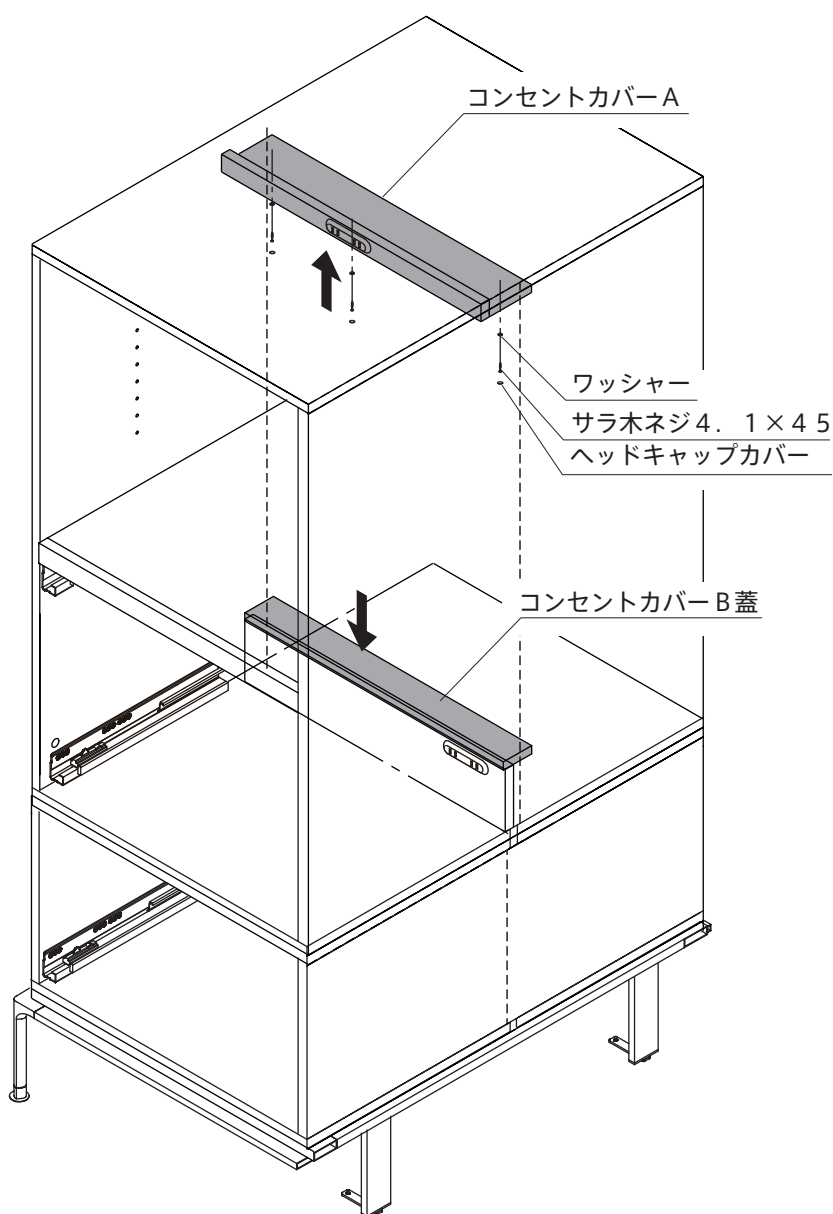
## ■ 2 段家電タイプの場合



## 25 コンセントカバー、コンセント取付 スプーサーの取付け

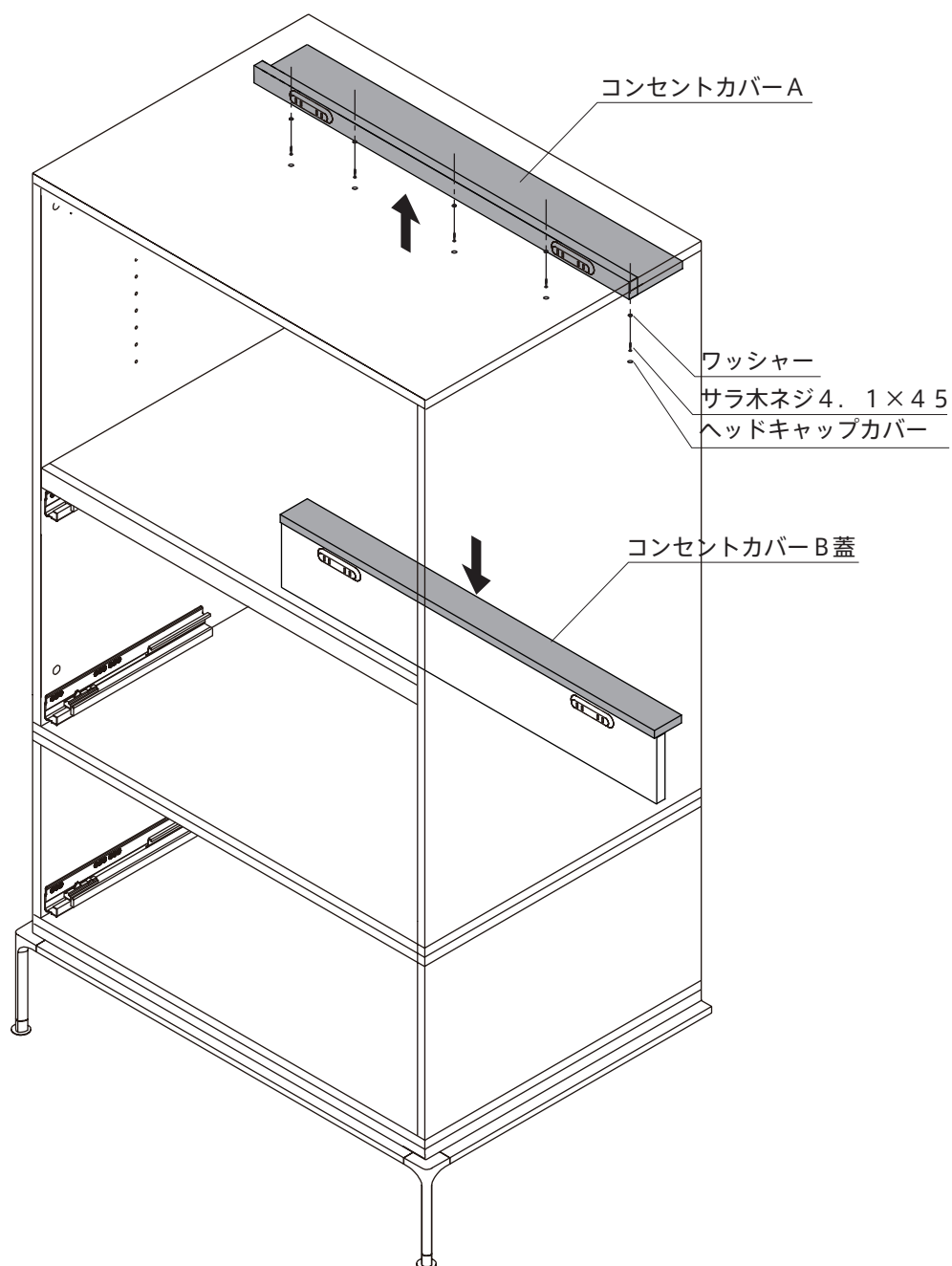
### 2 段家電タイプの場合

- ・ 2 段家電タイプユニット上段にコンセントカバー A、コンセントカバー B 蓋を取付けます。
- ・ サラ木ネジ 4. 1 × 4.5 にワッシャーを通してコンセントカバー A を固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



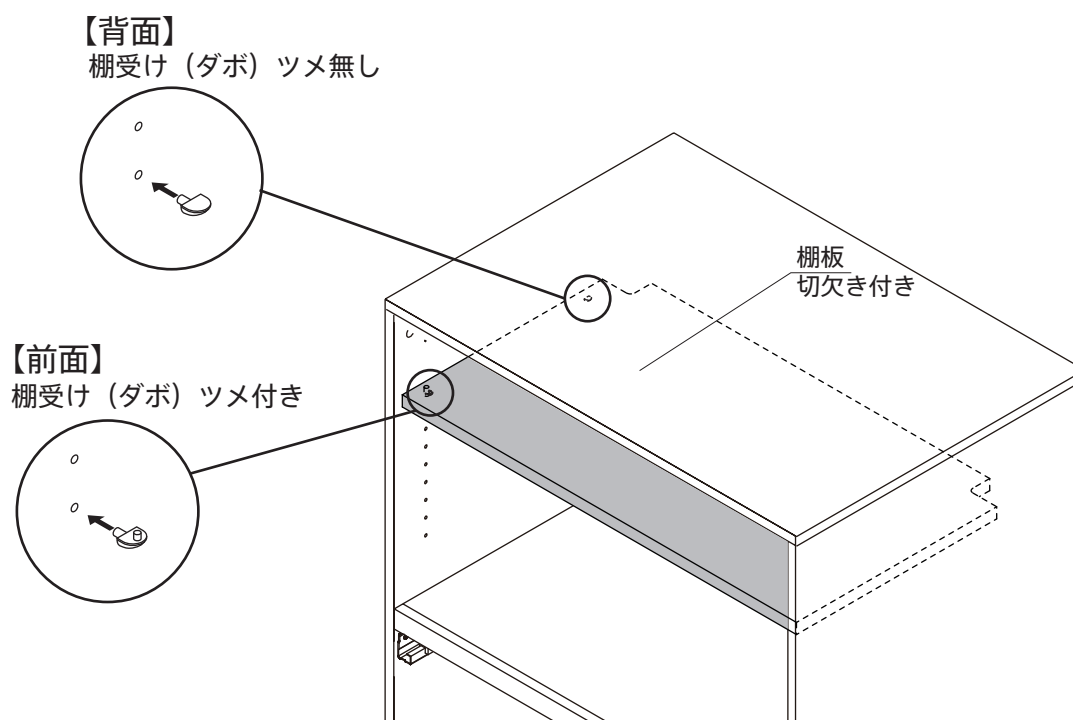
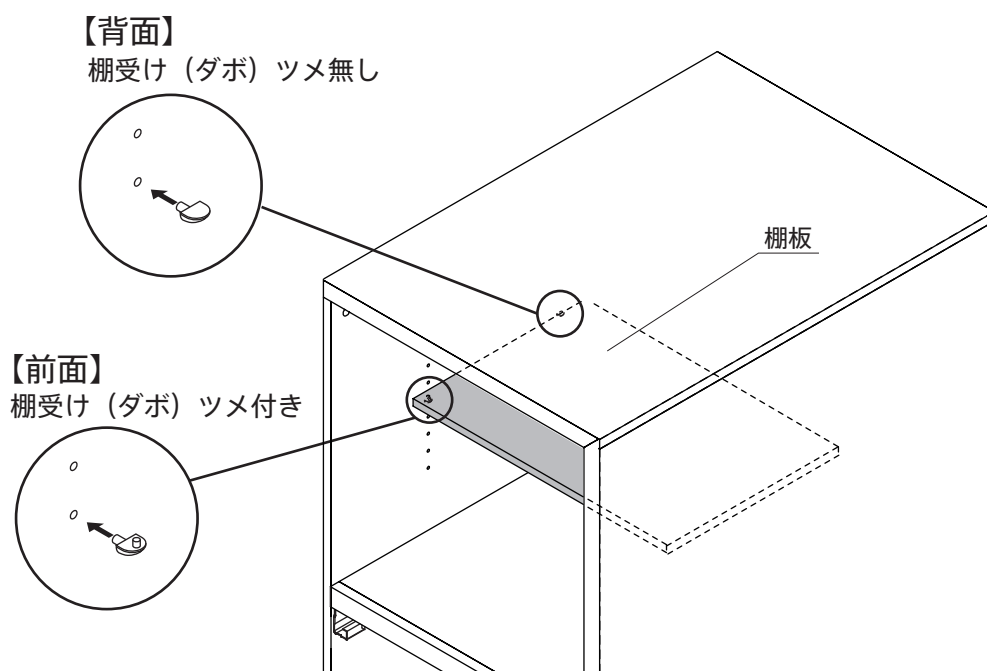
## キッチン側面家電タイプの場合

- ・キッチン側面家電タイプユニット上段にコンセントカバーA、コンセントカバーB蓋を取付けます。
- ・サラ木ネジ4. 1×4.5にワッシャーを通してコンセントカバーAを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



## 26 棚板の取付け (※開き扉ユニットの場合)

- ・棚板の場合、側板の任意の穴位置に棚受け（ダボ）を差し込みます。  
前面にはツメ付き、背面にはツメ無しを差し込みます。  
棚板を棚受け（ダボ）にのせます。
- ※切欠きがある棚板は、背面に切欠きがくるように棚板をのせます。

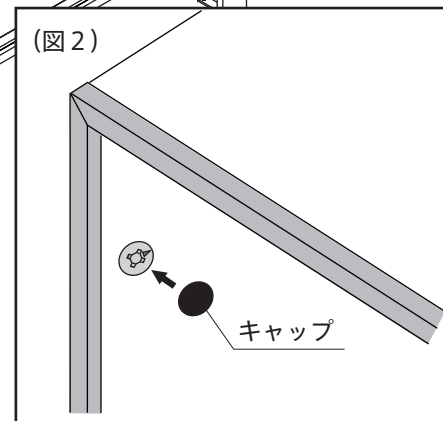
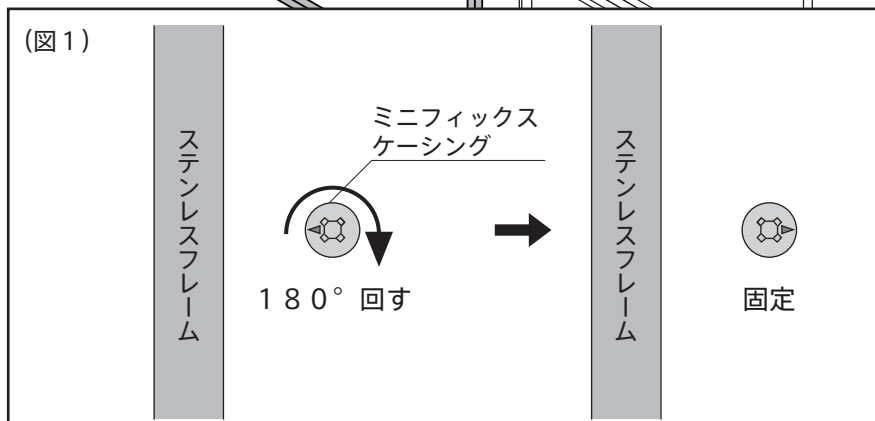
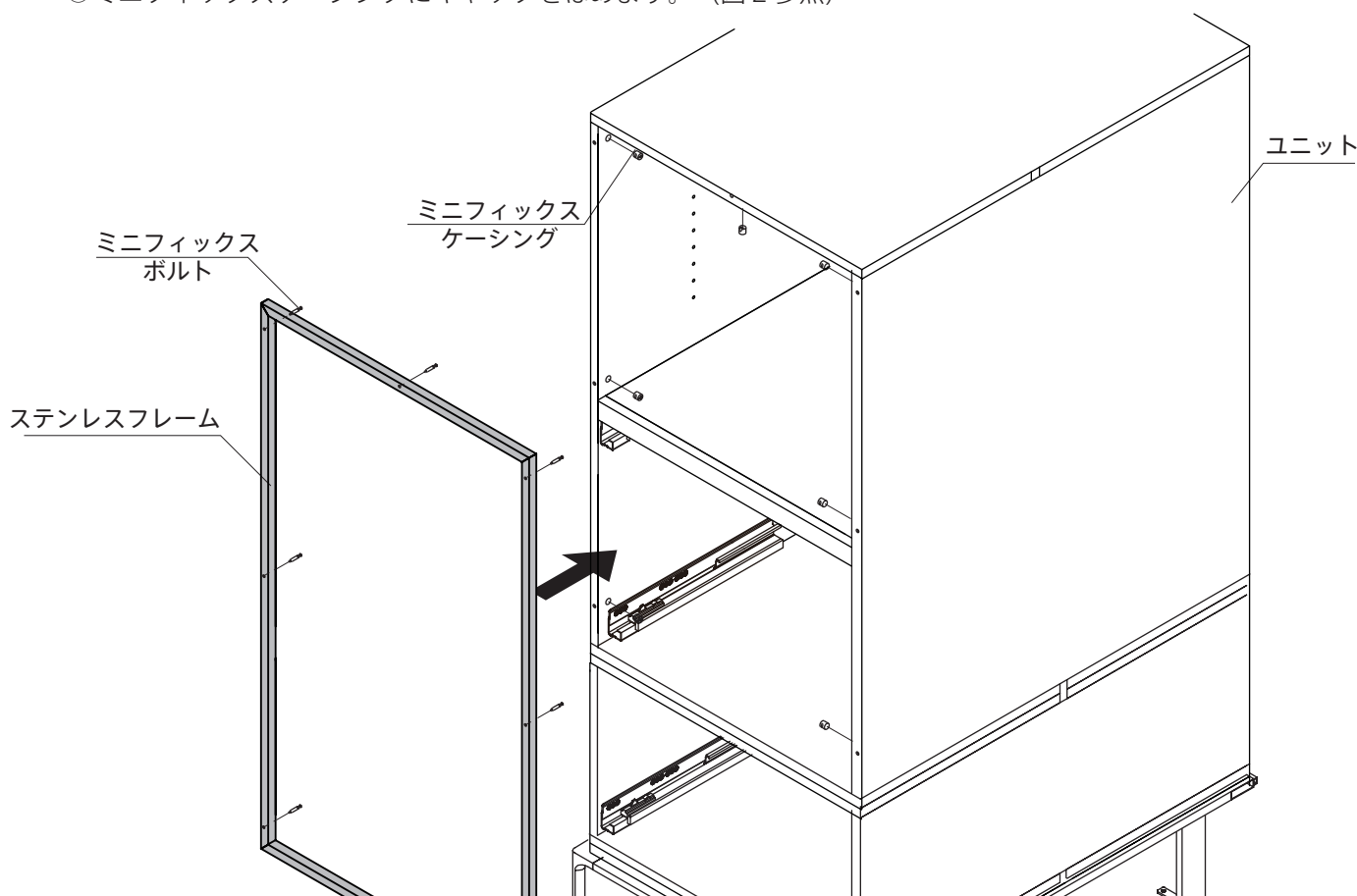


## 27 ステンレスフレームの取付け

(※家電タイプ、2段家電タイプ、キッチン側面家電タイプ、家電+食洗機タイプの場合)

・ユニットにステンレスフレームを取付けます。

- ①ステンレスフレームにミニフィックスボルトをねじ込んで取付けます。  
ステンレスフレームに取付けたミニフィックスボルトを、しっかりと差し込んでください。
- ②ミニフィックスケーシングに付いている矢印をステンレスフレーム取付け側に向けて、側板、天板の取付穴に差し込みます。
- ③ミニフィックスケーシングを+ドライバーまたは六角ドライバーにて締め付けて固定します。(図1 参照)
- ④ミニフィックスケーシングにキャップをはめます。(図2 参照)





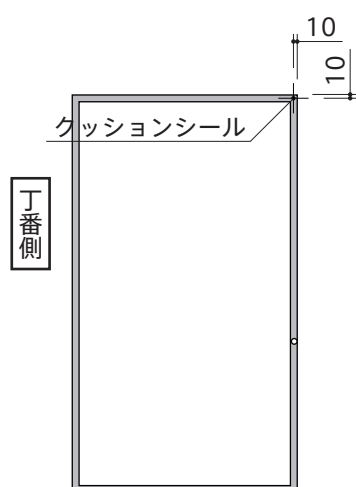
## 28 クッションシールの取付け

(※開き扉ユニットの場合)

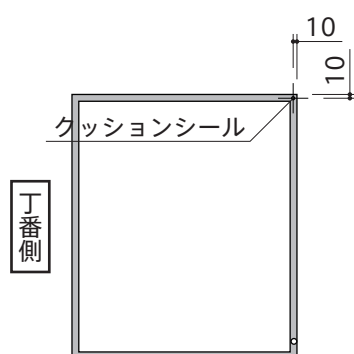
- ・扉裏面の指定位置にクッションシールを貼り付けます。
- ・ガラス扉裏面の指定位置にクッションシール（ガラス扉「中」は1ヶ所、ガラス扉「小」は1ヶ所）を貼り付けます。

クッションシール貼り付け位置

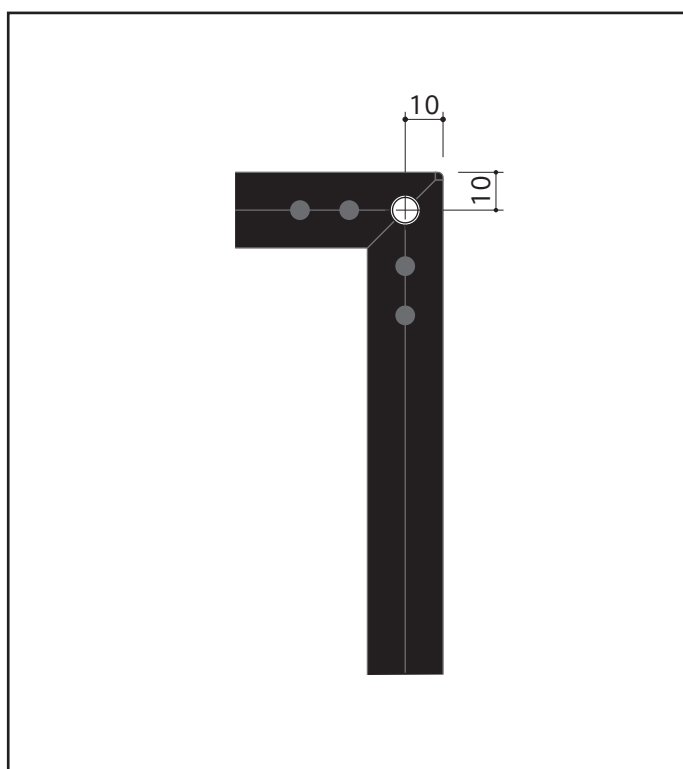
ガラス扉「中」裏面



ガラス扉「小」裏面



例：ガラス扉「中」



# GAGGENAU (ミール) 食洗機の配管



電気工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。

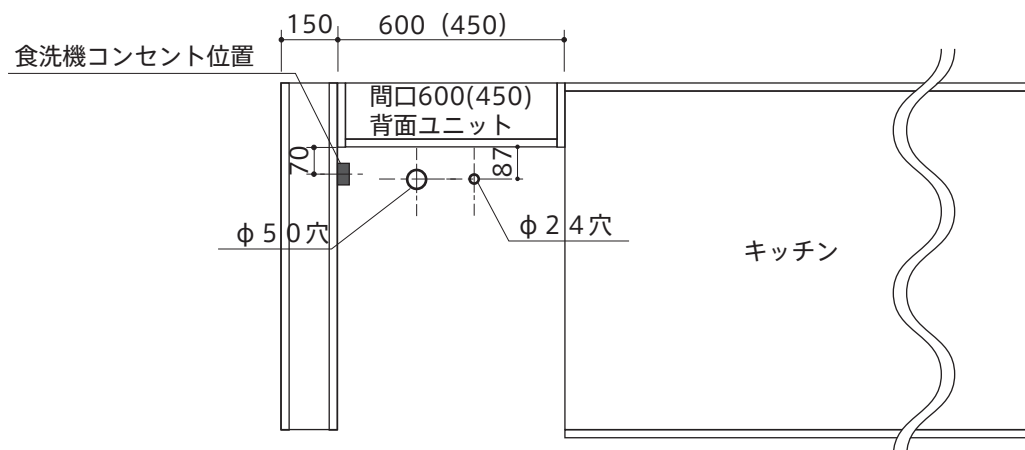


火災・感電の原因になることがあります。

- ・食洗機タイプの食洗機の配管は、下記のように行います。
- ・図のようにユニットの側板に指定のコンセントを取付けてください。
- ※食洗機配管の取付け、詳細はメーカー取付設置説明書を参照ください。
- ※コンセント種類および一般プランは機器付属の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。
- ※その他の電気配線工事については、専用の取付設置説明書に従い、正しく取付けてください。

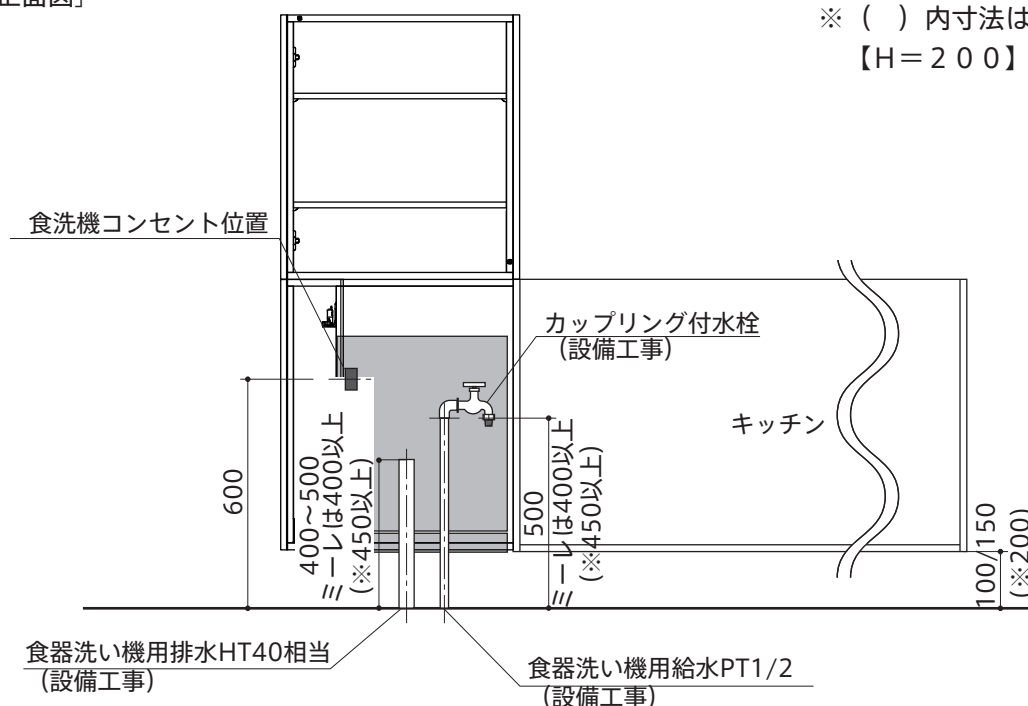
[平面図]

単位：mm



[正面図]

※ ( ) 内寸法は、A F仕様  
【H=200】の場合を示す。



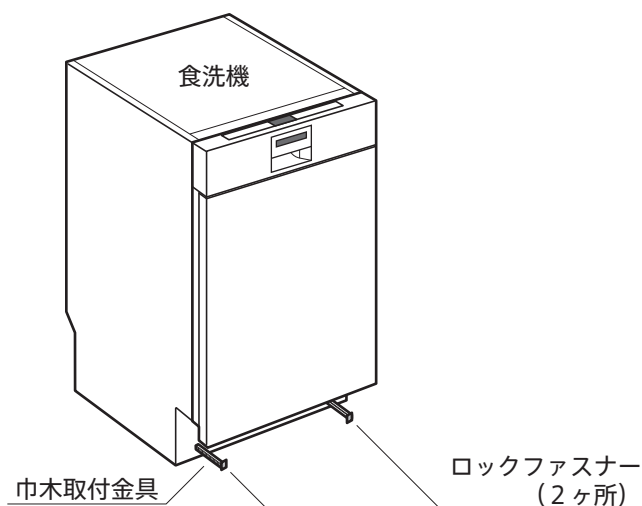
# GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け

- ・巾木取付金具に付属のロックファスナーを貼り付けます。
- ・スペーサーの片面に両面テープ（市販品）を貼り付けます。
- ・前面側の配管隠しカバー裏面の指定位置にスペーサーを取付けます。  
先ほど貼り付けた両面テープにて間口600の場合は端から65mm、間口450の場合は端から55mmの位置に貼り付けます。
- ・背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。  
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。

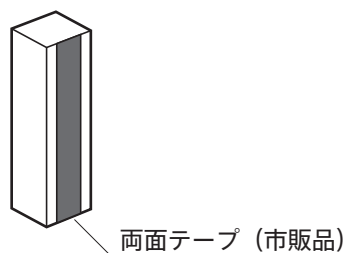
※ A F仕様【H=200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。

台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。

- ・GAGGENAU食洗機を設置します。
- ・巾木取付金具に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がします。
- ・前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにして、前面側の配管隠しカバーに取付けたスペーサー（2ヶ所）を巾木取付金具のロックファスナーに貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。

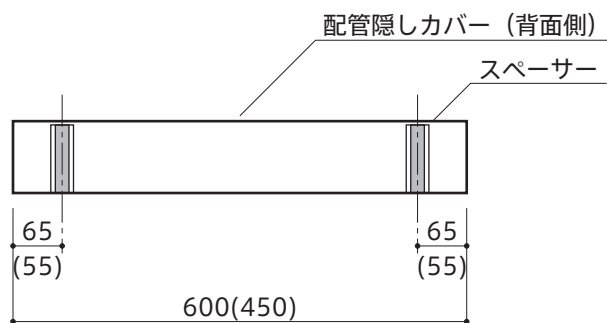


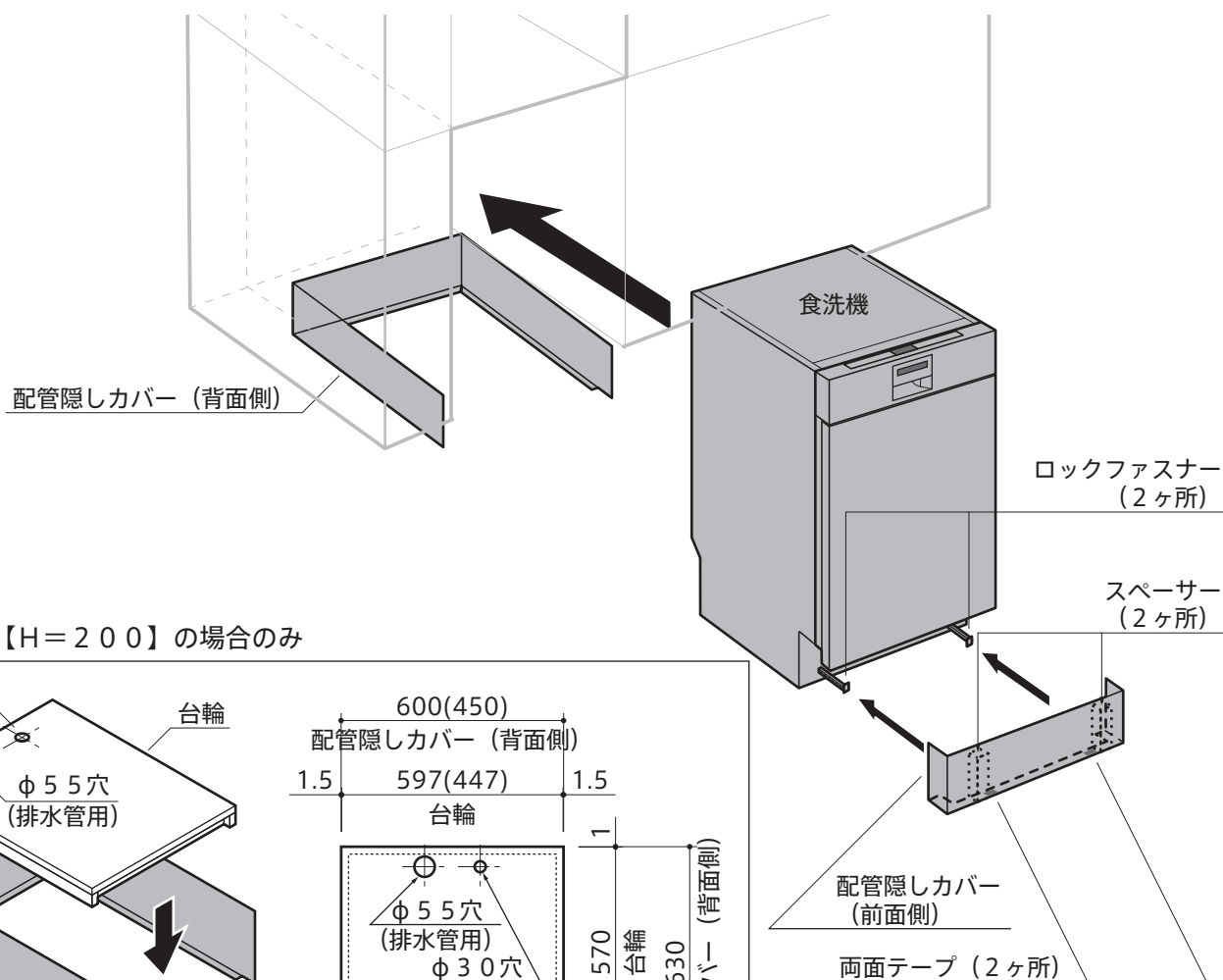
## ■スペーサー



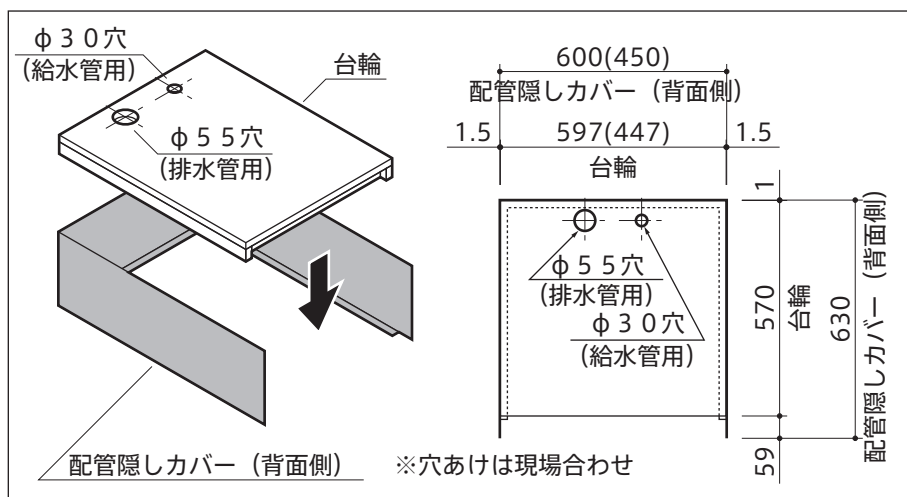
## ■配管隠しカバー（前面側）

### スペーサー取付位置（平面図）



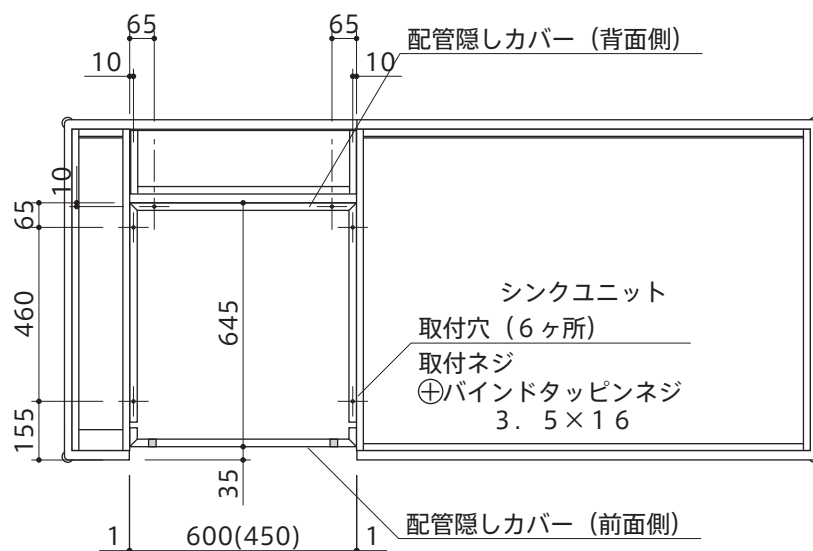


■ A F仕様【H=200】の場合のみ



配管隠しカバー納まり図 [平面図]

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



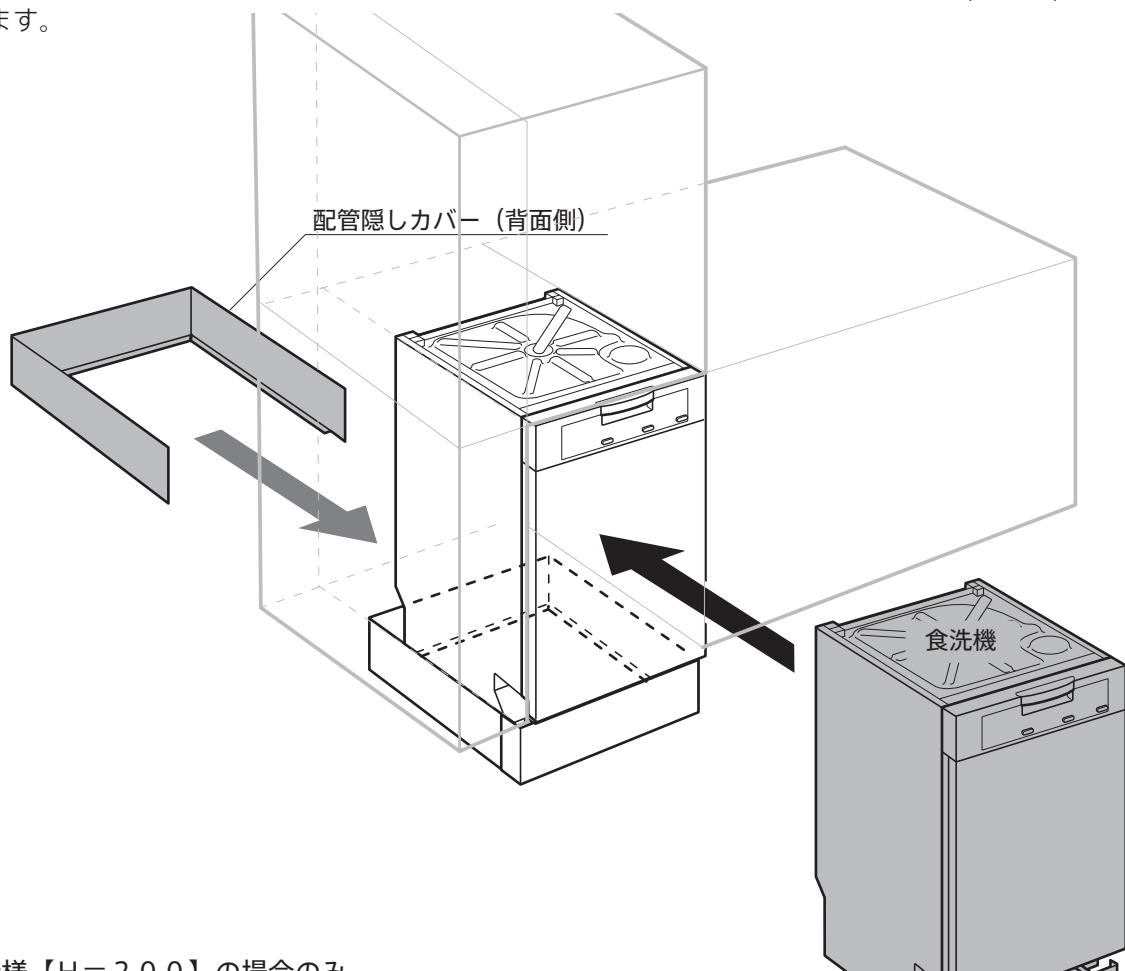
# ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け

- ・背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。  
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。

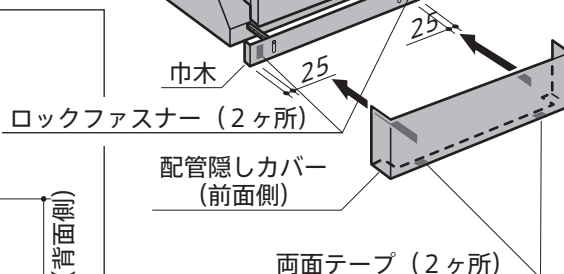
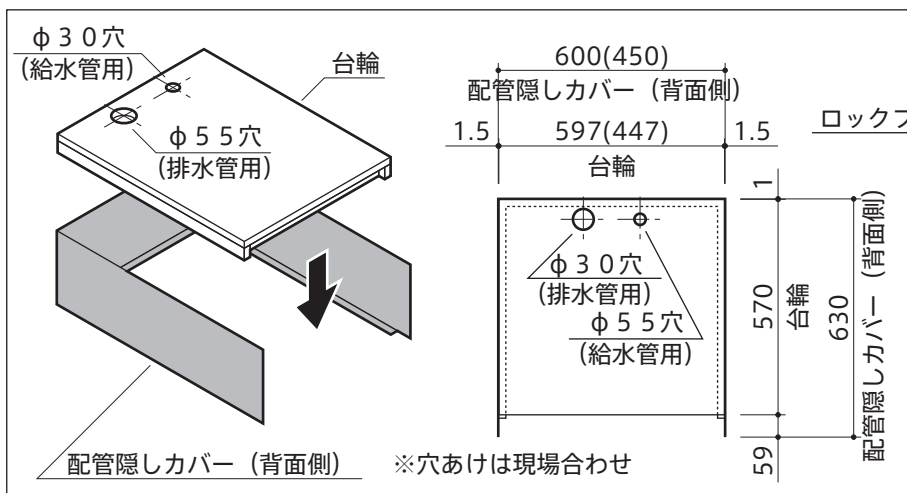
※ A F仕様【H=200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。

台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。

- ・ミーレ食洗機を設置します。
- ・ミーレ食洗機の中木の指定位置に付属のロックファスナー（2ヶ所）を貼り付けます。
- ・巾木に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がし、前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにしてミーレ食洗機の中木に貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。



## ■ A F仕様【H=200】の場合のみ



※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



# 点検口の取り外し、取付け

※予め食洗機タイプの背面ユニットの棚板は外しておき、必ず何も入っていない状態で作業してください。

## ●取り外し

- ①点検口止めのクリップ(4箇所)とクリップの溝位置の確認をします。



- ②薄手の布等を巻いたマイナスドライバーを溝に差し込み、手前に引っ張り頭部分を浮かせます。



- ③クリップを引き抜くと点検口も一緒に外れます。  
※取り外れなかった場合、点検口パネルの下穴にマイナスドライバーを引っ掛けて手前に引き込んでください。  
(変形、傷等が出来ないように注意してください。)



## ●取付け

- ①開口に点検口パネルをあてがいます。



- ②4箇所の下穴にクリップを差し込みます。  
※このときクリップは頭が浮いた状態で差し込んでください。



- ③クリップの頭を押し込みます。



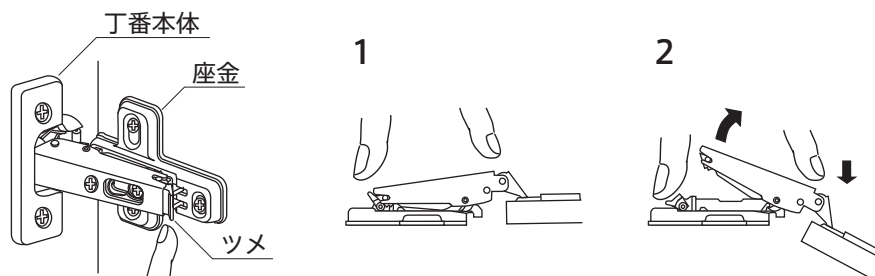
- ④4箇所取り付け、点検口パネルが浮いていないか確認してください。



# 扉（丁番）の取り外し、取付け

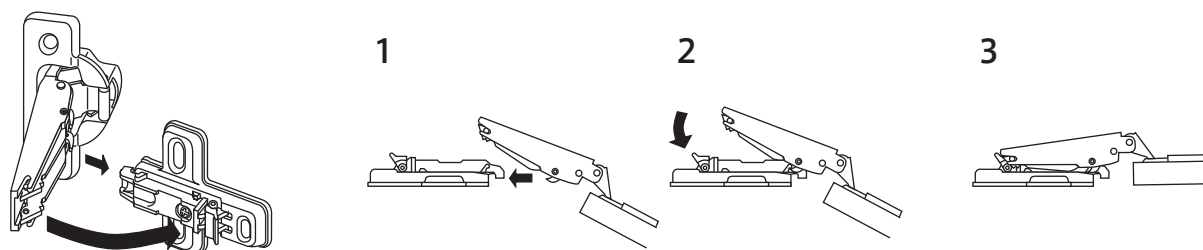
## ●取り外し

- ・ ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



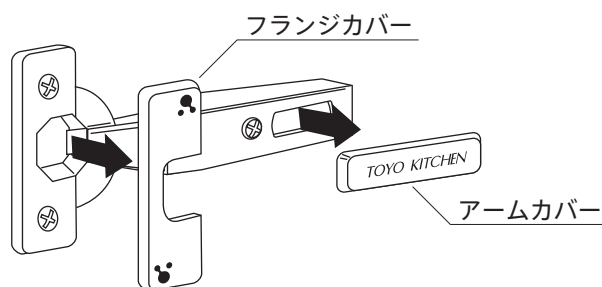
## ●取付け

- ・ 丁番本体を座金に取付けます。



# 扉（丁番）の調整

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



## ●上下方向の調整

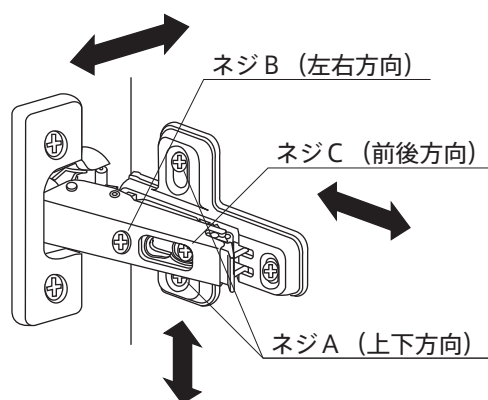
- ・ 座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

## ●左右方向の調整

- ・ ネジBで調整します。

## ●前後方向の調整

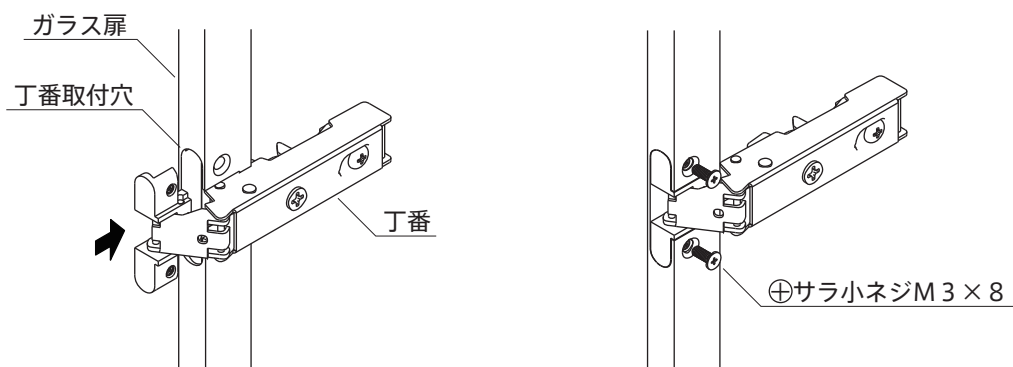
- ・ ネジCで調整します。
- ※基本的には調整しません。



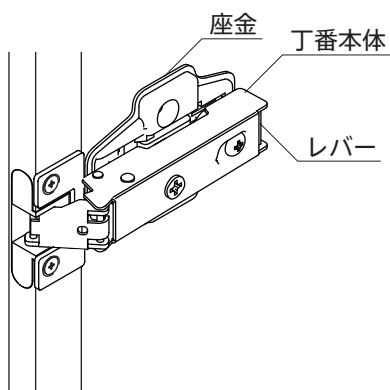


# ガラス扉用丁番本体の取付け

- ・ ガラス扉の丁番取付穴に丁番本体を差し込みます。
- ・ ⊕サラ小ネジ 3.0 × 8 (2本) にて丁番本体をガラス扉に固定します。

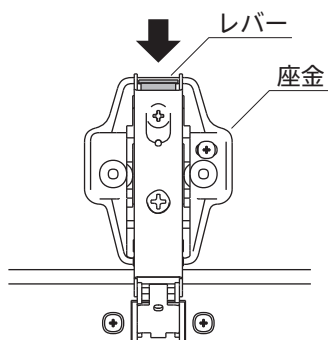


## ガラス扉（丁番）の取り外し、取付け



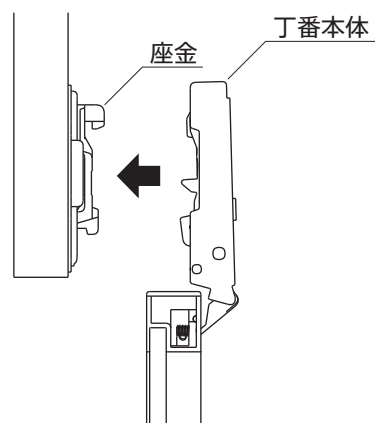
### ●取り外し

- ・ レバーを押して座金から丁番本体を取り外します。



### ●取付け

- ・ 丁番本体を座金に取付けます。



# ガラス扉（丁番）の調整

## ●上下方向の調整

- ・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

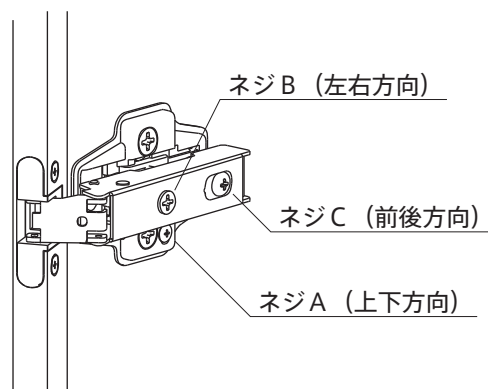
## ●左右方向の調整

- ・ネジBで調整します。

## ●前後方向の調整

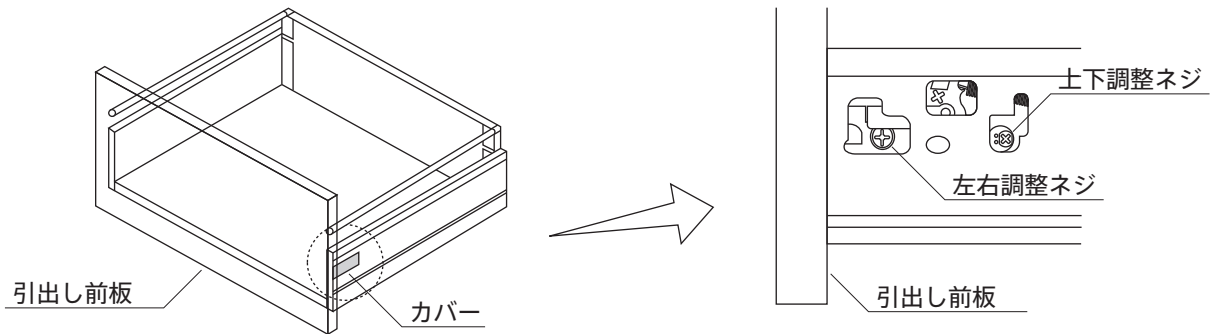
- ・丁番本体のネジCをゆるめ、前後の位置を定めて固定します。

※基本的には調整しません。



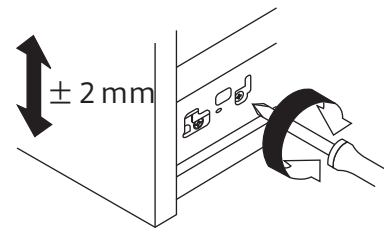
# 引出し前板の調整

- ・ 引出し前板の目地を確認し、調整を行います。
- ・ 引出し側板左右外側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ・ 調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



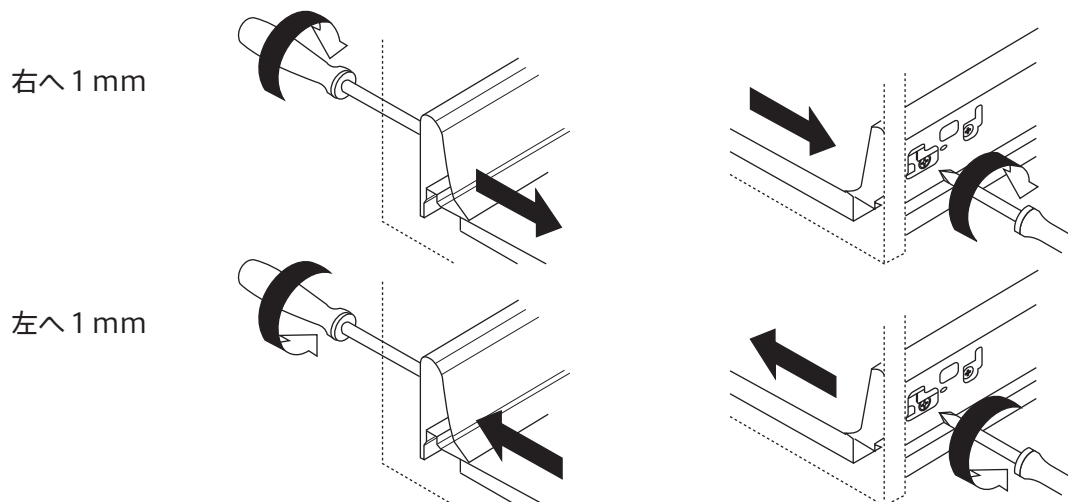
## ●上下方向の調整

- ・ 上下調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。  
± 2 mm調整できます。



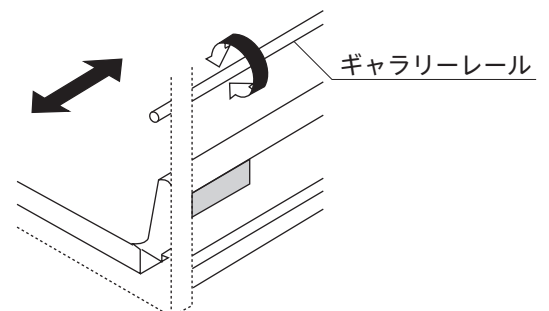
## ●左右方向の調整

- ・ 左右調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。  
± 1 mm調整できます。



## ●傾き調整

- ・ ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



# 間口 1 5 0 引出し前板の調整

## 間口 1 5 0 引出し前板の調整

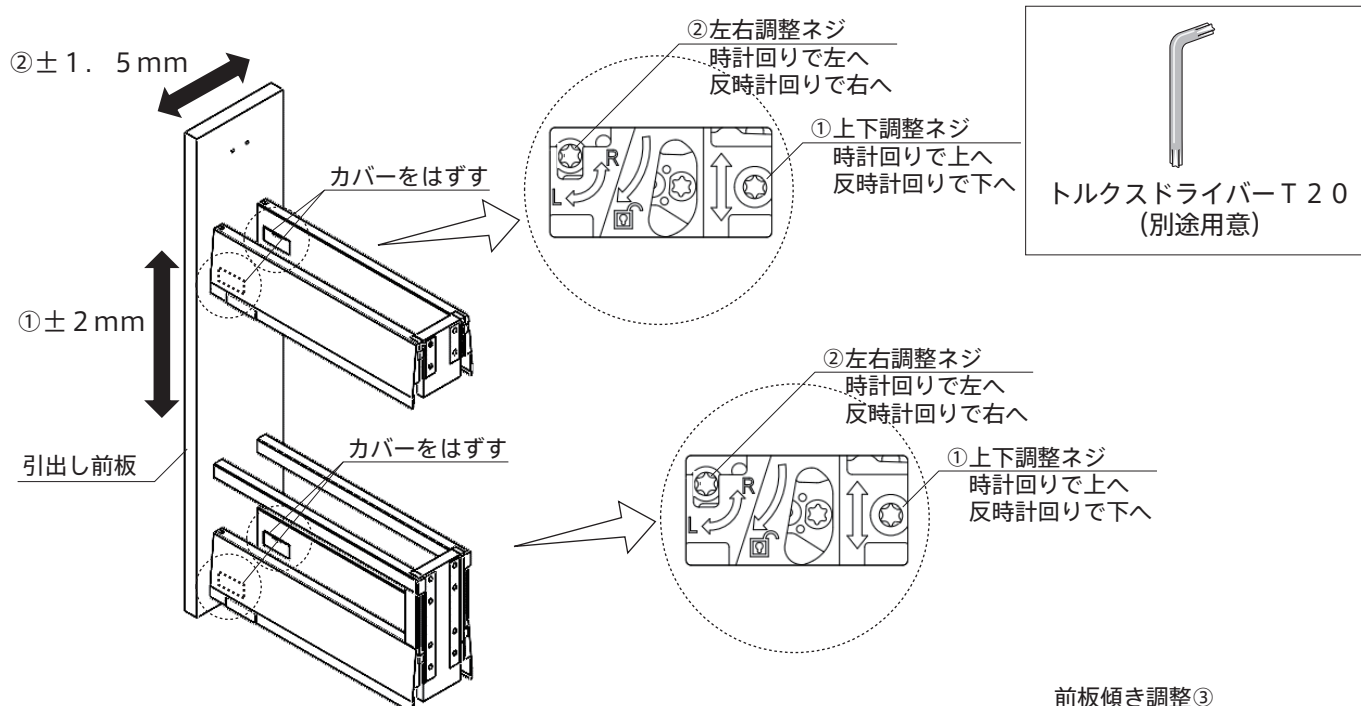
- ・ 引出し前板の目地を確認し、調整を行います。
- ・ 引出し手前の内側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ・ 調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。

### ●上下方向の調整①

- ・ 上下調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の上下方向を調整します。  
± 2 mm調整できます。

### ●左右方向の調整②

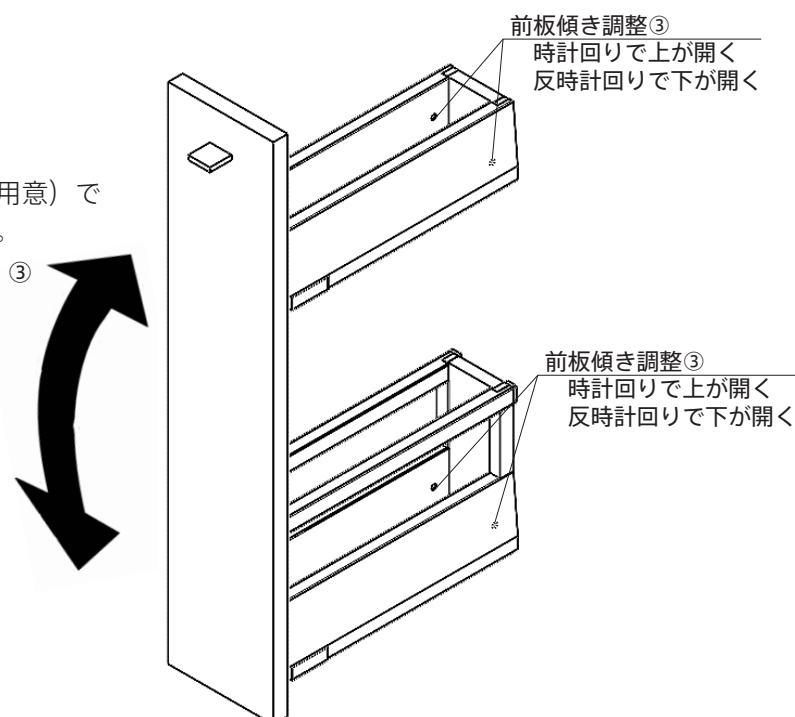
- ・ 左右調整ネジをトルクスドライバー（別途用意）で回して、引出し前板の左右方向を調整します。  
± 1. 5 mm調整できます。



- ・ 引出し後方の内側で調整を行います。

### ●傾きの調整③

- ・ 傾き調整をトルクスドライバー（別途用意）で回して引出し前板の傾きを調整します。



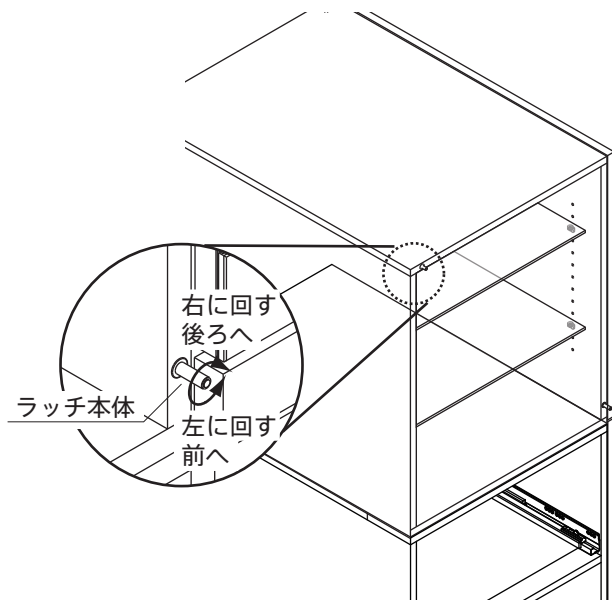
# 開き扉の調整

## 開き扉の場合

- ・扉のラッチ付近を軽く押すだけで扉が開きます。
- ※扉を閉める際は最後まで手で押し込んでください。
- ※接地部（マグネット受け座、ラッチ本体先端）が汚れると、マグネットが弱くなるため、掃除をしてきれいに保ってください。

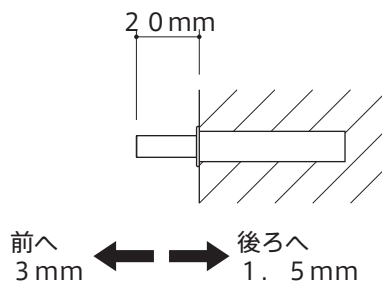
## ●ラッチのストロークの調整

- ・扉が開いている状態で、ラッチ本体を回して、ストロークを調整してください。
- ※誤作動防止のためストローク調整は調整範囲内にしてください。
- ※調整代を指定寸法以上に長くすると破損の原因になります。



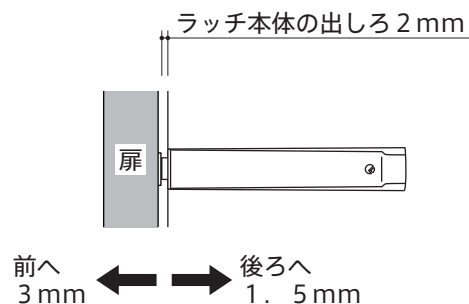
### ■扉が開いた状態

ガラス開き扉ユニット【側面図】



### ■扉が閉じた状態

開き扉ユニット【側面図】



# 取付・設置後の点検・清掃

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。
- ・スライドボードや扉など、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材などを利用して養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープなどを使用してください。

## ホルムアルデヒド発散区分

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B） F☆☆☆☆ M D F F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆

## V O C 放散性能

V O C 放散性能	4 V O C 基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品 V O C 表示ガイドライン」による

※ 4 V O C とは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。  
詳しくは、[store.toyokitchen.co.jp](https://store.toyokitchen.co.jp)をご覧ください。

トーヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>  
トーヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉

メール [tk@toyo1.toyokitchen.co.jp](mailto:tk@toyo1.toyokitchen.co.jp)

F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも  
修理／メンテナンスの  
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

